

2016年7月分新聞書評



フランス人がときめいた日本の美術館

ソフィー・リチャード、山本 やよい 著
集英社インターナショナル

フランス人美術史家が 10 年かけて日本を旅し、選りすぐった”本当に訪ねる価値がある”美術館。日本人では気付かない視点から日本美術の魅力を見ることができるガイドブック。朽木ゆり子さんもその眼力に脱帽!

産経新聞 2016/07/02

2016:4./ 143p

978-4-7976-7321-0

本体 ¥2,200+税



「奇跡の自然」の守りかた〜三浦半島・小網代の谷から〜(ちくまプリマー新書 254)

岸 由二、柳瀬 博一 著
筑摩書房

笹を刈ったり、水の流れを作ったり、人が手をかけなければ自然は守れない。流域を丸ごと保全した「小網代の森」の活動を紹介し、自然保護のあり方を考える。

産経新聞 2016/07/02、朝日新聞 2016/07/03

2016:5./ 201p 図版
16p

978-4-480-68958-0

本体 ¥880+税



きみの体の中〜きみの体はどうやって病気とたたかうのかな?〜

リチャード・ウォーカー、岩田 健太郎 著
保育社

長い時間をかけて、人の体は進化していき、さまざまな危険から自分たちの体を守る方法を作っていた。くしゃみ、キズ、嘔吐…。人の体の中で起きているミクロの戦いを、精細なイラストと共に解説。コラムなども収録。

産経新聞 2016/07/03

2015:12./ 71p

978-4-586-08549-1

本体 ¥3,000+税



無限の本棚〜手放す時代の蒐集論〜

とみさわ 昭仁 著
アスペクト

漫画、中古レコード、ジッポーライター、野球カード…。ガタガタ言っていると集めるぞコノヤロウ!蒐集にとりつかれて 50 年の人生から導き出された、驚愕のコレクション論。

産経新聞 2016/07/03

2016:3./ 239p

978-4-7572-2459-9

本体 ¥1,480+税



ジャッカ・ドフニ〜海の記憶の物語〜

津島 佑子 著
集英社

アイヌの母と和人の間に生まれ、幼くして孤児となったチカップ。16 世紀を舞台に、クリスタン一行と共に海を渡った女性の一生を描いた叙事小説。津島文学の集大成であり、最後の長編小説。遺作。

産経新聞 2016/07/03

2016:5./ 459p

978-4-08-771661-0

本体 ¥2,500+税



- ご注文の際には、タイトル・出版社名・価格のほか、資料 No.、ISBN も併せてお知らせください。
- 原価の改定、為替相場の変動などの理由により価格を変更する場合がございます。予めご了承の程お願い申し上げます。
- ご注文、ご照会は弊社本・支店・営業部(課)までお申し付けください。
- 表示価格は 2016 年 8 月時点での税抜価格です。



アフリカ音楽の正体

塚田 健一 著
音楽之友社

アフリカ音楽に興味を持つすべての人に贈る入門書。『教育音楽 中・高版』連載に大幅加筆修正。音楽の授業教材としても最適。

産経新聞 2016/07/03

2016:5./ 245p,17p
978-4-276-13570-3
本体 ¥2,400+税



もういっぱい彼女

松久 淳 著
小学館

大好きだった彼女に会いに、過去の世界に飛んでいく。インタビューで出会った老作家の話はとんでもない話、のはずだった…。大人切ないタイムスリップ・ラブストーリー。『きらら』WEB サイト版連載に加筆し書籍化。

産経新聞 2016/07/03

2016:5./ 187p
978-4-09-386441-1
本体 ¥1,300+税



半減期を祝って

津島 佑子 著
講談社

追悼・津島佑子。セシウムが半減期を迎えた 30 年後の世界を描き絶筆となった表題作ほか、著者最後の思いとメッセージを託した短篇集

産経新聞 2016/07/03

2016:5./ 105p
978-4-06-220087-5
本体 ¥1,300+税



流れをつかむ日本の歴史

山本 博文 著
KADOKAWA

東大流で身につく大人の教養!—今を生きる智慧は歴史が教えてくれる!

産経新聞 2016/07/03

2016:5./ 318p
978-4-04-400093-6
本体 ¥1,500+税



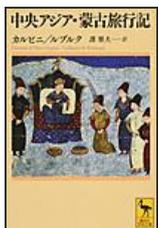
テラ・ノストラ(フィクションの楽しみ)

カルロス・フエンテス、本田 誠二 著
水声社

スペイン王家のフェリペ 2 世などの実在の人物と、ドン・キホーテなどの架空の登場人物たちを斬新な手法で錯綜させ、イベロアメリカ全体に影響を及ぼす征服者の悲劇を、旧世界・新世界・別世界の 3 部構成で物語る世紀の叙事詩。

産経新聞 2016/07/03

2016:5./ 1,091p
978-4-8010-0129-9
本体 ¥6,000+税



中央アジア・蒙古旅行記(講談社学術文庫 2374)

カルピニ、ルブルク 著
講談社

13 世紀中頃ヨーロッパから「タルタル人」の地を目指した修道士たち。ユーラシア乾燥地帯横断の苦難のなか使節の目に映ったものとは

産経新聞 2016/07/03

2016:6./ 445p
978-4-06-292374-3
本体 ¥1,330+税





それ行け!天安閣〜伝説の独裁者が現代に降臨〜

業田 良家 著
産経新聞出版

大きな発展を遂げるも国内には問題が山積みな架空の国・大華国。40年ぶりに目覚めた独裁者・天安閣は覇権国家目指して猛進するが…。迷惑国家「あるある」が満載の、毒と笑いの4コマ漫画。『正論』連載を単行本化。

2016:7./ 159p
978-4-8191-1286-4
本体 ¥1,200+税



産経新聞 2016/07/03、産経新聞 2016/07/05



音楽入門(角川ソフィア文庫 F160-1)

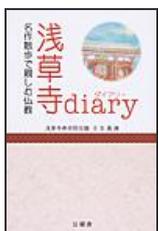
伊福部 昭 著
KADOKAWA

本能を震わす、メロディの秘密。ゴジラ音楽の原点を明かす!

2016:6./ 189p
978-4-04-400164-3
本体 ¥760+税



産経新聞 2016/07/03、朝日新聞 2016/07/17



浅草寺 diary〜名作散歩で親しむ仏教〜

壬生 真康 著
公硯舎

浅草寺の住職が、日常の暮らしや出来事を通じて、生きていくこと、自分のあり方、災害・紛争等と仏教との関わりを説く法話を紹介する。『浅草寺』誌の平成25年3月号〜平成27年7・8月号に掲載の全24編を補筆し再構成。

2016:4./ 5p,175p
978-4-9908461-2-1
本体 ¥1,500+税



産経新聞 2016/07/09



葵の月

梶 よう子 著
KADOKAWA

月は、幾つもの顔を持ち、人々の運命を照らし出す。

2016:4./ 331p
978-4-04-103818-5
本体 ¥1,700+税



産経新聞 2016/07/10



英語という選択〜アイルランドの今〜

嶋田 珠巳 著
岩波書店

アイルランドでは、日常的に話す言語が民族のことばから英語に替わってしまった。アイルランドにおける言語交替はどのように進み、どんなことばを生んだのか。そして、人々はことばに対してどんな思いを抱いているのかを探る。

2016:6./ 8p,204p,10p
978-4-00-022298-3
本体 ¥2,700+税



産経新聞 2016/07/10



敗者烈伝

伊東 潤 著
実業之日本社

敗者から学べることは、勝者から学べることよりも、はるかに多い。織田信長、平清盛、西郷隆盛など25人の英雄たちの敗因を徹底分析し、そこから教訓を学び取る。『産経新聞』連載を加筆修正し単行本化。

2016:5./ 324p
978-4-408-53684-2
本体 ¥1,600+税



産経新聞 2016/07/10



清岡卓行の円形広場

宇佐美 斉 著
思潮社

ポエジーを核に、詩と評論から小説へ、そしてさらに随筆、紀行文へと創造の輪をひろげ、ゆたかな文学世界をかたちづくる…。清岡卓行の作品を丹念に読み解いてきた著者がライフワークとして取り組んだ「詩人・作家」論の結実。

2016:6./ 254p
978-4-7837-3803-9
本体 ¥2,400+税



産経新聞 2016/07/10



明治という奇跡～栄光の時代を訪ねて～

皿木 喜久 著
展転社

帝国主義全盛の時代に、西欧列強の侵略から免れる「奇跡」を実現させたのは「明治の精神」であり、また明治人たちの「気概」だった。明治の国づくりの中に込められた「明治の精神」を、さまざまなエピソードを通して紹介する。

2016:6./ 183p
978-4-88656-426-9
本体 ¥1,300+税



産経新聞 2016/07/10



ぼくのいちにちどんなおと?(日本傑作絵本シリーズ)

福音館書店

こうちゃんの一日は、どんな音?洗顔、犬と猫のケンカ、水遊び、歯磨き…。聞き慣れた「音」を、ジャズ・ピアニスト山下洋輔の自由なオノマトペと、むろまいこの立体表現で描きます。耳でも目でも楽しめる絵本。

2016:6./ 36p
978-4-8340-8263-0
本体 ¥1,400+税



産経新聞 2016/07/10



《ドン・キホーテ》見参!～狂気を失った者たちへ～

桑原 聡 著
水声社

“高貴なる人生”を歩むには?登場人物たちの魂を震撼させる数々の名言を頼りに、スペイン古典文学の金字塔「ドン・キホーテ」を読み解く。『産経新聞』連載を再構成し単行本化。

2016:7./ 306p
978-4-8010-0190-9
本体 ¥2,500+税



産経新聞 2016/07/10



箸はすごい

エドワード・ワン、仙名 紀 著
柏書房

「フォーク」の国から見た不思議不可解な「箸」の世界

2016:6./ 257p 図版
12p
978-4-7601-4712-0
本体 ¥2,200+税



産経新聞 2016/07/10、読売新聞 2016/07/31



「暗黒・中国」からの脱出～逃亡・逮捕・拷問・脱獄～(文春新書 1083)

顔 伯鈞 著
文藝春秋

腐敗しきった習近平独裁体制に声を上げた若きエリートは、度重なる逮捕と拷問に耐え、自由と民主化のため仲間たちと逃亡を続ける。凄まじい人権侵害と闘い続ける、中国共産党元エリート学者の迫真の手記。

2016:6./ 253p
978-4-16-661083-9
本体 ¥780+税



産経新聞 2016/07/10、日本経済新聞 2016/07/10



天才

石原 慎太郎 著
幻冬舎

幼少期のコンプレックス、政界入りのきっかけ、角福戦争の内幕、ロッキード事件の真相、田中派分裂の舞台裏、家族との軋轢…。戦後日本の基盤を作り上げながら、毀誉褒貶相半ばする田中角栄の汗と涙で彩られた生涯を描く。

産経新聞 2016/07/16

2016:1./ 226p
978-4-344-02877-7
本体 ¥1,400+税



ダムに行こう!〜空撮 DVD 付きダム写真集〜

萩原 雅紀、庄嶋 與志秀 著
学研

絶景!放流!ダムの第一人者とプロ写真家が、今見ておくべきダム 86 基を厳選。各ダムの魅力や見どころ、データを、迫力の写真とともに紹介する。ダム用語解説も収録。ドローンで撮影した 70 分の空撮 DVD 付き。

産経新聞 2016/07/16

2016:4./ 1 冊(ページ付なし)
978-4-05-406384-6



シスト

初瀬 礼 著
新潮社

タジキスタンで原因不明の感染症が発生。それは、感染から約 1 ヶ月で死に至り、特効薬もないという恐ろしい病だった。フリーのビデオジャーナリスト・万里菜は、タジキスタン取材に赴くが…。社会派サスペンス。

産経新聞 2016/07/17

2016:4./ 317p
978-4-10-340051-6
本体 ¥1,800+税



ヨーロッパ・コーリング〜地べたからのポリティカル・レポート〜

ブレイディみかこ 著
岩波書店

社会保障の削減や貧困の拡大など、日本と同じ問題に直面する欧州で、新たな求心力を持った左派が支持を集めている。在英 20 年のライターが熱い思いとクールな筆致で綴る政治時評。『Yahoo!ニュース』掲載等を単行本化。

産経新聞 2016/07/17

2016:6./ 9p,289p
978-4-00-002399-3
本体 ¥1,800+税



永遠の武士道〜語り伝えたい日本人の生き方〜

多久 善郎 著
明成社

剣豪・宮本武蔵の究極の悟り、今を生きることの大切さを説いた「葉隠」…。江戸初期から現代に至るまで、日本人の生き方に脈々と息づく「武士道の言葉」を紹介する。『祖国と青年』連載を元に単行本化。

産経新聞 2016/07/17

2016:5./ 317p
978-4-905410-38-6
本体 ¥1,800+税



よくわかるリベンジポルノ防止法

平沢 勝栄、三原 じゅん子、山下 貴司 著
立花書房

リベンジポルノ防止法について、立案担当者自ら、問題の現状、制定経緯、私人的画像記録等の定義、削除手続、罰則等を Q&A 方式で分かりやすく解説。編著者による対談も掲載。

産経新聞 2016/07/17

2016:6./ 14p,209p
978-4-8037-0723-6
本体 ¥2,000+税





三声書簡～1888-1890～

アンドレ・ジッド、ピエール・ルイス、ポール・ヴァレリー、松田 浩則、山田 広昭、塚本 昌則、森本 淳生 著

水声社

ジッド、ルイス、ヴァレリーというフランスを代表する作家 3 人が、1888 年?1890 年の青年期に交わした 189 通の往復書簡集。彼らはどんな交流を行う中で成熟していったのか。フランス文学を知る上での貴重なテキスト。

2016:5./ 695p
978-4-8010-0166-4

本体 ¥8,000+税



産経新聞 2016/07/17



日本語あそび学～平安時代から現代までのいろいろな言葉あそび～

稲葉 茂勝、倉島 節尚、ウノ カマキリ 著

今人舎

しりとり、しゃれ・だじゃれ、かけことば、アナグラム、山号寺号、回文…。平安時代から現代までの言葉あそびの種類やつくり方をイラストを交えてわかりやすく解説。いろいろな言葉あそびに挑戦できるコーナーやコラムも掲載。

2016:6./ 63p

978-4-905530-58-9

本体 ¥1,800+税



産経新聞 2016/07/17



尻尾と心臓

伊井 直行 著

講談社

回り道をしなければ、見えないことがある。仕事にも、人生にも。未知の経験を求めて転職した女が「会社」の闇の中で見つけたものは?

2016:5./ 305p

978-4-06-220052-3

本体 ¥1,800+税



産経新聞 2016/07/17、日本経済新聞 2016/07/24



NEW WORLD～「新日本プロレスワールド」公式ブック～(SHINCHO MOOK)

新潮社 編

新潮社

断言します。新日本プロレスは今、一番面白い。ベストセラー作家、哲学者、そして選手たちが書き下ろす、プロレス新世界のバイブル!

2016:6./ 127p

978-4-10-790242-9

本体 ¥926+税



産経新聞 2016/07/23



よるのおさんぽ

岩崎書店

さあ、夜のおさんぽにでかけよう!パパとママがねむったら、ひみつの時間がはじまるよ。夢いっぱいのおやすみ前にオススメ絵本♪

2016:6./ 32p

978-4-265-85069-3

本体 ¥1,200+税



産経新聞 2016/07/24



評伝ウィリアム・モリス

蛭川 久康 著

平凡社

デザイン・詩・社会主義に巨大な功績を残した万能人モリス。その華やかな生涯と多彩な仕事の全てを概観した、本邦初の書き下し評伝。

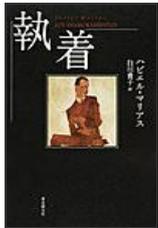
2016:6./ 547p

978-4-582-83731-5

本体 ¥5,800+税



産経新聞 2016/07/24



執着(海外文学セレクション)

ハビエル・マリアス 著
東京創元社

マドリードの出版社に勤める独身の編集者マリアが憧れていた夫婦。その夫が殺された。通り魔殺人?三角関係の清算?それとも...?現代スペインを代表する作家による、愛と死と罪をめぐる哲学小説。

2016:6./ 334p
978-4-488-01662-3
本体 ¥2,500+税



産経新聞 2016/07/24



げんこつで世界を変える!〜反逆のアーティスト、海を渡る〜(THE INTERVIEWS 5)

篠原 有司男 著
コスモの本

1960年代の日本のアートシーンに嵐を巻き起こした篠原有司男。現在もコンテンポラリー・アートの最先端を疾走する84歳の前衛芸術家がニューヨークで見つけたものとは。2015年10月に行われたインタビューを収録。

2016:5./ 205p
978-4-86485-029-2
本体 ¥1,500+税



産経新聞 2016/07/24



人間万事?ばっかり(ちくま文庫 や 22-37)

山田 風太郎 著
筑摩書房

時は移れど人間の本質は変わらない。世相からマージャン・酒・煙草、風山房での日記までを1冊に収める。単行本生前未収録エッセイの文庫化第4弾。

2016:7./ 425p
978-4-480-43373-2
本体 ¥1,000+税



産経新聞 2016/07/24



京都の意匠(デザイン)〜暮らしと建築のスタイル〜

吉岡 幸雄 著
紫紅社

20年前にすでに消えゆくものであった〈京風デザイン〉。古いけれども新しいその意匠は、21世紀が15年以上経過した今、新鮮な感動をそれぞれに与えてくれます。

2016:6./ 283p
978-4-87940-620-0
本体 ¥3,500+税



産経新聞 2016/07/24



やがて哀しき憲法九条〜あなたの知らない憲法九条の話〜

加藤 秀治郎 著
展転社

日本国憲法はどのような過程で制定されたのか。自衛隊は軍隊なのか。集団的自衛権をめぐる政府の憲法解釈はどのようなものなのか。難しい憲法九条について解説する。楽しく読めてためになる、憲法九条の本。

2016:6./ 189p
978-4-88656-427-6
本体 ¥1,500+税



産経新聞 2016/07/24



過去をもつ人

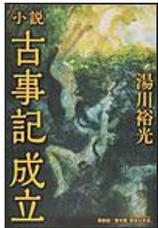
荒川 洋治 著
みすず書房

過ぎ去ったものが厚みをまし、世界をつくりつづける。過去の新しい見方、読み方も必要になるのだろう…。新聞などに発表されたエッセイの中から、読書にかかわる61編を選び、書き下ろし「銅のしずく」を加えて単行本化。

2016:7./ 227p
978-4-622-08520-1
本体 ¥2,700+税



産経新聞 2016/07/24



小説古事記成立

湯川 裕光 著
K&Kプレス

天才たちは後世に伝えたい事実を、秘かに「古事記」の中に残した。その秘密を解く鍵が「書紀」との記述を比べることで発見される。古代史にまつわる挿話を素材に、「古事記」の成立にかかわる謎の解明を組み合わせた小説。

2016:6./ 342p
978-4-906674-66-4
本体 ¥1,800+税



産経新聞 2016/07/24



炎と苗木〜田中慎弥の掌劇場〜

田中 慎弥 著
毎日新聞出版

田中ワールドへようこそ。女と、男と、そして神。あらゆる<私>に出逢える 44 篇の掌(てのひら)の小説集。『毎日新聞』西部本社版連載を単行本化。

2016:5./ 142p
978-4-620-10820-9
本体 ¥1,500+税



産経新聞 2016/07/30



DEDICATED〜YASUYUKI SHUTO KAZUMI KURIGAMI〜

操上 和美 著
赤々舎

「全てになりきる卓越したテクニック。そう...それ自体で全部である存在」と、モリス・ベジャールに言わしめた Shuto の進化する肉体。操上和美が公私ともに親交の深いダンサー・首藤康之を撮影した写真集。

2016:6./ 1 冊(ページ付なし)
978-4-86541-046-4
本体 ¥3,800+税



産経新聞 2016/07/30



子どもオリンピック新聞〜どこから読んでも面白い〜

世界文化社

写真とイラストを使い新聞形式で編集、オリンピックの歴史や記録、感動物語、その時代背景などを1冊にまとめました。

2016:4./ 159p
978-4-418-16814-9
本体 ¥1,300+税



産経新聞 2016/07/31



犬死伝〜赫ける、草莽の志士〜

小嵐 九八郎 著
講談社

「偽官軍」と呼ばれ散っていった幕末の士、相楽総三。年貢半減を標榜しながらも薩長に切り捨てられた、赤報隊の真実を描く歴史小説!

2016:6./ 317p
978-4-06-220105-6
本体 ¥1,900+税



産経新聞 2016/07/31



地図マニア空想の旅(知のトレッキング叢書)

今尾 恵介 著
集英社インターナショナル

一枚の地図と想像力があれば、遠い外国の地や、過去の日本へ行ける。長年地図から土地の風景を読みとり続けてきた地図研究家が辿り着いた「空想の旅」は、今まで不可能だった旅を現実のものにした!

2016:6./ 252p
978-4-7976-7318-0
本体 ¥1,300+税



産経新聞 2016/07/31



アウシュヴィッツの図書係
アントニオ・G.イトウルベ 著
集英社

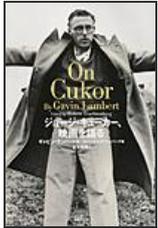
1944年、アウシュヴィッツ強制収容所に作られた秘密の図書館。本の所持が禁じられているなか、図書係をつとめる十四歳のユダヤ人少女ディタは、命がけて本を隠し持つ。実話に基づいた感涙必至の大作!

産経新聞 2016/07/31

2016:7./ 445p
978-4-08-773487-4
本体 ¥2,200+税



* 9 7 8 4 0 8 7 7 3 4 8 7 4 *



ジョージ・キューカー、映画を語る
ロバート・トラクテンバーグ 編
ジョージ・キューカー、ギャビン・ランバート 著
国書刊行会

『マイ・フェア・レディ』『スタア誕生』など正統派ハリウッド映画の名監督 G・キューカーに、映画づくりの秘訣を聞き尽くす!

産経新聞 2016/07/31

2016:6./ 484p,9p
978-4-336-06070-9
本体 ¥4,800+税



* 9 7 8 4 3 3 6 0 6 0 7 0 9 *



大人の極意
村松 友視 著
河出書房新社

若造りにいそむ高齢者が氾濫する現代に、人間の醍醐味にあふれた「大人」の魅力を贅沢に描き出す。年齢を重ねることはかつこいい!

産経新聞 2016/07/31

2016:7./ 224p
978-4-309-02480-6
本体 ¥760+税



* 9 7 8 4 3 0 9 0 2 4 8 0 6 *



ひどい捜査〜検察が会社を踏み潰した〜(講談社+α 文庫 G285-1)
石塚 健司 著
講談社

特捜の実像を暴く!社長が手塩にかけて育てた、その小さな会社を、検察は平然と葬り去った。最も残酷かつ巧妙な方法で...

産経新聞 2016/07/31

2016:7./ 380p
978-4-06-281678-6
本体 ¥780+税



* 9 7 8 4 0 6 2 8 1 6 7 8 6 *



国のために死ぬるか〜自衛隊「特殊部隊」創設者の思想と行動〜(文春新書 1069)
伊藤 祐靖 著
文藝春秋

新安保法制が施行され、「自衛隊員の戦死」が現実味を帯びてきた。今の日本という国家に「死ぬ」と命じる資格はあるのか?海上自衛隊特殊部隊の創設者が、自身の経験をもとに「国のために死ぬ」ことを突き詰めて考える。

産経新聞 2016/07/31

2016:7./ 255p
978-4-16-661069-3
本体 ¥780+税



* 9 7 8 4 1 6 6 6 1 0 6 9 3 *



彼女のひたむきな12カ月
アンヌ・ヴィアゼムスキー、原 正人 著
DU BOOKS

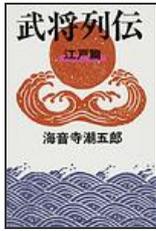
ゴダールに恋した青春の日々。祖父モーリヤック、ジャン=ピエール・レオ、トリュフォー、ジャンヌ・モロー...。綺羅星のごとき人々と過ごした激動の1年を、映画監督ゴダールの元妻アンヌ・ヴィアゼムスキーが描く自伝的小説。

産経新聞 2016/07/31

2016:7./ 326p
978-4-907583-65-1
本体 ¥2,400+税



* 9 7 8 4 9 0 7 5 8 3 6 5 1 *

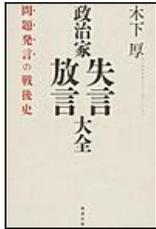


武將列伝<江戸篇>(文春文庫)

海音寺 潮五郎 著
文芸春秋
0

朝日新聞 2016/07/03

2008:7./ 384p
978-4-16-713557-7
本体 ¥750+税



政治家失言・放言大全~問題発言の戦後史~

木下 厚 著
勉誠出版
数々の問題発言は、日本政治の<本音>なのか?終戦直後から原発・歴史認識問題まで、政治を揺るがし、国民の議論を呼んだ約 500 の失言・放言を徹底して集成。発言の背景・その後の経緯まで詳細に解説する。

朝日新聞 2016/07/03

2015:1./ 9p,781p
978-4-585-22103-6
本体 ¥3,500+税



その「おこだわり」、俺にもくれよ!!<1>(ワイド KC)

清野 とおる 著
講談社
『東京都北区赤羽』の清野とおる新境地!自身の「おこだわり」で日々を楽しく過ごす「おこだわり人」を描くノンフィクション漫画!

朝日新聞 2016/07/03

2015:6./ 192p
978-4-06-388471-5
本体 ¥650+税



私たちの声を議会へ~代表制民主主義の再生~(岩波現代全書 078)

三浦 まり 著
岩波書店
日本では少数のエリートが意思決定を独占し、人びとの意見が政治に反映されない状態が続いている。政治家が人びとの声を聴かなくなった理由を探り、代表制民主主義を立て直すための方策について論じる。

朝日新聞 2016/07/03

2015:11./ 17p,212p
978-4-00-029178-1
本体 ¥2,000+税



科学の経済学~科学者の「生産性」を決めるものは何か~

ポーラ・ステファン 著
日本評論社
科学研究者の創造性を発揮させ、技術革新を促進する政策とは何か。国の長期的な経済成長の鍵を握る、新しく野心的な経済学。

朝日新聞 2016/07/03

2016:3./ 10p,174p,20p
978-4-535-55792-5
本体 ¥2,700+税



その「おこだわり」、俺にもくれよ!!<2>(ワイド KC)

清野 とおる 著
講談社
おこたりにく、おこだわって、ご多幸になろう!デフレ時代を生き延びる術として注目を浴びる「おこだわり」、計 11 おこだ掲載!!

朝日新聞 2016/07/03

2016:2./ 176p
978-4-06-337841-2
本体 ¥650+税





18歳からの民主主義(岩波新書 新赤版 1599)

岩波新書集部 編
岩波書店

今日のあなたの1票が、もしかしたら明日を変えるかもしれません。ミンシュシュギって何? 選挙って、何のためにあるの? ゼロからわかるポイントを、その道の達人たちが、的を絞ってやさしく解説します。

2016:4./ 6p,230p
978-4-00-431599-5
本体 ¥840+税



朝日新聞 2016/07/03



小尾俊人の戦後〜みすず書房出発の頃〜

宮田 昇 著
みすず書房

敗戦の年にみすず書房を立ち上げた小尾俊人。フランクフル「夜と霧」の出版に至るまでの試行錯誤と奮闘、時代と向き合う人となり、親交が深かった著者が描く。小尾の日記「1951年」と『みすず』初期の編集後記も併録。

2016:4./ 402p,22p
978-4-622-07945-3
本体 ¥3,600+税



朝日新聞 2016/07/03



ロマンティックあげない

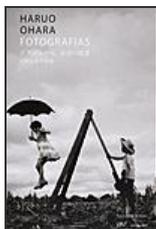
松田 青子 著
新潮社

「ポニョ」は果たしていい名前? パスタセットにバゲットは必要? ハートをあげるの女の子だけ? 日常に溢れる「小さな違和感」をプチプチ退治するエッセイ集。『yomyom pocket』連載を書籍化。

2016:4./ 221p
978-4-10-350011-7
本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2016/07/03



ブラジルの光、家族の風景〜大原治雄写真集〜

影山 千夏、セルジオ・ブルジ 編
大原 治雄 著
サウダージ・ブックス

ブラジル移民の写真家・大原治雄。その写真に記憶されているのは、愛おしく宝物のような日々。貴重なモノクロ写真 180 点を収録。

2016:4./ 174p
978-4-907473-07-5
本体 ¥2,900+税



朝日新聞 2016/07/03



認知資本主義〜21世紀のポリティカル・エコノミー〜

山本 泰三 編
内藤 敦之 著
ナカニシヤ出版

「認知資本主義」を分析する初めての解説書

2016:4./ 6p,265p
978-4-7795-0937-7
本体 ¥2,600+税



朝日新聞 2016/07/03



不審者のデモクラシー〜ラクラウの政治思想〜

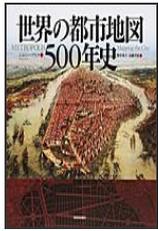
山本 圭 著
岩波書店

稀代の哲学者 E.ラクラウの政治思想から、来たるべき主体をラディカルに導き出そうとする野心的試み

2016:5./ 8p,293p,17p
978-4-00-061136-7
本体 ¥3,700+税



朝日新聞 2016/07/03



世界の都市地図 500年史

ジェレミー・ブラック、野中 邦子、高橋 早苗 著
河出書房新社

壮麗な景観図から驚異的な細密画まで、世界中の大都市の歴史を約 200 点にのぼる貴重な地図でたどるオールカラー・ヴィジュアル本。

朝日新聞 2016/07/03

2016:5./ 224p
978-4-309-22656-9

本体 ¥4,500+税



* 9 7 8 4 3 0 9 2 2 6 5 6 9 *



アイヌプリの原野へ〜響きあう神々の謡〜

伊藤 健次 著
朝日新聞出版

水音のようなトンコリの調べに誘われて旅をした。神々と人と自然がともにあるアイヌプリの精神と、神謡の世界そのままに生きる動物たちを写真とともに迎える、美しく優しい大地の物語。『家庭画報』連載に加筆し書籍化。

朝日新聞 2016/07/03

2016:4./ 158p
978-4-02-251378-6

本体 ¥2,300+税



* 9 7 8 4 0 2 2 5 1 3 7 8 6 *



荒仏師運慶

梓澤 要 著
新潮社

鎌倉武士に美を発見し、愛欲の只中に仏を見出した稀代の仏師運慶。新しい仏の姿の追求と祈りのはざままで格闘した天才を描く歴史小説。

朝日新聞 2016/07/03

2016:5./ 364p
978-4-10-334532-9

本体 ¥1,800+税



* 9 7 8 4 1 0 3 3 4 5 3 2 9 *



逆襲、につぼんの明るい奥さま(小学館文庫 な 28-1)

夏石 鈴子 著
小学館

逃げてばかりいる夫。言うことを聞かない子供。身勝手な姑。無自覚な世間の好奇の目。理解のない上司…。たえきれない思いを胸に今日も生きる「奥さま」の物語。明日を生きる勇気をもたらえる 8 つの共感ストーリー。

朝日新聞 2016/07/03

2016:6./ 221p
978-4-09-406303-5

本体 ¥510+税



* 9 7 8 4 0 9 4 0 6 3 0 3 5 *



千駄木の漱石(ちくま文庫 も 11-11)

森 まゆみ 著
筑摩書房

英語・英文学教師から人気作家へ転身、代表作のアイデアも得た千駄木。なのに、嫌だ、豚臭い、慈悲のために永住する……。そんな素顔の漱石を活写。

朝日新聞 2016/07/03

2016:6./ 348p
978-4-480-43358-9

本体 ¥800+税



* 9 7 8 4 4 8 0 4 3 3 5 8 9 *



語彙力を鍛える〜量と質を高めるトレーニング〜(光文社新書 821)

石黒 圭 著
光文社

語彙力のある人とは、「文脈に合わせて適切な語を選択する力を持った人」。語彙力を量と質の両面から強化する 22 のメソッドを紹介。脳内の辞書を豊かにし、使用可能な語彙を増やし、それを効果的に表現に活用する方法を解説。

朝日新聞 2016/07/03

2016:5./ 249p
978-4-334-03924-0

本体 ¥740+税



* 9 7 8 4 3 3 4 0 3 9 2 4 0 *



ひきこもる女性たち(ベスト新書 510)

池上 正樹 著
ベストセラーズ

「主婦」や「家事手伝い」といった、疑似的に「ひきこもりつつ、ひきこもりと呼ばれない」女性たち。長年ひきこもり問題を追ってきた著者が、統計から消され、「弱者」にすらなれない女性たちの実態に迫る。

朝日新聞 2016/07/03

2016:5./ 199p
978-4-584-12510-6
本体 ¥830+税



1945年のクリスマス～日本国憲法に「男女平等」を書いた女性の自伝～(朝日文庫 36-1)

ベアテ・シロタ・ゴードン 著
朝日新聞出版

女性が幸せにならなければ、日本は平和にならない。10年間日本で育ち、22歳の若さで日本国憲法 GHQ 草案の作成に参加、現在の人権条項の原型を書いた女性の自伝。ジョン・ダワーの寄稿を増補して文庫化。

朝日新聞 2016/07/03

2016:6./ 394p
978-4-02-261857-3
本体 ¥860+税



春よ来るな<1>(KC デラックス)

濱崎 真代、草水 敏 著
講談社

都築卓也は、父の入院先で出会った白衣の少女の懸命な姿に心うたれ、医者を目指す。訪れた医大の学園祭で意外な光景を目にするがー!?

朝日新聞 2016/07/03

2016:6./ 200p
978-4-06-377483-2
本体 ¥600+税



あたらしい憲法草案のはなし

自民党の憲法改正草案を爆発的にひろめる有志連合 著
太郎次郎社エディタス

草案は何を変えようとしているのか?立憲主義に大胆に挑戦する改憲内容を、起草者たちの主張と願望によりそって語る異色の解説書。

朝日新聞 2016/07/03

2016:6./ 95p
978-4-8118-0793-5
本体 ¥741+税



ビールはゆっくり飲みなさい(日経プレミアムシリーズ 310)

藤原 ヒロユキ 著
日本経済新聞出版社

身近に買えるようになったクラフトビールの選び方や料理とのペアリングから、いつものあの銘柄を10倍美味しく飲むための注ぎ方、保管方法、グラスの選び方、味わい方まで、第一人者がビール術を語り尽くす。

朝日新聞 2016/07/03

2016:6./ 205p
978-4-532-26310-2
本体 ¥850+税



検証熊本大地震～なぜ倒壊したのか?プロの視点で被害を分析～(日経 BP ムック)

日経アーキテクチュア、日経ホームビルダー、日経コンストラクション 編
日経BP社

未曾有の建造物倒壊はなぜ起きたのか?「建築」「住宅」「土木」の専門誌が徹底的に検証。

朝日新聞 2016/07/03

2016:6./ 177p
978-4-8222-0066-4
本体 ¥2,600+税





太陽の肖像～文集～

勝井 三雄、蔦谷 典子 編
奈良原 一高 著
白水社

戦後を代表する写真家、初のエッセイ集。自叙伝をはじめ、写真家として核となる思考の流れを辿る。代表写真 45 点を収録した決定版!

2016:4./ 381p
978-4-560-08496-0
本体 ¥3,400+税



朝日新聞 2016/07/03、東京・中日新聞 2016/07/10



科学の曲がり角～ニールス・ボーア研究所 ロックフェラー財団 核物理学の誕生～

フィン・オーセラー、矢崎 裕二 著
みすず書房

研究機関が経済援助を受けるとどうなるか。第二次大戦から現在にいたる、科学が国家と経済界に組み込まれていく起源を、ニールス・ボーア研究所とロックフェラー財団とのやりとりから考察する。

2016:5./
13p,310p,115p
978-4-622-07987-3
本体 ¥8,200+税



朝日新聞 2016/07/03、読売新聞 2016/07/03



父の生きる(光文社文庫 い48-2)

伊藤 比呂美 著
光文社

老いてなお生きる苦しみを、死と向き合う寂しさを、娘に打ち明ける父であります。詩人・伊藤比呂美が日本とアメリカを往復する遠距離介護を通して、「私が頼りにもしてきた」父の最期に寄り添い切った 3 年半の記録。

2016:6./ 235p
978-4-334-77306-9
本体 ¥560+税



朝日新聞 2016/07/03、読売新聞 2016/07/24



科学の発見

スティーヴン・ワインバーグ、赤根 洋子 著
文藝春秋

ギリシャの哲人の思索はポエムだった。そこから観察、実証による現代科学がいかにかに成立したか。物理学者スティーヴン・ワインバーグがテキサス大学で行ってきた科学史の講義に基づいた著書の邦訳。

2016:5./ 428p
978-4-16-390457-3
本体 ¥1,950+税



朝日新聞 2016/07/03、読売新聞 2016/07/31



昆虫の哲学

ジャン＝マルク・ドルーアン 著
みすず書房

アリストテレス以来、人間は昆虫をどう考えてきたのか?ファールブルとダーウィンを軸に、生物多様性、ユクスキュルの環境世界論、デリダの動物論まで論じる、刺激的な科学エッセー。

2016:5./ 212p,31p
978-4-622-07988-0
本体 ¥3,600+税



朝日新聞 2016/07/03、読売新聞 2016/07/31、毎日新聞 2016/07/31



書店と民主主義～言論のアーリーナのために～

福嶋 聡 著
人文書院

「紙の本」の危機は「民主主義」の危機である。書店界の名物店長による現場からのレポート、緊急出版。

2016:6./ 183p
978-4-409-24109-7
本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2016/07/03、日本経済新聞 2016/07/03



人工知能は敵か味方か～パートナー、主人、奴隷ー人間と機械の関係を決める転換点～

ジョン・マルコフ 著

日経BP社

グーグルの自動運転車、自律ロボット、アップルの Siri-。人工知能やロボットがビジネス、教育、ヘルスケアに導入されつつある。AI とロボットは世界をどう変えるのか?進化を遂げる人工知能と人間の将来を考察する。

2016:6./ 450p
978-4-8222-5141-3

本体 ¥2,200+税



朝日新聞 2016/07/03、日本経済新聞 2016/07/31



現代日本の「見えない」貧困～生活保護受給母子世帯の現実～(明石ライブラリー)

青木 紀 著

明石書店

長引く未曾有の不況下で、ますます深刻化してきている生活不安。ようやく語られ始めた「近頃の貧困」の問題を取り上げ、経済的・社会的に不利を負った階層の家族の現実と不利の「再生産」過程を考察する論考集。

2003:8./ 255p
978-4-7503-1770-0

本体 ¥2,800+税



朝日新聞 2016/07/10



貧困を考えよう(岩波ジュニア新書)

生田 武志 著

岩波書店

現在、経済的理由で進学できなかつたり、中退する生徒が各地で急増している。1999 年の池袋無差別殺傷事件をはじめ、2000 年代の貧困の問題を取り上げながら、その実態を見つめ、問題解決の道を探る。

2009:10./ 14p,223p
978-4-00-500638-0

本体 ¥840+税



朝日新聞 2016/07/10



子どもの貧困と社会的排除

テス・リッジ、中村 好孝、松田 洋介、渡辺 雅男 著

桜井書店

「流行についていけない」「放課後友だちと遊ぶお金がない」…。現代の消費社会のなかで、いじめや排除と隣り合わせに生きる子どもの貧困経験を、子どもに直接インタビューすることで得られた生の声をとおして浮き彫りにする。

2010:5./ 315p,30p
978-4-921190-65-1

本体 ¥3,200+税



朝日新聞 2016/07/10



どくとるマンボウ航海記(中公文庫)

北 杜夫 著

中央公論新社

0

1973:12./ 235p
978-4-12-200056-8

本体 ¥533+税



朝日新聞 2016/07/10



大西民子歌集～増補『風の曼陀羅』～(短歌研究文庫 10)

大西 民子 著

短歌研究社

0

1994:1./ 216p
978-4-88551-142-4

本体 ¥1,796+税



朝日新聞 2016/07/10



ヒトラー<上> 1889-1936 傲慢
 イアン・カーショウ 著
 白水社
 「ヒトラー研究」の金字塔、評伝の決定版!

朝日新聞 2016/07/10

2015:12./ 611p,190p
 図版 32p
 978-4-560-08448-9
 本体 ¥8,000+税



1998年の宇多田ヒカル(新潮新書 650)
 宇野 維正 著
 新潮社
 「史上最も CD が売れた年」に奇跡のように揃って登場した、宇多田ヒカル、椎名林檎、aiko、浜崎あゆみ。その栄光と苦悩に「革新・逆襲・天才・孤独」をキーワードに迫る。

朝日新聞 2016/07/10

2016:1./ 223p
 978-4-10-610650-7
 本体 ¥740+税



漱石追想(岩波文庫 31-201-1)
 十川 信介 編
 岩波書店
 「マント着て黙りて歩く先生と肩をならべて江戸川端を」(寺田寅彦)。同級生、留学仲間、同僚、教え子、文学者や家族など、同じ時間を過ごした 49 人が、記憶のなかの素顔の漱石を語る。

朝日新聞 2016/07/10

2016:3./ 465p
 978-4-00-312011-8
 本体 ¥900+税



ヒトラー<下> 1936-1945 天罰
 イアン・カーショウ 著
 白水社
 「ヒトラー研究」の金字塔、評伝の決定版!

朝日新聞 2016/07/10

2016:4./ 870p,274p 図
 版 48p
 978-4-560-08449-6
 本体 ¥11,000+税



スノーデン・ショック~民主主義にひそむ監視の脅威~
 デヴィッド・ライアン、田島 泰彦、大塚 一美、新津 久美子 著
 岩波書店
 スノーデンはアメリカ国家安全保障局のデータ監視がオーウェル「一九八四年」をはるかに凌ぐことを暴露した。打ち続くテロに対抗する「安全国家」の出現を見据え、デジタル時代の自由と民主主義を考える。

朝日新聞 2016/07/10

2016:4./ 18p,159p,35p
 978-4-00-001084-9
 本体 ¥1,900+税



原発プロパガンダ(岩波新書 新赤版 1601)
 本間 龍 著
 岩波書店
 なぜ多くの国民が原子力推進を肯定してきたのか。そこには日本独特の広告代理店システムを駆使した「安全神話」の刷り込みがあった。40 余年にわたる国民的洗脳の実態と、その実行主体と協力者、手法と事例を解説する。

朝日新聞 2016/07/10

2016:4./ 10p,216p
 978-4-00-431601-5
 本体 ¥820+税





風土記の世界(岩波新書 新赤版 1604)

三浦 佑之 著
岩波書店

風土記は古代を知る、何でもありの宝箱。風土記の成立や内容を概説的に整理し、ヤマトタケルを天皇として描く常陸国、独自の国意識の現れる出雲国など、新たな読みで古代世界の謎に迫る。

2016:4./ 7p,244p
978-4-00-431604-6

本体 ¥840+税



朝日新聞 2016/07/10



自衛隊の闇～護衛艦「たちかぜ」いじめ自殺事件の真実を追って～

大島 千佳、NNNドキュメント取材班 著
河出書房新社

いじめ自殺裁判で暴かれた自衛隊の不正と隠蔽体質。誇りを持ち闘う現役自衛官を追った早稲田ジャーナリズム大賞受賞番組の書籍化!

2016:4./ 282p

978-4-309-02464-6

本体 ¥1,700+税



朝日新聞 2016/07/10



ワイトゲンシュタイン『秘密の日記』～第一次世界大戦と『論理哲学論考』～

L.ワイトゲンシュタイン、丸山 空大、星川 啓慈、石神 郁馬 著
春秋社

20世紀最大の哲学者ワイトゲンシュタインが、第一次世界大戦の激戦のさなか哲学的アイデアとともにノートに書きとめた戦場の現実と感情生活。前線で何を感じ、何を考えたのか、克明に記録された日記を、解説つきで紹介する。

2016:4./ 6p,287p,4p

978-4-393-32366-3

本体 ¥2,800+税



朝日新聞 2016/07/10



鴨長明～自由のころ～(ちくま新書 1187)

鈴木 貞美 著
筑摩書房

謎が多い、『方丈記』で知られる鴨長明。彼の生涯を仏教や和歌の側面から解釈をしておし、真の自由ともいえる、その世界観が形成された過程を追っていく。

2016:5./ 266p

978-4-480-06893-4

本体 ¥860+税



朝日新聞 2016/07/10



貨幣の「新」世界史～ハンムラビ法典からビットコインまで～

カビール・セガール 著
早川書房

「お金」はいつ生まれ、いかにして私たちの人生を翻弄するようになったのか?投資銀行家の著者が脳科学、行動経済学、歴史学、宗教学、古銭学などの専門家に取材を重ね、「お金」の起源とその魔力に迫るリッチな人類史。

2016:4./ 398p

978-4-15-209611-1

本体 ¥2,100+税



朝日新聞 2016/07/10



ルバイヤートの謎～ペルシア詩が誘う考古の世界～(集英社新書 0834)

金子 民雄 著
集英社

今も世界に熱狂的なファンを持つイランの詩集『ルバイヤート』の魅力を紹介。考古学の調査に際して、多くの逸話を持つ著者が『ルバイヤート』を縦軸に考古学世界の裏の争いなど興味深い逸話を交え、語る。

2016:5./ 187p

978-4-08-720834-4

本体 ¥700+税



朝日新聞 2016/07/10



ラスト・ライティングス

ルートウィヒ・ワイトゲンシュタイン 著

講談社

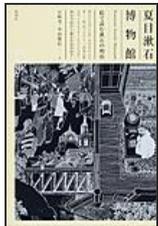
翻訳が待たれて久しかったワイトゲンシュタイン最晩年の遺稿集、ついに刊行! 言語、心、知覚など死の直前まで続けられた珠玉の思索!

朝日新聞 2016/07/10

2016:5./ 509p

978-4-06-218696-4

本体 ¥2,700+税



夏目漱石博物館〜絵で読む漱石の明治〜

石崎 等、中山 繁信 著

彰国社

小説の舞台や漱石の生涯を彩った都市、建築空間をイラスト化し、詳細な解説とともに、より作品世界と作家の生涯への深い理解をこころみるもの。

朝日新聞 2016/07/10

2016:5./ 103p

978-4-395-32064-6

本体 ¥2,000+税



淋しいのはアンタだけじゃない<1>(ビッグコミックス)

吉本 浩二 著

小学館

[ブラック・ジャック創作秘話]、[さんてつ]を送り出してきたマンガ家・吉本浩二さんは、日本福祉大学のご出身。ただ福祉関係からは遠い職歴でした。そんな吉本さんが、あるご縁にも助けられ、聴覚障害の世界を描くことに。そしてご縁は不思議な糸でつながっていき.....

朝日新聞 2016/07/10

2016:5./ 232p

978-4-09-187609-6

本体 ¥552+税



夏目漱石〜百年後に逢いましょう〜(KAWADE 夢ムック)

奥泉 光 著

河出書房新社

2016 年没後 100 年、17 年生誕 150 年を迎える夏目漱石を、奥泉光責任編集のもと総特集。5 万字で読むベストセレクション他。

朝日新聞 2016/07/10

2016:6./ 223p

978-4-309-97889-5

本体 ¥1,300+税



人間にとって健康とは何か(PHP 新書 1047)

斎藤 環 著

PHP研究所

健康生成論、心のレジリエンス、ポジティブ心理学...。気鋭の精神科医が現代医療の最先端を俯瞰しながら、「健康」と「幸福」に潜む逆説を鮮やかに読み解く! 『Voice』連載を加筆修正して書籍化。

朝日新聞 2016/07/10

2016:5./ 237p

978-4-569-83084-1

本体 ¥800+税



非常時のことば〜震災の後で〜(朝日文庫 た26-7)

高橋 源一郎 著

朝日新聞出版

3・11 以降、ことばはどう変わったのか。この世の「地獄」を表現したジャン・ジュネや石牟礼道子のことばの美しさの秘密をさぐり、政治家から小説家まで「2011 年の文章」を深く読み解く。

朝日新聞 2016/07/10

2016:6./ 218p

978-4-02-261862-7

本体 ¥620+税





それでも、日本人は「戦争」を選んだ(新潮文庫 か-77-1)

加藤 陽子 著
新潮社

日清戦争から太平洋戦争まで多大な犠牲を払い列強に挑んだ日本。開戦の論理を繰り返し正当化したものは何か。白熱の近現代史講義。

朝日新聞 2016/07/10

2016:7./ 497p
978-4-10-120496-3
本体 ¥750+税



老生

賈 平凹、吉田 富夫 著
中央公論新社

百数十年の生々流転を凝視した弔い師が唱うのは、中国現代史への哀切な引導歌。40年代の国共内戦期、共産党政権による土地改革、文化大革命、経済成長期を背景にした4つの物語で構成される長編小説。

朝日新聞 2016/07/10、東京・中日新聞 2016/07/24

2016:4./ 520p
978-4-12-004848-7
本体 ¥3,700+税



脳が壊れた(新潮新書 673)

鈴木 大介 著
新潮社

41歳で襲われた突然の脳梗塞と、その後の「高次脳機能障害」。深刻なのに笑える、当事者闘病記!

朝日新聞 2016/07/10、読売新聞 2016/07/17

2016:6./ 233p
978-4-10-610673-6
本体 ¥760+税



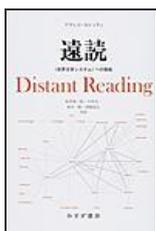
明治深刻悲惨小説集(講談社文芸文庫 こ J40)

講談社文芸文庫 編
講談社

貧困、差別、虐待—日清戦争後の暗い世相を見据え活写した明治の文学者たち。現代にも通じる問題をはらんだ驚くべき作品群を集成。

朝日新聞 2016/07/10、日本経済新聞 2016/07/10

2016:6./ 386p
978-4-06-290313-4
本体 ¥1,800+税



遠読~<世界文学システム>への挑戦~

フランコ・モレッティ 著
みすず書房

文学史の「正典」を「精読」するだけで「世界文学」は語れるのか?膨大な文学作品をコンピューター解析し、文学史を進化論等から俯瞰的に分析する「遠読」。「遠読」が世界文学にとりうる分析法が展開する10の論文を収録。

朝日新聞 2016/07/10、毎日新聞 2016/07/17

2016:6./ 339p,11p
978-4-622-07972-9
本体 ¥4,600+税



亡国の密約~TPPはなぜ歪められたのか~

山田 優、石井 勇人 著
新潮社

TPPで日本が譲歩を重ねた背景には「コメの聖域」を守るために結ばれた密約があった。日米交渉の裏側を解き明かす衝撃のレポート。

朝日新聞 2016/07/10、毎日新聞 2016/07/17

2016:6./ 254p
978-4-10-334252-6
本体 ¥1,500+税





極北～フラム号北極漂流記～(中公文庫)

フリッチョフ・ナンセン、加納 一郎 著
中央公論新社
0

2002:3./ 211p
978-4-12-203995-7
本体 ¥686+税



朝日新聞 2016/07/17



狩猟サバイバル

服部 文祥 著
みすず書房
「サバイバル登山家」が狩猟をはじめた!「生命体としてなまなましく生きたい」著者の思想と行動が躍動する、山岳ノンフィクション。

2009:11./ 267p
978-4-622-07500-4
本体 ¥2,400+税



朝日新聞 2016/07/17



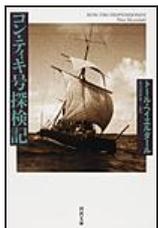
狼の群れと暮らした男

ショーン・エリス、ペニー・ジューノ、小牟田 康彦 著
築地書館
ロッキー山脈の森の中に野生狼の群れとの接触を求め、決死的な探検に出かけた著者。飢餓・恐怖・孤独感を乗り越え、ついには現代人としてはじめて野生狼の群れに受け入れられ、共棲を成し遂げた体験を綴る。

2012:9./ 14p,318p
978-4-8067-1447-7
本体 ¥2,400+税



朝日新聞 2016/07/17



コン・ティキ号探検記(河出文庫 へ 10-1)

T.ヘイエルダール 著
河出書房新社
古代ペルーの筏を複製して 5 人の仲間と太平洋を横断した人類学者の大冒険記。世界的ベストセラーとなった名著。映画化。解説: 椎名誠

2013:5./ 389p
978-4-309-46385-8
本体 ¥850+税



朝日新聞 2016/07/17



終わった人

内館 牧子 著
講談社
「定年って生前葬だな」仕事一筋だった男が定年を迎え、人生の居場所を求めて惑い、あがき続ける。果たして安息の時は訪れるのか?

2015:9./ 373p
978-4-06-219735-9
本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2016/07/17



千の顔をもつ英雄<上> 新訳版(ハヤカワ文庫 NF 452)

ジョーゼフ・キャンベル 著
早川書房
世界最古の英雄譚といわれるギルガメシュの冒険からオデュッセウスの苦難の旅、イザナギとイザナミの物語まで、古今東西の神話や民話に登場する「英雄」たちの冒険を比較。その基本構造と共通性から人間の心の深層に迫る。

2015:12./ 315p
978-4-15-050452-6
本体 ¥740+税



朝日新聞 2016/07/17



千の顔をもつ英雄<下> 新訳版(ハヤカワ文庫 NF 453)

ジョーゼフ・キャンベル 著

早川書房

小説、映画、ゲーム他、物語の本質を読み解く鍵がここにある。フロイトやユングの精神分析論を用いながら、民族や時代を超えて人間の心に潜む普遍的欲求を明らかにしていく神話論の決定版。

2015:12./ 337p

978-4-15-050453-3

本体 ¥740+税



朝日新聞 2016/07/17



きょうの日はさようなら(集英社オレンジ文庫 い 1-1)

一穂 ミチ 著

集英社

明日子と日々人は、いとこの存在と、彼女を引き取ることを父から知らされる。夏休みに面倒ごとが増えて、ふたりはうんざり。しかも、いとこは長い眠りから目覚めた、30年前の女子高生で…。切なくて不思議な、ひと夏の物語。

2016:1./ 284p

978-4-08-680058-7

本体 ¥570+税



朝日新聞 2016/07/17



丹下健三～戦後日本の構想者～(岩波新書 新赤版 1603)

豊川 斎赫 著

岩波書店

丹下健三が創り出す建築空間は、高度成長をひた走る戦後日本の象徴であった。丹下健三の足跡を、多くの逸材を輩出した丹下シュレーの活動とともにたどった書。バブル期の計画と構想にひそむ先見と洞察に光をあてる。

2016:4./ 3p,224p

978-4-00-431603-9

本体 ¥840+税



朝日新聞 2016/07/17



あゝ浅草オペラ～写真でたどる魅惑の「インチキ」歌劇～(ぐらもくらぶシリーズ 2)

小針 侑起 著

えにし書房

田谷力三、高木徳子、浦辺糸子、榎本健一など、浅草オペラから輩出した大スターたちの知られざるデビュー当時の記録から、浅草オペラに関する盛衰を詳細に綴る。未発表の貴重な秘蔵写真も多数収載。

2016:5./ 228p

978-4-908073-26-7

本体 ¥2,500+税



朝日新聞 2016/07/17



中国近代の思想文化史(岩波新書 新赤版 1607)

坂元 ひろ子 著

岩波書店

清朝末から中華人民共和国建国までの世界的激動期、中国の知識人は儒教的世界観の更新に立ち会い、西洋の知と格闘した。彼らはいかに思想営為を行なったのか。貴重な資料と最新の研究から読み解く、中国近代思想文化史。

2016:5./ 8p,284p,7p

978-4-00-431607-7

本体 ¥880+税



朝日新聞 2016/07/17



感じるスコラ哲学～存在と神を味わった中世～

山内 志朗 著

慶應義塾大学出版会

十字架のキリスト、聖女の法悦、修道士のワイン。中世哲学における「感じること」に注目し、中世とは何だったのかを知る刺激的な入門書。

2016:5./ 188p

978-4-7664-2319-8

本体 ¥2,000+税



朝日新聞 2016/07/17



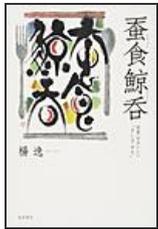
格差と序列の日本史(新潮新書 670)

山本 博文 著
新潮社

人間社会の本質である「格差」と「序列」の変転を捉えれば、日本史の基本構造が見えてくる。

朝日新聞 2016/07/17

2016:5./ 255p
978-4-10-610670-5
本体 ¥780+税



蚕食鯨呑～世界はおいしい「さしすせそ」～

楊 逸 著
岩波書店

ときに蚕のように食べ、ときに鯨のように呑む。明の皇帝の記憶の中の絶品から、クスクスと中華料理のウマ?い融合まで、世界各地の食を、歴史や文化といったスパイスを加えて軽妙なタッチで綴る。『毎日新聞』連載を書籍化。

朝日新聞 2016/07/17

2016:6./ 12p,199p
978-4-00-023064-3
本体 ¥1,800+税



大岡信の詩と真実

菅野 昭正 編
高橋 順子 著
岩波書店

古今東西の文学に精通し、現代詩の沃野を拓いてきた大岡信。高橋順子、谷川俊太郎、長谷川権ら大岡の人物・作品をよく知る 10 人が、全文業の本質的魅力を縦横に語る。2015 年 10?11 月開催の連続講座をもとに書籍化。

朝日新聞 2016/07/17

2016:6./ 5p,189p
978-4-00-061119-0
本体 ¥2,200+税



男子問題の時代?～錯綜するジェンダーと教育のポリティクス～

多賀 太 著
学文社

「男性優位社会」日本における男の生きづらさとは。ジェンダー平等をめぐる教育現場での錯綜は男子に何をもたらすか。男子の学力不振、厄介者の男子、「男らしさ」の市場価値の下落等、男のあり方をめぐるパラドックスに迫る。

朝日新聞 2016/07/17

2016:5./ 11p,219p,3p
978-4-7620-2634-8
本体 ¥2,200+税



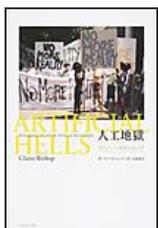
赤い刻印

長岡 弘樹 著
双葉社

刑事である母に毎年届く、差出人不明のお守り。秘められた想いが、封印された過去を引き寄せる。「傍聞き」の母娘が再び登場する、全 4 編のミステリー集。『小説推理』掲載に加筆修正して単行本化。

朝日新聞 2016/07/17

2016:5./ 176p
978-4-575-23963-8
本体 ¥1,200+税



人工地獄～現代アートと観客の政治学～

クレア・ビショップ、大森 俊克 著
フィルムアート社

アートの社会的関与とはいかなるものか。観客はアートにどう応え、どう行動してきたか。20 世紀以降の芸術史において見逃されてきた「参加」の系譜を再編集し、現代アートの最新動向を批判的に読解する。

朝日新聞 2016/07/17

2016:5./ 535p
978-4-8459-1575-0
本体 ¥4,200+税





ファイアパンチ<1>(ジャンプコミックス)

藤本 タツキ 著
集英社

『氷の魔女』によって世界は雪と飢餓と狂気に覆われ、凍えた民は炎を求めた。再生能力の祝福を持つ少年アグニと妹のルナ、身寄りのない兄妹を待ち受ける非情な運命とは...!? 衝載のダークファンタジー、開幕!!

2016:7./ 208p
978-4-08-880731-7
本体 ¥400+税



朝日新聞 2016/07/17



ストロボ(文春文庫 し 35-8)

真保 裕一 著
文藝春秋

カメラマンの喜多川は、若い女性から余命短い母親の遺影用の写真を依頼される。母親はかつて喜多川に撮影されたことがあるというが...。50 歳から 22 歳まで、フィルムを巻き戻すようにさかのぼって人生の哀歓を描き出す。

2016:7./ 318p
978-4-16-790655-9
本体 ¥740+税



朝日新聞 2016/07/17



特捜部 Q 知りすぎたマルコ(上)(ハヤカワ・ミステリ文庫 HM385-7)

ユッシン・エーズラ・オールスン 著
早川書房

犯罪集団から脱走を図った少年マルコは、逃げ込んだ先で腐乱した男を発見する。一方、カール警部補が率いる特捜部 Q。未解決の変死事件を調査していたアサドたちは、ある外務官僚の失踪に疑いを抱き...

2016:6./ 354p
978-4-15-179457-5
本体 ¥800+税



朝日新聞 2016/07/17



特捜部 Q 知りすぎたマルコ(下)(ハヤカワ・ミステリ文庫 HM385-8)

ユッシン・エーズラ・オールスン 著
早川書房

非道な叔父が率いる犯罪集団に見つかってしまったマルコ。彼を狙うのはかつての仲間たちだけではなかった。事件の鍵を握る少年を巡って、激しい追跡劇が繰り広げられる。はたして特捜部 Q はマルコを救うことができるのか。

2016:6./ 353p
978-4-15-179458-2
本体 ¥800+税



朝日新聞 2016/07/17



明仁天皇と戦後日本(歴史新書 y 059)

河西 秀哉 著
洋泉社

「国民と苦楽をともにする」姿勢の原点とは?現在の象徴天皇制のありようを規定している明仁天皇に焦点をあて、その戦後のあゆみを概観。戦後社会の姿や象徴天皇制とは何かを明らかにする。

2016:6./ 191p
978-4-8003-0968-6
本体 ¥950+税



朝日新聞 2016/07/17



緑衣の女(創元推理文庫 M イ 7-2)

アーナルデュル・インドリダソン、柳沢 由実子 著
東京創元社

住宅建設地で発見された、人間の肋骨の一部。住民の証言の端々に現れる緑の服の女。数十年のあいだ封印されていた哀しい事件が、捜査官エーレンデュルの手で明らかになる...。世界中が戦慄し、そして泣いた北欧ミステリ。

2016:7./ 413p
978-4-488-26604-2
本体 ¥1,100+税



朝日新聞 2016/07/17



悪いヤツほど出世する

ジェフリー・フェファー、村井 章子 著

日本経済新聞出版社

スタンフォード大学ビジネススクールの人気教授が、豊富な実例から、巷にはびこるリーダー論の「ウソ」を暴き、悪しき上司の犠牲にならないためのヒントを提示する。「「権力」を握る人の法則」の続編。

2016:6./ 331p

978-4-532-32081-2

本体 ¥1,800+税



朝日新聞 2016/07/17



魔法の夜

スティーヴン・ミルハウザー 著

白水社

百貨店のマネキン、月下のブランコ、屋根裏部屋のピエロと目覚める人形など、作家の神髄が凝縮。眠られぬ読者に贈る、魅惑の中篇!

2016:5./ 199p

978-4-560-09241-5

本体 ¥2,100+税



朝日新聞 2016/07/17、読売新聞 2016/07/17



戦後補償裁判～民間人たちの終わらない「戦争」～(NHK 出版新書 489)

栗原 俊雄 著

NHK出版

大空襲、シベリア抑留、戦没者遺骨…。望まざる戦争の被害者たちは、やがて補償を求めて国を相手に裁判を起こした。彼・彼女らは何と対峙し、どのように闘ってきたのか。多数の証言から戦後史の死角に鋭く迫る。

2016:6./ 285p

978-4-14-088489-8

本体 ¥820+税



朝日新聞 2016/07/17、日本経済新聞 2016/07/17



玉川百科子ども博物誌<1> 動物のくらし

高槻 成紀 編

玉川大学出版部

子どもたちが自分で得た知識や情報を主体的に探究できる博物誌。リス、サルなど、日本の野生動物 15 種を取り上げ、「食べもの」「くらす場所」「移動」「子育て」の4つのテーマにそって解説する。

2016:5./ 157p

978-4-472-05971-1

本体 ¥4,800+税



朝日新聞 2016/07/23



ミス・ビアンカ くらやみ城の冒険(岩波少年文庫 233)

マージェリー・シャープ 著

岩波書店

ねずみが作っている囚人友の会の総会で、ノルウェーの詩人をくらやみ城から助けることを決議した。任務には勇敢な白ねずみのビアンカが選ばれ、バーナードとニルスが道づれになる。くらやみ城には恐いねこがいて…。

2016:5./ 256p

978-4-00-114233-4

本体 ¥700+税



朝日新聞 2016/07/23



のんびり村は大さわぎ!

アンナレーナ・ヘードマン 著

徳間書店

そうだ、世界記録に挑戦しよう!夏休み、おじいちゃんたちの住む<のんびり村>を大さわぎに巻きこんだ 10 歳のアッベたちは...?北欧の小さな村を舞台にした、ゆかいな物語。

2016:5./ 189p

978-4-19-864156-6

本体 ¥1,400+税



朝日新聞 2016/07/23



よむプラネタリウム夏の星空案内

野崎 洋子、中西 昭雄 著
アリス館

夏の星空のめじるしは、空高くかがやく、明るい 3 つの星です。これらは「夏の大三角」といいます…。現役プラネタリウム解説者と、日本を代表する天体写真家による、やさしい星座解説の本。プラネタリウム事情も収録。

2016:6./ 64p
978-4-7520-0755-5
本体 ¥1,400+税



朝日新聞 2016/07/23



マンガ菜根譚・世説新語の思想(講談社+α 文庫)

蔡 志忠、和田 武司 著
講談社

おもしろい!!わかりやすい!!マンガ中国の思想シリーズ乱世を生きぬいた賢人たちの教訓と人間讃歌を聞く!!世界のベストセラー漫画を本邦初訳で!!

1998:3./ 291p
978-4-06-256250-8
本体 ¥700+税



朝日新聞 2016/07/24



王女マメーリア(ハヤカワ・ミステリ文庫)

ロアルド・ダール、田口 俊樹 著
早川書房

大人のための寓話である表題作の他、偉大なストーリーテラーのすべてが堪能できる九篇。日本オリジナル短篇集。

1999:1./ 254p
978-4-15-071256-3
本体 ¥820+税



朝日新聞 2016/07/24



都知事〜権力と都政〜(中公新書 2090)

佐々木 信夫 著
中央公論新社

首相より強い権力者と言われる都知事。4年の任期、1300万の都民、巨大な経済力を背景に、国家の一步先を走ろうと試行錯誤してきた歴史を辿りながら、大都市東京の実態と可能性を明らかにする。

2011:1./ 5,240p
978-4-12-102090-1
本体 ¥780+税



朝日新聞 2016/07/24



夢を与える(河出文庫)

綿矢りさ 著
河出書房新社

チャイルドモデルから芸能界へ。幼い頃からテレビの中で生きてきた美しくすこやかな少女・夕子。ある出来事をきっかけに、彼女はブレイクするが…。成長する少女の心とからだに流れる18年の時間を描く長篇小説。

2012:10./ 325p
978-4-309-41178-1
本体 ¥590+税



朝日新聞 2016/07/24



感情の政治学(講談社選書メチエ 579)

吉田 徹 著
講談社

政治は理性だけではとらえられない。「関係性」「感情」に着目し、投票、デモなど政治の発生する瞬間を描き出す、新しい政治学!

2014:8./ 284p
978-4-06-258582-8
本体 ¥1,750+税



朝日新聞 2016/07/24



日本国憲法の地方自治～この「多重危機」のなかで考える～

杉原 泰雄 著
自治体研究社
日本国憲法の基本原理、地方自治の役割を解説する

2014:7./ 77p
978-4-88037-618-9
本体 ¥926+税

朝日新聞 2016/07/24



東京劣化～地方以上に劇的な首都の人口問題～(PHP 新書 978)

松谷 明彦 著
PHP研究所
東京は地方以上に急激な高齢化に襲われる。スラム化、文化や情報の発信力の低下、生活環境の悪化…。東京劣化への現実的な対応策を、人口減少問題の第一人者が、欧州の事例も参考にしながら提案する。

2015:3./ 188p
978-4-569-82481-9
本体 ¥780+税

朝日新聞 2016/07/24



感情類語辞典

アンジェラ・アッカーマン、ベッカ・パグリッシ、滝本 杏奈 著
フィルムアート社
75 の感情について、その感情に由来する外的なシグナル、内的な感覚、精神的な反応などさまざまな反応(感情情報)を、人間の心理描写に活用可能な「類語」として紹介。発展形や書き手のためのヒントも掲載する。

2015:12./ 179p
978-4-8459-1584-2
本体 ¥1,600+税

朝日新聞 2016/07/24



三島由紀夫 幻の皇居突入計画(フィギュール彩 56)

鈴木 宏三 著
彩流社
三島由紀夫は、幻に終わった皇居突入計画において「英霊の聲」のテーマを行動に移そうとしていたのではないかと政治的ではなく文学的に、西欧的な知の枠組みのなかで「三島」を解剖する。

2016:5./ 219p
978-4-7791-7060-7
本体 ¥1,800+税

朝日新聞 2016/07/24



黄昏の調べ～現代音楽の行方～

大久保 賢 著
春秋社
現代音楽はなぜ嫌われる?作曲・演奏・聴取...多角的視点から考察する 20 世紀音楽の光芒。変転する音楽創造の系譜を解析しつつ、現代における新しい展開の意味とその行方を探る。

2016:5./ 272p,18p
978-4-393-93204-9
本体 ¥2,700+税

朝日新聞 2016/07/24



南米「棄民」政策の実像(岩波現代全書 088)

遠藤 十亜希 著
岩波書店
かつて中南米に移住した約 31 万人の日本人。人口増加や貧困の対策とされてきた日本の移民政策が、「不要な人々」を国内から排除した上で、移住先で再び「国民」として統合し、利用するためのものであったことを明らかにする。

2016:5./ 6p,247p
978-4-00-029188-0
本体 ¥2,200+税

朝日新聞 2016/07/24



江戸へおかえりなさいませ

杉浦 日向子 著
河出書房新社

「江戸から来た人」杉浦日向子の、待望久しい単行本未収録エッセイ集。楽しいイラストエッセイなども。江戸のむかしへの恰好の誘い。

朝日新聞 2016/07/24

2016:5./ 188p
978-4-309-27722-6

本体 ¥1,600+税



* 9 7 8 4 3 0 9 2 7 7 2 2 6 *



捨てられる銀行(講談社現代新書 2371)

橋本 卓典 著
講談社

金融検査マニュアルさえクリアしていれば安泰だった金融機関に衝撃が走っている。金融庁長官が進める「金融大改革」本当の狙いとは。

朝日新聞 2016/07/24

2016:5./ 252p

978-4-06-288369-6

本体 ¥800+税



* 9 7 8 4 0 6 2 8 8 3 6 9 6 *



愉しき夜～ヨーロッパ最古の昔話集～

ストラパローラ、長野 徹 著
平凡社

仏のペロー、独のグリムと繋がるヨーロッパ最古の童話集。シンデレラや眠り姫の類話を収めたバジール・ド・ラ・グランドの先駆となる伊の古典、初訳。

朝日新聞 2016/07/24

2016:6./ 349p

978-4-582-83730-8

本体 ¥3,200+税



* 9 7 8 4 5 8 2 8 3 7 3 0 8 *



リトル・ボーイ(フィクションの楽しみ)

マリーナ・ペレサグア、内田 吉彦 著
水声社

傷つけられ、虐げられ、極限状態で苦悩する人々の不条理な姿を幻想的筆致のうちに描き出す。広島への原爆投下によって被爆し、その後数奇な体験を重ねた女性の半生をめぐる表題作をはじめ、13の物語を収録する。

朝日新聞 2016/07/24

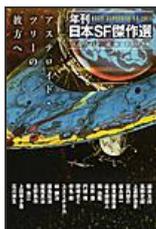
2016:5./ 239p

978-4-8010-0161-9

本体 ¥2,500+税



* 9 7 8 4 8 0 1 0 0 1 6 1 9 *



アステロイド・ツリーの彼方へ(創元 SF 文庫 SF ん 1-9)

大森 望、日下 三蔵 編
藤井 太洋 著
東京創元社

2015年に発表されたSF短編の精華を集成。上田早夕里による表題作ほか、藤井太洋「ヴァンテアン」など、漫画2編を含む全19編を収録。巻末には第7回創元SF短編賞受賞作と選評を掲載。

朝日新聞 2016/07/24

2016:6./ 610p

978-4-488-73409-1

本体 ¥1,300+税



* 9 7 8 4 4 8 8 7 3 4 0 9 1 *



アルファ・ラルファ大通り(ハヤカワ文庫 SF 2074)

コードウェイナー・スミス 著
早川書房

古代の言語・文化・災厄が復活した地球を舞台に、遙か雲へとつづく廃道アルファ・ラルファ大通りを歩く恋人たちを描いた表題作など、<人類補完機構>未来史中、最大のイベントである<人間の再発見>期の中短篇7篇を収録。

朝日新聞 2016/07/24

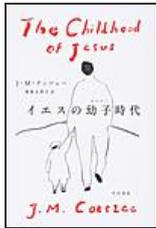
2016:6./ 495p

978-4-15-012074-0

本体 ¥1,200+税



* 9 7 8 4 1 5 0 1 2 0 7 4 0 *



イエスの幼子時代

J.M.クッツェー、鴻巣 友季子 著
早川書房

母と生き別れた少年の面倒を見ることになった初老の男。彼らが向かうのは過去を捨てた人々が暮らす街。男も新たな名前と経歴を得て、ひとりで気ままに生きるはずだったが…。人と人とのつながりをアイロニカルに問う長篇。

2016:6./ 374p
978-4-15-209620-3
本体 ¥2,300+税



朝日新聞 2016/07/24



ペリー来航～日本・琉球をゆるがした 412 日間～(中公新書 2380)

西川 武臣 著
中央公論新社

1853 年 5 月にペリー艦隊が那覇沖に来航してから翌年の条約締結までの間、何が起こっていたのか。条約交渉過程を追いつつ、黒船絵巻や瓦版、日記などを博搜し、庶民が経験した事件としてのペリー来航を描く。

2016:6./ 4p,176p
978-4-12-102380-3
本体 ¥760+税



朝日新聞 2016/07/24



歩く 増補改訂版

郡司 正勝 著
港の人

歌舞伎評論家・郡司正勝が、舞台、俳優、演劇について縦横無尽に綴ったエッセイのほか、パフォーマンス・アーツ「歩く」と「原始かぶき 青森のキリスト」の台本を収録する。インタビュー等を加えた増補改訂版。

2016:7./ 172p
978-4-89629-315-9
本体 ¥1,800+税



朝日新聞 2016/07/24



盆の国(torch comics)

スケラッコ 著
リード社

お祭り、夕立、花火、恋...いろんな夏が詰まってる。お盆を繰り返す町の中で巻き起こるエンドレスサマーストーリー!

2016:7./ 236p
978-4-8458-4427-2
本体 ¥630+税



朝日新聞 2016/07/24



悲しき熱帯<1>(中公クラシックス)

レヴィ=ストロース、川田 順造 著
中央公論新社

0

2001:4./ 339p
978-4-12-160004-2
本体 ¥1,450+税



朝日新聞 2016/07/31



悲しき熱帯<2>(中公クラシックス)

レヴィ=ストロース、川田 順造 著
中央公論新社

0

2001:5./ 449p
978-4-12-160007-3
本体 ¥1,550+税



朝日新聞 2016/07/31



ブラジル日記(Le livre de luciole)

吉増 剛造 著
書肆山田

“木の葉に貌を埋めて一角獣は考えていた”彼はあたうかぎり自他の迷宮の境を歩み続け、果てしない遠さを歩き続ける、途上の旅人。ブラジルで、地の囁き・人の声・風の震えに耳を傾け、遠い記憶の影と現在の揺らぎを見つめる。

2002:4./ 189p
978-4-87995-540-1
本体 ¥2,500+税



朝日新聞 2016/07/31



ブラジルへの郷愁

レヴィ=ストロース、川田 順造 著
中央公論新社

先住民との出会い、ファインダー越しに捉えた彼らの表情―。1930年代のブラジル滞在中に撮影した写真 180 点に文章を添えて収録。20 世紀最高の知性の 1 人とされる人類学者の若き日々の体験を鮮烈に伝える、稀有の記録。

2010:10./ 233p
978-4-12-004158-7
本体 ¥2,800+税



朝日新聞 2016/07/31



友情 改版(新潮文庫)

武者小路 実篤 著
新潮社
0

1988:1./ 156p
978-4-10-105701-9
本体 ¥370+税



朝日新聞 2016/07/31



戦争とは何だろうか(ちくまプリマー新書 258)

西谷 修 著
筑摩書房

どのように国や国民は戦争に巻き込まれていくのだろうか?国を守るためなら戦争は「正義」なのか?戦争とは何かを考える一冊。

2016:7./ 195p
978-4-480-68956-6
本体 ¥820+税



朝日新聞 2016/07/31



めずらしい花ありふれた花〜ロタと詩人ビショップとブラジルの人々の物語〜

カルメン・L.オリヴェイラ、小口 未散 著
水声社

20 世紀半ば、激動のブラジル。リオデジャネイロの新公園造成を発案したロタと、アメリカの詩人エリザベス・ビショップとの、16 年にわたる愛と別れを追った評伝。2 人の女性のブラジル生活を、親友たちの証言をもとに描く。

2016:2./ 363p 図版
16p
978-4-8010-0131-2
本体 ¥3,500+税



朝日新聞 2016/07/31



黄色いマンション黒い猫(SWITCH LIBRARY)

小泉 今日子 著
スイッチ・パブリッシング

版元 Web 特典ポストカード対象外となります。

2016:4./ 165p
978-4-88418-448-3
本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2016/07/31



「大正」を讀み直す～幸徳・大杉・河上・津田、そして和辻・大川～

子安 宣邦 著

藤原書店

戦争へとつながる国家権力の暴走が大正時代にすでに兆しを見せていたことを、幸徳秋水・大杉栄の抹殺、河上肇「貧乏物語」と貧困・格差論、津田左右吉「神代史」史料批判と和辻哲郎による「古事記」復興などから読み解く。

2016:4./ 260p

978-4-86578-068-0

本体 ¥3,000+税



朝日新聞 2016/07/31



金日成と亡命パイロット

ブレイン・ハーデン 著

白水社

同時代を生きた「偉大なる首領」と空軍兵士。一人の亡命者の人生を通して、北朝鮮という独裁体制の欺瞞に満ちた成立過程を描く。

2016:5./ 273p,23p 図

版 16p

978-4-560-08484-7

本体 ¥2,400+税



朝日新聞 2016/07/31



1974年のサマークリスマス～林美雄とパックインミュージックの時代～

柳澤 健 著

集英社

1970年代、若者に絶大な人気を誇った深夜ラジオ『パックインミュージック』。伝説のパーソナリティ・林美雄を軸に、有名無名の人間模様を描きながら70年代カルチャーの実相に迫る青春ノンフィクション。

2016:5./ 347p

978-4-08-781610-5

本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2016/07/31



半席

青山 文平 著

新潮社

分別ある侍たちが、なぜ……。腑に落ちぬ事件にひそむ積年の思いと、それぞれの「人生始末」を描く新直木賞作家待望の傑作時代小説!

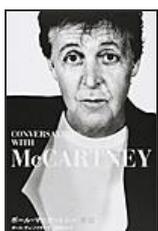
2016:5./ 248p

978-4-10-334233-5

本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2016/07/31



ポール・マッカートニー 告白

ポール・デュ・ノイヤー、奥田 祐士 著

DU BOOKS

ビートルズ以前と以後、天才音楽家の知られざる苦闘の歴史-。幼少期からはじまる音楽遍歴、創作の秘密と葛藤、活動を支える信念、直面する老い…。36年に及ぶ著者との対話を通して、素顔のポール・マッカートニーを描く。

2016:6./ 537p 図版

16p

978-4-907583-58-3

本体 ¥3,000+税



朝日新聞 2016/07/31



ジャングルブック(文春文庫 キ17-1)

ラドヤード・キプリング 著

文藝春秋

オオカミに育てられた人間の少年モーグリ。クマや黒ヒョウ、大蛇らと交流し、ジャングルの掟を教えられる一方で、人間を敵視する大トラや赤犬の群れとの対決を繰り広げていく。名作冒険小説。2016年8月公開映画の原作。

2016:6./ 372p

978-4-16-790560-6

本体 ¥550+税



朝日新聞 2016/07/31



白暗淵(しろわだ)(講談社文芸文庫 ふ A9)

古井 由吉 著
講談社

文体、表現、思想等全ての面で現代文学を牽引し続ける作家が、自らの「転換点のひとつ」と位置づける、12の連作短篇集。初文庫化。

朝日新聞 2016/07/31

2016:6./ 328p
978-4-06-290312-7
本体 ¥1,600+税



* 9 7 8 4 0 6 2 9 0 3 1 2 7 *



猫(河出文庫 い 37-1)

石田 孫太郎 著
河出書房新社

幻の名著の初文庫化。愛情溢れる観察。ネコのかわいらしさが余すところなく伝わり、頬が緩みます。新字新仮名で読みやすく。

朝日新聞 2016/07/31

2016:7./ 241p
978-4-309-41457-7
本体 ¥660+税



* 9 7 8 4 3 0 9 4 1 4 5 7 7 *



憲法9条と安保法制～政府の新たな憲法解釈の検証～

阪田 雅裕 著
有斐閣

2016年3月に施行された一連の安保法制と政府の新しい憲法9条解釈につき、元内閣法制局長官が、法的な視点で当否を論じる。

朝日新聞 2016/07/31

2016:7./ 7p,265p
978-4-641-22710-1
本体 ¥2,600+税



* 9 7 8 4 6 4 1 2 2 7 1 0 1 *



帰るブラジル～渋谷敦志写真集～

渋谷 敦志 著
瀬戸内人

郷愁へのまなざしが写真を続ける力の源になったのはいつごろからだろうか。“サウダージ”に誘われるように、海を渡り、境界を越えてきた写真家・フォトジャーナリスト渋谷敦志のファースト写真集。

朝日新聞 2016/07/31

2016:7./ 158p
978-4-908875-00-7
本体 ¥3,700+税



* 9 7 8 4 9 0 8 8 7 5 0 0 7 *



米軍基地がやってきたこと

デイヴィッド・ヴァイン 著
原書房

70か国以上に約800...受入国にとって米軍基地とは一体なにか?取材期間6年、沖縄を含む世界60以上の基地を訪問、軍・官の実力者から地元住民までインタビューを重ね、その実態と問題を暴いた執念のノンフィクション!

東京・中日新聞 2016/07/03

2016:3./ 455p,39p
978-4-562-05304-9
本体 ¥2,800+税



* 9 7 8 4 5 6 2 0 5 3 0 4 9 *



試練にたつ日本国憲法

杉原 泰雄 著
勁草書房

憲法をめぐる大きな動きがある現在。憲法学の重鎮が自分たちの問題として憲法を考えていくための基礎知識をまとめました。

東京・中日新聞 2016/07/03

2016:4./ 11p,203p
978-4-326-45105-0
本体 ¥2,600+税



* 9 7 8 4 3 2 6 4 5 1 0 5 0 *



選ばれし壊れ屋たち

鹿島田 真希 著
文藝春秋

次回作が書けずに悩む新人作家の三崎小夜。自称クリエイターの元彼、自意識過小な先輩…。ちょっと壊れた周囲の人たちに翻弄されながら、戦う快樂に目覚めるまでの成長物語。『オール讀物』掲載を単行本化。

2016:6./ 242p
978-4-16-390435-1
本体 ¥1,600+税



東京・中日新聞 2016/07/03



江戸の災害史～徳川日本の経験に学ぶ～(中公新書 2376)

倉地 克直 著
中央公論新社

江戸時代は大災害が集中した、日本史上でも稀な時期である。先人たちは大災害をいかに生き抜いたか。いのちを守るシステムはいかに形成され、いかに機能しなくなったのか。災害と防災から見えてくる新たな江戸三百年史の試み。

2016:5./ 6p,244p
978-4-12-102376-6
本体 ¥860+税



東京・中日新聞 2016/07/03



親鸞

三田 誠広 著
作品社

どこへ行くにしても、煩惱のままに生き、地獄をわが住処と思い定めて、菩薩の道を進みたい…。煩惱具足の凡夫・悪人に極楽往生を約束した日本仏教の革命児、親鸞の思想形成の過程を丹念に辿った長編歴史小説。

2016:6./ 396p
978-4-86182-585-9
本体 ¥2,600+税



東京・中日新聞 2016/07/03



東京β～更新され続ける都市の物語～

速水 健朗 著
筑摩書房

2020年の東京オリンピックをひかえ、いま東京は大きく姿を変えつつある。映画や小説から「新しい東京」を読みとく都市文化論!

2016:4./ 253p
978-4-480-86443-7
本体 ¥1,400+税



東京・中日新聞 2016/07/10



ことばあそびの歴史～日本語の迷宮への招待～(河出ブックス 094)

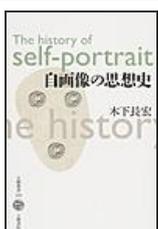
今野 真二 著
河出書房新社

なぞなぞ、掛詞、折句、判じ絵、回文、都々逸……面白いことばあそびを紹介しながら、日本語という言語の仕組みを解き明かす。

2016:6./ 310p
978-4-309-62494-5
本体 ¥1,700+税



東京・中日新聞 2016/07/10



自画像の思想史(五柳叢書 103)

木下 長宏 著
五柳書院

1万5千年の歴史を持つ「自画像」とは、人類にとって何なのか。ラスコーの壁画から忌野清志郎まで、自画像の意味を読み解き、「自画像以降」の行方を探る。自画像を通して発見する人類史。

2016:6./ 597p,7p
978-4-901646-29-1
本体 ¥4,800+税



東京・中日新聞 2016/07/10、読売新聞 2016/07/17、日本経済新聞 2016/07/31



誤植文学アンソロジー 校正者のいる風景

高橋 輝次 著

論創社

一字の間違いが大きな違いとなる誤植の悲喜劇、活字に日夜翻弄される校正者の苦心と失敗…。吉村昭、杉本苑子、和田芳恵、上林暁らが、奥深い言葉の世界に潜む<文学>の舞台裏を活写する。

2015:12./ 230p

978-4-8460-1468-1

本体 ¥2,000+税



東京・中日新聞 2016/07/17



花森さん、しずこさん、そして暮しの手帖編集部

小樽 雅章 著

暮しの手帖社

NHK の連続ドラマ『とと姉ちゃん』ヒロインのモチーフである大橋鎮子と花森安治が創刊した『暮しの手帖』。この二人のもと、1960 年の入社から 24 年にわたって雑誌を作り続けた編集部のスタッフがつづる「暮しの手帖うちあけ話」です。

2016:6./ 399p

978-4-7660-0201-0

本体 ¥1,850+税



東京・中日新聞 2016/07/17



テロルの伝説～桐山襲烈伝～

陣野 俊史 著

河出書房新社

70 年代の過激な伝説を鮮烈な文学に昇華して 80 年代、孤独な闘いをせおった幻の作家を甦らせながら時代を問う渾身の書き下ろし評伝。

2016:5./ 457p

978-4-309-02469-1

本体 ¥2,900+税



東京・中日新聞 2016/07/17、日本経済新聞 2016/07/17



江戸前魚食大全～日本人がとてつもなくうまい魚料理にたどりつくまで～

富岡 一成 著

草思社

握りずし、うなぎ、つくだ煮、てんぷら、浅草海苔。日本が世界に誇る「江戸前の魚食文化」のすべてがこの一冊でわかる。

2016:5./ 365p

978-4-7942-2201-5

本体 ¥1,800+税



東京・中日新聞 2016/07/17、日本経済新聞 2016/07/24、毎日新聞 2016/07/24



化粧の日本史～美意識の移りかわり～(歴史文化ライブラリー 427)

山村 博美 著

吉川弘文館

メイクアップの変遷をたどり、流行の背景を社会現象とともに探る。美意識の変化やメディア戦略にも触れつつ、化粧の歴史を描きだす

2016:6./ 6p,221p

978-4-642-05827-8

本体 ¥1,700+税



東京・中日新聞 2016/07/24



私の消滅

中村 文則 著

文藝春秋

重度の鬱病にかかった女性を愛した精神科医。彼女を死なせないために施した治療は、記憶障害を引き起こす危険を伴うものだった…。「悪意」が世の中に及ぼす影響を突き詰めた衝撃作。『文學界』掲載を単行本化。

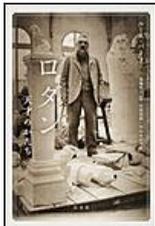
2016:6./ 166p

978-4-16-390471-9

本体 ¥1,300+税



東京・中日新聞 2016/07/24、朝日新聞 2016/07/31



ロダン～天才のかたち～

ルース・バトラー 著

白水社

時代に翻弄され、苦闘の末に名声を得たあとも、孤独に苦しむ一数多くの書簡やメモを徹底的に分析し、真の姿に迫る決定版評伝。

東京・中日新聞 2016/07/31

2016:6./ 542p,59p

978-4-560-08498-4

本体 ¥7,800+税



* 9 7 8 4 5 6 0 0 8 4 9 8 4 *



疾(は)しれ、新蔵

志水 辰夫 著

徳間書店

姫を国許に連れ戻すため、越後岩船藩の江戸中屋敷に向かった新蔵。江戸表と国許の確執、弱小藩の生き残りをかけた幕府用人へのあがき…。巡礼の親子に扮し、手に汗握る逃走劇が始まる!見返しに地図あり。

東京・中日新聞 2016/07/31

2016:6./ 374p

978-4-19-864165-8

本体 ¥1,700+税



* 9 7 8 4 1 9 8 6 4 1 6 5 8 *



未来を覗く H・G・ウェルズ～ディストピアの現代はいつ始まったか～

小野 俊太郎 著

勉誠出版

SFの父が予見した未来、それは我々への警告!「タイムマシン」「モロー博士の島」など、H・G・ウェルズの代表的な作品を時代順に取り上げ、内容を説明しながらウェルズが現代社会に与えてきたインパクトを考察する。

東京・中日新聞 2016/07/31

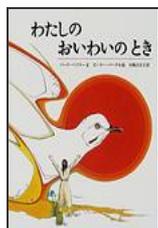
2016:7./ 254p

978-4-585-29127-5

本体 ¥2,400+税



* 9 7 8 4 5 8 5 2 9 1 2 7 5 *



わたしのおいわいのとき

バード・ベイラー、ピーター・パーナル、田嶋 さき子 著

偕成社

荒涼とした砂漠で、竜巻や三重の虹、流れ星など、自然の美や脅威と出会うことの喜びや不思議さを語った自然賛歌。自然の素晴らしさ、それに気づくことの楽しさを再確認させてくれる。

読売新聞 2016/07/03

2002:7./ 31p

978-4-03-425320-5

本体 ¥1,200+税



* 9 7 8 4 0 3 4 2 5 3 2 0 5 *



哲学のメガネ～哲学の眼で<世界>を見るための7つの授業～

三好 由紀彦 著

河出書房新社

哲学のメガネをかけると変わらぬ日常も違って見える!プラトン、ハイデガー…哲学者になって世界を見る、全く新しい体験型哲学書。

読売新聞 2016/07/03

2016:2./ 217p

978-4-309-24751-9

本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 3 0 9 2 4 7 5 1 9 *



ソクラテスに聞いてみた～人生を自分のものにするための5つの対話～

藤田 大雪 著

日本実業出版社

鋭い質問で「本当の考え」を引き出すソクラテス最強の「問答法」で、あなたの人生が変わる!!

読売新聞 2016/07/03

2016:3./ 237p

978-4-534-05366-4

本体 ¥1,400+税



* 9 7 8 4 5 3 4 0 5 3 6 6 4 *



金太郎の母を探(たず)ねて～母子をめぐる日本のカタリ～(講談社選書メチエ 621)

西川 照子 著
講談社

金太郎は妖怪「山姥」の子供だった。—日本人なら誰でも知っている英雄の母を求めて、古代から中世をめぐる探求の旅!

2016:4./ 210p
978-4-06-258624-5
本体 ¥1,550+税



読売新聞 2016/07/03



読まずに死ねない哲学名著 50 冊(Forest 2545 Shinsyo 116)

平原 卓 著
フォレスト出版

人類の叡智を一気に読める唯一の本。横槍メンゴ先生が装画を描きおろし!

2016:3./ 471p
978-4-89451-964-0
本体 ¥1,200+税



読売新聞 2016/07/03



大論争!哲学バトル

畠山 創 著
KADOKAWA

前代未聞!?古今東西の哲学者たちが一同に会して時事問題をぶった斬る!

2016:4./ 255p
978-4-04-601310-1
本体 ¥1,200+税



読売新聞 2016/07/03



哲学者に会いにゆこう

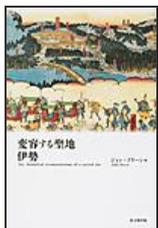
田中 さをり、永井 均 著
ナカニシヤ出版

バリバリ第一線の哲学者はもちろん、ミュージシャン、精神科医、漫画家まで、「哲学する楽しみ」を中心に聞くインタビュー集。

2016:4./ 4p,218p
978-4-7795-0992-6
本体 ¥2,200+税



読売新聞 2016/07/03



変容する聖地伊勢

ジョン・グリーン 編
思文閣出版

伊勢神宮は移りかわる時代のなかで大きく変貌を遂げてきた。古代から近・現代にわたる論考 16 編を収め、その変容の歴史をひもとく。

2016:5./ 3p,321p,10p
978-4-7842-1836-3
本体 ¥2,800+税



読売新聞 2016/07/03



田中角栄巨魁伝(朝日文庫 お 75-1)

大下 英治 著
朝日新聞出版

庶民派出身ならではの発想で、「列島改造」による生活向上を成し遂げた天才宰相・田中角栄。田中軍団をはじめとした政治家たち、元秘書ら関係者からの証言をもとに彼の実像を描いた傑作評伝。

2016:5./ 306p
978-4-02-261860-3
本体 ¥740+税



読売新聞 2016/07/03



あなたの知らない大阪「駅」の謎(新書 y 297)

米屋 こうじ 著
洋泉社

マイナス番線とは?大阪人なら誰でも読める難読駅名とは?東京行きの列車が発着したターミナルとは?大阪府におよそ 500 ある駅のなかから、厳選した疑問・発見を紹介。あなたの知らないもう一つの大阪が見えてくる!

2016:5./ 189p
978-4-8003-0924-2
本体 ¥950+税



読売新聞 2016/07/03



仕事に能力は関係ない。～27歳無職からの大逆転仕事術～

中川 淳一郎 著
KADOKAWA

博報堂の広告マン、会社を辞めてアフガニスタンに行く!?

2016:5./ 246p
978-4-04-601623-2
本体 ¥1,350+税



読売新聞 2016/07/03



僕のヤバイ妻(小学館文庫 と8-7)

豊田 美加 著
小学館

愛人と共謀して妻を殺そうと決意した夫。しかし帰宅してみると、妻は誰かに誘拐されていた。夫は内心ほくそ笑むが、捜査で浮かび上がる証拠は全て犯人が夫だと物語り…。同名サスペンスドラマの脚本をもとに書き下ろした小説。

2016:6./ 380p
978-4-09-406299-1
本体 ¥670+税



読売新聞 2016/07/03



江戸の街道を歩く～ヴィジュアル版～(祥伝社新書 468)

黒田 涼 著
祥伝社

江戸郊外の知られざる魅力スポットを紹介。東海道から時計回りに 16 のコースを取り上げ、現在の東京 23 区内の古くからの寺社、庶民の行楽地、史跡などを案内しつつ、それぞれの地域の歴史も解説する。

2016:6./ 356p
978-4-396-11468-8
本体 ¥1,200+税



読売新聞 2016/07/03



法然と親鸞(中公文庫 や56-3)

山折 哲雄 著
中央公論新社

求法のために比叡山にのぼり、やがて市中に下りた法然と親鸞。邂逅後、40 歳の年齢差を超えてともに茨の道を歩みはじめるが、宗教家の道は大きく分かれる。師弟の関係は相承か相克か。法然と親鸞の関係性を考察する。

2016:5./ 263p
978-4-12-206260-3
本体 ¥800+税



読売新聞 2016/07/03



足利義植～戦国に生きた不屈の大將軍～(中世武士選書 33)

山田 康弘 著
戎光祥出版

室町幕府 10 代将軍・足利義植は、明応の政変で追放されるも、不死鳥のごとく舞い戻り、史上唯一、2 度も将軍になる。しかし、ふたたび将軍の栄位から転げ落ち…。隠れた英雄の波瀾万丈な生涯を、新たな視点で解き明かす。

2016:5./ 228p
978-4-86403-191-2
本体 ¥2,500+税



読売新聞 2016/07/03



地形で解ける!東京の街の秘密 50(じっぴコンパクト新書 293)

内田 宗治 著
実業之日本社

東京を読み解くにはまず地形から。デジタル地形図で、凸凹東京を眺めよう!「内濠・外濠の水はどこから来る?」「山手線は、6つの峠を越える山岳鉄道?」など、人の営みに大きな影響を与えてきた地形の話題、一挙50本。

2016:5./ 191p
978-4-408-11197-1

本体 ¥800+税



読売新聞 2016/07/03



金メダル男(中公文庫 う35-1)

内村 光良 著
中央公論新社

あらゆる一等賞を目指し続ける男・泉一。何度失敗しても立ち上がる一途な半生を、昭和平成の時代風景と重ね合わせながら描く痛快エンターテインメント。

2016:6./ 267p

978-4-12-206263-4

本体 ¥580+税



読売新聞 2016/07/03



川原慶賀の「日本」画帳〜シーボルトの絵師が描く歳時記〜

下妻 みどり 編
弦書房

シーボルトが情報収集の目的で、専属絵師・川原慶賀に描かせた日本の風物と日本人についての絵を歳時記を軸に編集。慶賀作品 200点余と関連図版 150点を、同時代に書かれた野口文龍の「長崎歳時記」とともに収録する。

2016:6./ 245p

978-4-86329-136-2

本体 ¥2,700+税



読売新聞 2016/07/03、東京・中日新聞 2016/07/31



「非正規労働」を考える〜戦後労働史の視角から〜

小池 和男 著
名古屋大学出版会

終身雇用崩壊が叫ばれる以前から幅広く存在してきた非正規労働。「低賃金・使い捨て」では捉えきれないその合理性とは。

2016:5./ 11p,215p,8p

978-4-8158-0838-9

本体 ¥3,200+税



読売新聞 2016/07/03、日本経済新聞 2016/07/03、毎日新聞 2016/07/24



憲法改正とは何か〜アメリカ改憲史から考える〜(新潮選書)

阿川 尚之 著
新潮社

「改憲」しても変わらない、「護憲」しても変わってしまう一立憲主義の意外な真実とは。日本人の硬直した憲法観を解きほぐす快著。

2016:5./ 316p

978-4-10-603787-0

本体 ¥1,400+税



読売新聞 2016/07/03、日本経済新聞 2016/07/10



兵士のアイドル〜幻の慰問雑誌に見るもうひとつの戦争〜

押田 信子 著
旬報社

アイドルを動員せよ!陸海軍慰問雑誌のグラビアには、美貌のアイドルたちの輝く笑顔が写し出されていた。原節子、高峰秀子、李香蘭らが結んだ戦地と銃後の絆とは。今、明かされる戦争のもうひとつの真実。

2016:6./ 383p 図版
16p

978-4-8451-1466-5

本体 ¥2,200+税



読売新聞 2016/07/03、日本経済新聞 2016/07/10



JOA オリンピック小事典

日本オリンピック・アカデミー 著
メディア・パル

オリンピックの歴史から最新の情報まで、オリンピックのすべてがわかる!

2016:6./ 319p
978-4-89610-160-7
本体 ¥1,800+税



読売新聞 2016/07/03、毎日新聞 2016/07/03



帝国の参謀～アンドリュー・マーシャルと米国の軍事戦略～

アンドリュー・クレピネヴィッチ、バリー・ワッツ 著
日経BP社

コスト強要戦略で旧ソ連を崩壊に導き、「ペンタゴンのヨード」と呼ばれた男、アンドリュー・マーシャル。1940年代以降のマーシャルの知の軌跡を辿り、国家安全保障と国防戦略に対する考え方の中核となる発想や構想に迫る。

2016:4./ 502p
978-4-8222-5149-9
本体 ¥2,800+税



読売新聞 2016/07/03、毎日新聞 2016/07/17



中国 虫の奇聞録(あじあブックス 078)

瀬川 千秋 著
大修館書店

虫にまつわる逸話が映し出す 中国文化史

2016:6./ 10p,226p
978-4-469-23318-6
本体 ¥1,800+税



読売新聞 2016/07/03、毎日新聞 2016/07/31



波澤竜彦幻想美術館

巖谷 国土 著
平凡社

澁澤好みの日本と西欧の絵画を中心に 300 点

2007:4./ 246p
978-4-582-28611-3
本体 ¥2,571+税



読売新聞 2016/07/10



醜の歴史

ウンベルト・エーコ、川野 美也子 著
東洋書林

現代の「知の巨人」ウンベルト・エーコが、諸芸術における暗黒、怪奇、魔物、逸脱、異形など、恐ろしくぞっとするものを徹底的に探究する。「醜」の多様性と傾向を明らかにした観念史。

2009:11./ 454p
978-4-88721-769-0
本体 ¥8,000+税



読売新聞 2016/07/10



肉体のアナーキズム～1960年代・日本美術におけるパフォーマンスの地下水脈～

黒ダライ児 著
grambooks

60年安保闘争とその敗北から、アングラ文化、全共闘へと至る政治と文化の闘争に、美術家たちはいかに行動したのか。生身を武器とした表現と抵抗の歴史を、膨大な資料と長年の調査によって解き明かす。

2010:9./ 632p,135p
978-4-903341-12-5
本体 ¥4,200+税



読売新聞 2016/07/10



檀山節考 改版(新潮文庫)

深沢 七郎 著
新潮社

因習に閉ざされた棄老伝説を、近代的な小説にまで昇華させた「檀山節考」。ほかに「月のアペニン山」「東京のプリンスたち」「白鳥の死」の3編を収める。

読売新聞 2016/07/10

1989:1./ 194p
978-4-10-113601-1
本体 ¥430+税



人口論(中公文庫)

マルサス、永井 義雄 著
中央公論新社

人口は幾何級数的に増加するが食糧は算術級数的にしか増加しえないことを実証して大きな衝撃をあたえ、今日なお人口問題論の原点をなす名著の新訳。

読売新聞 2016/07/10

2000:11./ 242p
978-4-12-200033-9
本体 ¥629+税



日本美術全集<1> 日本美術創世記

小学館
日本美術のはじまりを知る

読売新聞 2016/07/10

2015:12./ 311p
978-4-09-601101-0
本体 ¥15,000+税



ミャオ族の刺?とデザイン

苗族刺?博物館 著
大福書林

中国・貴州省の少数民族、ミャオ族の刺繍は、芸術的なセンスと、卓抜な技術で知られる。家族を守る魔除けであった刺繍が、芸術にまで昇華—美しくも奇抜な刺繍を紹介する資料性の高い1冊。

読売新聞 2016/07/10

2016:3./ 155p
978-4-908465-01-7
本体 ¥2,800+税



僕たちのカラフルな毎日～弁護士夫の波瀾万丈奮闘記～

南 和行、吉田 昌史 著
産業編集センター

大阪で法律事務所を営む「弁護士夫夫」(同性カップルの弁護士)の出会いから今日までの波瀾万丈な日々を綴ったエッセイ。

読売新聞 2016/07/10

2016:4./ 238p
978-4-86311-133-2
本体 ¥1,400+税



激闘!闇の帝王安藤昇

大下 英治 著
さくら舎

愚連隊として、安藤組組長として、映画俳優として、文字通り修羅に生きた昭和の好漢・安藤昇。知力と暴力と男力で裏社会を制圧した男の破天荒な生涯を描く。

読売新聞 2016/07/10

2016:5./ 323p
978-4-86581-053-0
本体 ¥1,600+税





マチネの終わりに

平野 啓一郎 著
毎日新聞出版

深く愛し合いながら一緒にいることが許されなかった蒔野聡史と小峰洋子。2人はなぜ別れなければならなかったのか。そして、再び巡り逢えるのか。恋の仕方を忘れた大人に贈る恋愛小説。『毎日新聞』連載を単行本化。

読売新聞 2016/07/10

2016:4./ 406p
978-4-620-10819-3
本体 ¥1,700+税



脳・心・人工知能～数理で脳を解き明かす～(ブルーバックス B-1968)

甘利 俊一 著
講談社

私たちの心や脳の仕組みはどこまでわかったのか?人工知能は「心」を持てるのか?数理脳科学の第一人者が語る魅惑的な脳の世界。

読売新聞 2016/07/10

2016:5./ 235p
978-4-06-257968-1
本体 ¥900+税



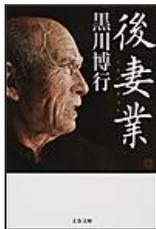
数学者たちの楽園～「ザ・シンプソンズ」を作った天才たち～

サイモン・シン 著
新潮社

アメリカ No.1 風刺アニメ『ザ・シンプソンズ』の脚本家はハーバード卒だらけ。彼らが皮肉に紛れ込ませた数学の魅力を読み解く!

読売新聞 2016/07/10

2016:5./ 421p
978-4-10-539306-9
本体 ¥2,400+税



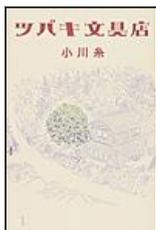
後妻業(文春文庫 く9-13)

黒川 博行 著
文藝春秋

前科持ちの結婚相談所の男と、結婚したパートナーと死別を繰り返す中年女につきまとう黒い疑惑。恐るべき“後妻業”の手口と実態とは...。「色で老人を喰う」恐ろしき稼業を描く戦慄の犯罪小説。

読売新聞 2016/07/10

2016:6./ 490p
978-4-16-790629-0
本体 ¥740+税



ツバキ文具店

小川 糸 著
幻冬舎

伝えられなかった大切な人への想い。あなたに代わって、お届けします。ラブレター、絶縁状、天国からの手紙...。鎌倉で代書屋を営む鳩子の元に、今日も風変りな依頼が舞い込みます。『GINGER L.』連載を単行本化。

読売新聞 2016/07/10

2016:4./ 269p
978-4-344-02927-9
本体 ¥1,400+税



気になる科学～調べて、悩んで、考える～(中経の文庫 C23)

元村 有希子 著
KADOKAWA
理系嫌いがなくなる!最新科学エッセー

読売新聞 2016/07/10

2016:6./ 312p
978-4-04-601325-5
本体 ¥640+税





ものぐさ投資術～「定額積み立て分散投資」入門～(PHP ビジネス新書 357)

朝倉 智也 著
PHP研究所

「一定額を積み立てる」「世界中の資産に分散投資をする」「5?10 年以上の長期で運用する」。投資信託の中立的な評価機関モーニングスターの代表が、手間をかけずに果実を得る「心穏やかな資産形成術」を公開する。

2016:6./ 197p
978-4-569-83064-3
本体 ¥850+税



読売新聞 2016/07/10



不自由な男たち～その生きづらさは、どこから来るのか～(祥伝社新書 467)

小島 慶子、田中 俊之 著
祥伝社

男だって、弱音を吐きたい!タレント、エッセイストとして活躍する小島慶子と、男性学の専門家・田中俊之が、さまざまなテーマで男性の生きづらさについて議論する。デザイン異なる2種類のジャケット付き。

2016:6./ 258p
978-4-396-11467-1
本体 ¥820+税



読売新聞 2016/07/10



ゴルバチョフに会いに行く

亀山 郁夫 著
集英社

ロシア文学者・亀山郁夫が、ゴルバチョフ氏に行ったインタビューを中心に、社会主義の功罪、冷戦終結がもたらしたものの、ウクライナ問題、世界はこれからどこへ向かうのかについて、鋭く深く迫る。

2016:6./ 253p
978-4-08-781558-0
本体 ¥1,800+税



読売新聞 2016/07/10



?みたいな本当の話<みどり>(文春文庫 う19-22)

文藝春秋

酔っぱらっていた人の話、粗忽な人の話、変な機械の話、まずい食べ物の話…。市井の人から寄せられた 145 篇の実話と、横尾忠則、立川談春らの「?みたいな本当の話」8 篇を収録。

2016:7./ 307p
978-4-16-790657-3
本体 ¥740+税



読売新聞 2016/07/10



最強の柔道家リネール

テディ・リネール、神奈川 夏子 著
エクスナレッジ

史上最年少の 18 歳で世界チャンピオンとなり、世界柔道選手権大会では 8 連覇を成し遂げ、ロンドン・オリンピックでも金メダルに輝いたテディ・リネール。柔道 100 キロ超級の絶対王者が 27 年の人生とその強さの秘密を語る。

2016:7./ 191p
978-4-7678-2154-2
本体 ¥1,600+税



読売新聞 2016/07/10



このあたりの人たち(SWITCH LIBRARY)

川上 弘美 著
スイッチ・パブリッシング

ひみつ、にわとり地獄、おばあちゃん、事務室…。町ができていく。8 年の歳月をかけ、丹精込めて創り上げた、<このあたり>をめぐる 26 の物語。『monkey business』等掲載に書き下ろしを加えて単行本化。

2016:6./ 140p
978-4-88418-450-6
本体 ¥1,500+税



読売新聞 2016/07/10



未確認動物 UMA を科学する～モンスターはなぜ目撃され続けるのか～

ダニエル・ロクストン、ドナルド・R.プロセロ、松浦 俊輔 著

化学同人

テレビの特番などで何度も取り上げられる未確認動物 UMA。最新の知見をもとに、ビッグフット、イエティ、ネッシー、大海蛇シーサーペント、コンゴの恐竜モケレー・ムベンベなどの UMA が本当にいるのかどうかを見定める。

2016:5./ 562p

978-4-7598-1821-5

本体 ¥3,800+税



読売新聞 2016/07/10、朝日新聞 2016/07/24



フリーダ愛と痛み

石内 都 著

岩波書店

色鮮やかな伝統衣装、アクセサリ、化粧品、病との格闘が偲ばれるコルセット、医薬品…。思いを宿したものとたちの対話から、時を超えて蘇るフリーダの生。石内都が、封印を解かれたフリーダ・カーロの遺品を撮影した写真集。

2016:6./ 1冊(ページ付なし)

978-4-00-061132-9

本体 ¥3,800+税



読売新聞 2016/07/10、朝日新聞 2016/07/31



ジニのパズル

崔 実 著

講談社

二つの言語の間で必死に生き抜いた少女の革命。全選考委員の絶賛により第59回群像新人文学賞を受賞、若き才能の圧倒的デビュー作!

2016:7./ 185p

978-4-06-220152-0

本体 ¥1,300+税



読売新聞 2016/07/10、日本経済新聞 2016/07/10



絶対貧困～世界最貧民の目線～

石井 光太 著

光文社

スラム、物乞い、ストリートチルドレン、売春婦の生と性…。1日1ドル以下で暮らす人々と寝起きを共にした気鋭のノンフィクション作家が語る「世界リアル貧困学」講義。

2009:3./ 286p

978-4-334-97562-3

本体 ¥1,500+税



読売新聞 2016/07/17



さらばモスクワ愚連隊(新潮文庫)

五木寛之 著

新潮社

青春の輝きと挫折を鮮烈に描き、「青春の作家」五木寛之の誕生を告げた60年代の傑作が、若山弦藏を得て待望の朗読化。

1982:6./ 265p

978-4-10-114716-1

本体 ¥438+税



読売新聞 2016/07/17



日本料理とは何か～和食文化の源流と展開～

奥村 彪生 著

農山漁村文化協会

和食の基層と源流、成立と発展の歴史を探る。

2016:3./ 606p

978-4-540-14255-0

本体 ¥5,000+税



読売新聞 2016/07/17



自分の顔が好きですか?〜「顔」の心理学〜(岩波ジュニア新書 831)

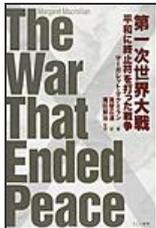
山口 真美 著
岩波書店

顔は、自分と社会をつなぐ接点。トクをするのは、どんな顔? 「目力」は魅力を支配する? アジア人は若く見える? 顔にまつわるさまざまな疑問を、心理学で解き明かす。

2016:5./ 12p,202p
978-4-00-500831-5
本体 ¥860+税



読売新聞 2016/07/17



第一次世界大戦〜平和に終止符を打った戦争〜

マーガレット・マクミラン 著
えにし書房

なぜ大規模戦争に突入したのか。第一次世界大戦開戦に至るまでの皇帝や国王、外務大臣、軍司令官らの人間ドラマを緻密かつ冷徹に描き出しながら、外交史家の視点で現代史の様々な事象との比較を試み、歴史の教訓を探る。

2016:5./ 757p 図版
16p
978-4-908073-24-3
本体 ¥8,000+税



読売新聞 2016/07/17



補欠廃止論(ポプラ新書 096)

セルジオ越後 著
ポプラ社

「部活で3年間スタンドで応援」は、美談ではなく差別である。多くの子どもにサッカーを指導した著者が、日本の団体スポーツが世界で活躍できないのは補欠制度が原因であると訴え、学校教育とスポーツの改革を提言する。

2016:6./ 152p
978-4-591-15016-0
本体 ¥800+税



読売新聞 2016/07/17



「日本スゴイ」のディストピア〜戦時下自画自賛の系譜〜

早川 タダノリ 著
青弓社

テレビや雑誌で目につく「日本スゴイ」の大合唱。実は満洲事変後にも、愛国本・日本主義礼賛本の大洪水が起こっていた。「礼儀正しさ」「勤勉さ」などをキーワードとして、戦時下の言説に「日本スゴイ」現象のルーツをたどる。

2016:6./ 195p
978-4-7872-2065-3
本体 ¥1,800+税



読売新聞 2016/07/17



シニアの品格

小屋 一雄 著
小学館

人生の後半戦における「幸福」の正体とは

2016:6./ 285p
978-4-09-388481-5
本体 ¥1,500+税



読売新聞 2016/07/17



気がつけばチェーン店ばかりでメシを食べている(講談社文庫 む 32-1)

村瀬 秀信 著
講談社

雑誌『散歩の達人』連載の爆笑エッセイ、待望の文庫化。吉野家やマクドナルドなど、有名チェーン店の魅力を、ユニークな視点で綴る。

2016:6./ 221p
978-4-06-293397-1
本体 ¥580+税



読売新聞 2016/07/17



<おんな>の思想～私たちは、あなたを忘れない～(集英社文庫 う22-1)

上野 千鶴子 著
集英社

フェミニズムの賞味期限はすぎたのだろうか?時代をリードするフェミニストが、森崎和江、石牟礼道子、ミシェル・フーコーといった東西「知」の名著を読み直し、その思想的遺産を明らかにする。

2016:6./ 317p
978-4-08-745461-1
本体 ¥640+税



読売新聞 2016/07/17



フレンチの王道～シェ・イノの流儀～(文春新書 1082)

井上 旭 著
文藝春秋

栄枯盛衰の激しい飲食業界で、不動のトップに君臨し続けてきた巨匠・井上旭。日本のフランス料理黎明期から第一線に立ち続け、変わらず客を魅了してきた「超一流」の秘密を明かす。

2016:6./ 232p
978-4-16-661082-2
本体 ¥840+税



読売新聞 2016/07/17



原爆詩集(岩波文庫 31-206-1)

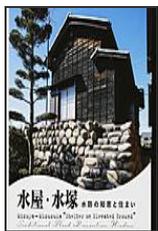
峠 三吉 著
岩波書店

広島、長崎に投下された原子爆弾によって命を奪われた人をはじめとして、全世界の原子爆弾を憎悪する人々に捧げられた詩集。自らも被爆者である著者が、戦争や原爆に対する激しい抗議と平和への強い決意を訴える。

2016:7./ 162p
978-4-00-312061-3
本体 ¥480+税



読売新聞 2016/07/17



水屋・水塚～水防の知恵と住まい～(LIXIL BOOKLET)

渡邊 裕之、畔柳 昭雄、河合 孝、高橋 裕 著
LIXIL出版

中部の木曾三川、関東の利根川や荒川、四国の吉野川流域などの洪水多発地域に見られる身を守るための10種類の建築構造物類を、写真と代々受け継ぐ持ち主の声とともに紹介する。見返しに目次等あり。

2016:6./ 84p
978-4-86480-514-8
本体 ¥1,800+税



読売新聞 2016/07/17



ルポ父親たちの葛藤～仕事と家庭の両立は夢なのか～(PHP ビジネス新書 358)

おおた としまさ 著
PHP研究所

なぜ男性の「家庭進出」が進まないのか。仕事と家庭の板挟みに悩む父親たちの本音や妻たちの本音、会社側の本音、数々のデータを踏まえ、男性たちが板挟みの状況をうまく切り抜け、社会を変えていくためのヒントを提案する。

2016:7./ 234p
978-4-569-83068-1
本体 ¥870+税



読売新聞 2016/07/17



量子～クオンタムユニバース～

ブライアン・コックス、ジェフ・フォーショー 著
ディスカヴァー・トゥエンティワン

量子とは、不確定性原理とはなにか? 粒子であり、波であるとは? そして、物理学者はなぜこの奇妙な理論を信じているのか? 物理世界を記述する「量子力学」の理論の誕生から、今現在たどり着いたところまでを紹介する。

2016:6./ 359p
978-4-7993-1914-7
本体 ¥2,200+税



読売新聞 2016/07/17



はじめての野心～夢を最短最速でカタチにする方法～

中村 慧子 著
ワニブックス

胸に咲いた「はじめての野心」を育てるための「野心の教科書」。シニア野菜ソムリエ兼「作家」であり、「野心」を叶える最短最速ルートを提案する著者が、「最初の一步」を踏み出してからの自らの軌跡を綴る。

2016:7./ 399p
978-4-8470-9469-9
本体 ¥1,300+税



読売新聞 2016/07/17



1982～名前のない世代～

佐藤 喬 著
宝島社

団塊、新人類、ゆとりなど各世代に名前があるなか、社会から名前をもらえなかった 1980 年代前半に生まれた世代。少年 A、加藤智大、小保方晴子など社会の注目を集めた特殊な者たちにも触れつつ、その世代の雰囲気を探る。

2016:4./ 189p
978-4-8002-5450-4
本体 ¥1,400+税



読売新聞 2016/07/17、毎日新聞 2016/07/24



父と暮せば(新潮文庫)

井上 ひさし 著
新潮社

「うちはしあわせになってはいけんのじゃ」愛する者たちを原爆で失った美津江は、一人だけ生き残った負い目から、恋のときめきからも身を引こうとする。そんな娘を思いやるあまり「恋の応援団長」をかけてでて励ます父・竹造は、実はもはやこの世の人ではない――。

2001:1./ 126p
978-4-10-116828-9
本体 ¥370+税



読売新聞 2016/07/24



マインド・コントロール 増補改訂版(文春新書 1074)

岡田 尊司 著
文藝春秋

かつて、国家レベルで研究された「心を操る技術」。今や、あらゆる組織や家庭の中にすら技術の援用が見られる。自己愛と孤立の時代、その罠に落ちる人は増えるだろう。心の崩壊と戦う精神科医からの提言の書。

2016:4./ 287p
978-4-16-661074-7
本体 ¥800+税



読売新聞 2016/07/24



<獄中>の文学史～夢想する近代日本文学～

副田 賢二 著
笠間書院

獄中者の生活や心理等を叙述した「<獄中>言説」と、それが生み出す監獄内の主体像や空間のイメージ「<獄中>表象」。そのダイナミックな営みの歴史的記憶を明治期からたどり、近代日本の「文学」概念との相関性を考察する。

2016:5./ 407p,17p,11p
978-4-305-70806-9
本体 ¥2,200+税



読売新聞 2016/07/24



辛酸なめ子の世界恋愛文学全集

辛酸 なめ子 著
祥伝社

「竹取物語」から、樋口一葉、村上春樹、ツルゲーネフまで。古今東西の“愛の教訓”に辛酸なめ子が毒をひと匙。40 人の偉大な作家との“恋バナ”が味わえる読書案内。『FeelLove』『コフレ』掲載を書籍化。

2016:5./ 267p
978-4-396-63497-1
本体 ¥1,500+税



読売新聞 2016/07/24



漂流の島～江戸時代の島島漂流民たちを追う～

高橋 大輔 著
草思社

江戸時代、遭難して孤島に流された男たち。十数年を経て生還した彼らは、漂流生活をどう生き延びたか。探検家が7年がかりで追跡!

読売新聞 2016/07/24

2016:5./ 350p
978-4-7942-2202-2
本体 ¥1,800+税



* 9 7 8 4 7 9 4 2 2 0 2 2 *



多摩川 1970-74

江成 常夫 著
平凡社

約 40 年前の多摩川は、現在の状況とは考えられないほど著しい汚染があった。“二度と川を死なせるな”との願いを込めた写真集。

読売新聞 2016/07/24

2016:6./ 119p
978-4-582-27824-8
本体 ¥4,600+税



* 9 7 8 4 5 8 2 2 7 8 2 4 8 *



BB/PP

松浦 寿輝 著
講談社

最上級“ヒト型擬體”の妻を手に入れた「現代の青髭」を描く衝撃作『BB/PP』他、魅惑に満ちた珠玉作 9 編を収録する最新小説集!

読売新聞 2016/07/24

2016:6./ 252p
978-4-06-220031-8
本体 ¥1,700+税



* 9 7 8 4 0 6 2 2 0 0 3 1 8 *



自由民権運動～<デモクラシー>の夢と挫折～(岩波新書 新赤版 1609)

松沢 裕作 著
岩波書店

維新後、各地で生まれた民権結社。それはさまざまな理想と幻想が渦巻く<デモクラシー>の拠点であった。明治政府を揺るがした未曾有の国民運動における人びとの熱意と希望のゆくえを追い、その栄光と悲慘をえがく。

読売新聞 2016/07/24

2016:6./ 11p,232p
978-4-00-431609-1
本体 ¥820+税



* 9 7 8 4 0 0 4 3 1 6 0 9 1 *



TAP(河出文庫 イ2-1)

G.イーガン 著
河出書房新社

脳に作用して究極の言語表現を可能にする TAP の使用者が死んだ。その事件の真相とは?世界最高の SF 作家が贈る名作全 10 編。

読売新聞 2016/07/24

2016:6./ 397p
978-4-309-46429-9
本体 ¥900+税



* 9 7 8 4 3 0 9 4 6 4 2 9 9 *



へんな星たち～天体物理学が挑んだ 10 の恒星～(ブルーバックス B-1971)

鳴沢 真也 著
講談社

恒星には、私たちの「星」の概念をひっくり返すへんてこな星がたくさんある!なんでそんな恰好に?なんでそんなふるまいを?

読売新聞 2016/07/24

2016:6./ 262p
978-4-06-257971-1
本体 ¥980+税



* 9 7 8 4 0 6 2 5 7 9 7 1 1 *



滅びゆく世界の言語小百科

ジニー・ナイシュ、伊藤 眞 著
柘風舎

1 つの言語が消滅するとき、数千年分の知識と伝統も消える。消滅の危機にある世界の言語 30 を取り上げ、それらが話される地域社会、その言語を作り上げてきた歴史、言語の未来に影響を与える多様な問題を洞察する。

2016:6./ 288p
978-4-86498-035-7
本体 ¥15,000+税



読売新聞 2016/07/24



呉越春秋～呉越興亡の歴史物語～(東洋文庫 873)

平凡社

中国春秋時代末、呉・越二国の抗争と興亡を記した書。呉王夫差と越王勾踐の争いを焦点としながら、伍子胥を始め、多彩な人物を活写。

2016:7./ 342p
978-4-582-80873-5
本体 ¥2,900+税



読売新聞 2016/07/24



北の富士流

村松 友視 著

文藝春秋

単身上京して横綱に上り、引退後は親方として 2 人の横綱を育て、さらに相撲協会からはなれて NHK の解説者となった北の富士。男も女も魅了する“粹”と“華”の秘密とは。波瀾万丈の半生をすべて記す。

2016:7./ 231p
978-4-16-390482-5
本体 ¥1,600+税



読売新聞 2016/07/24



オレ様化する人たち～あなたの隣の傲慢症候群～

片田 珠美 著

朝日新聞出版

名門企業の不祥事、政治家の不倫…。権力に溺れ「オレ様」化する傲慢人間たちは、海外では経営リスクを招くものとして注目されている。身近に存在する「オレ様」を徹底分析し、「傲慢」から身を守る“防災”のヒントを示す。

2016:6./ 210p
978-4-02-331487-0
本体 ¥1,300+税



読売新聞 2016/07/24



福島第一原発廃炉図鑑

開沼 博 編

太田出版

「福島第一原発廃炉の現場」の内実を正面から記録した一冊。福島第一原発廃炉の実態や、廃炉を支える地域とそこに生きる人たちなどを、マンガや図、関係者らのインタビューを交えてわかりやすく紹介する。

2016:6./ 396p
978-4-7783-1511-5
本体 ¥2,300+税



読売新聞 2016/07/24



三の隣は五号室

長嶋 有著

中央公論新社

傷心の OL が、秘密を抱えた男が、異国の者が、苦学生が、ここにいた。そして全員が去った。それぞれの跡形を残して…。すべての賃貸物件居住者に捧ぐ、心を優しく揺さぶる群像劇。『アンデル小さな文芸誌』連載を加筆修正。

2016:6./ 220p
978-4-12-004855-5
本体 ¥1,400+税



読売新聞 2016/07/24



紀元 2600年のテレビドラマ～ブラウン管が映した時代の交差点～

森田 創 著
講談社

76年前の幻の東京五輪を経て、実用化寸前だった戦前のテレビ放送に賭けた男たち。初のドラマ番組に父が出演した岩下志麻さん推薦!

読売新聞 2016/07/24

2016:7./ 262p
978-4-06-220153-7

本体 ¥1,600+税



* 9 7 8 4 0 6 2 2 0 1 5 3 7 *



大学入試改革～海外と日本の現場から～

読売新聞教育部 著
中央公論新社

アメリカ、韓国、台湾の大学入試事情を、現地ルポを中心にまとめる。ハーバード大学をはじめ、世界の有力大学と比較しながら、日本の大学入試の現状と、文科省で検討されている入試改革の展望を徹底検証する。

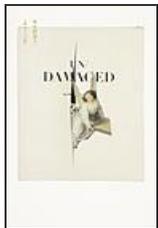
読売新聞 2016/07/24

2016:7./ 285p
978-4-12-004868-5

本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 1 2 0 0 4 8 6 8 5 *



ようこそ

来住野 恵子 著
思潮社

ふたつの眼をもつ生きものは 何でもふたつに分けたがる かたちのないぼくのからだにもことばの線をずっと引き あの線のむこうは光それとも闇 この線のでまへは生あるいは死(「海の言」より) 詩集。

読売新聞 2016/07/26

2016:5./ 115p
978-4-7837-3517-5

本体 ¥2,400+税



* 9 7 8 4 7 8 3 7 3 5 1 7 5 *



長崎まで

野崎 有以 著
思潮社

東京なんて長くいるようなところじゃない 待っていてくれる人がいるのだったら 帰ったほうがいいにきまつてる 私にはそんな場所はない(「ベビーホテル」より) 片隅の生をやわらかく灯す、12の詩篇。

読売新聞 2016/07/26

2016:5./ 93p
978-4-7837-3518-2

本体 ¥2,000+税



* 9 7 8 4 7 8 3 7 3 5 1 8 2 *



オバマ・グーグル

山田 亮太 著
思潮社

名づけられない労苦を経て送られた膨大な支援物資の記録。<オバマ>という現象をめぐるインターネット上を駆け巡るニュース。選択された無数の言葉は、詩という独自の生命体で不滅の文字となってよみがえる…。詩集。

読売新聞 2016/07/26

2016:6./ 108p
978-4-7837-3521-2

本体 ¥2,200+税



* 9 7 8 4 7 8 3 7 3 5 2 1 2 *



天下一の軽口男

木下 昌輝 著
幻冬舎

笑いを商売に変えるため、男は血を吐く思いで立ち向かった。そして、栄光と挫折を味わった男の芸は文化となった…。上方落語の始祖にして、日本初のお笑い芸人・米沢彦八の生涯を描く。『幻冬舎 plus』掲載に加筆し書籍化。

読売新聞 2016/07/31

2016:4./ 400p
978-4-344-02926-2

本体 ¥1,700+税



* 9 7 8 4 3 4 4 0 2 9 2 6 2 *



天皇への道(講談社文庫 よ 43-1)

吉田 伸弥 著
講談社

今上天皇はいかにして天皇への道を歩まれたのか?戦時下での教育、結婚、そして即位...綿密な取材で明らかにされる陛下の素顔。

読売新聞 2016/07/31

2016:5./ 487p
978-4-06-293371-1

本体 ¥860+税



* 9 7 8 4 0 6 2 9 3 3 7 1 1 *



鯨取りの社会史～シーボルトや江戸の学者たちが見た日本捕鯨～

森 弘子、宮崎 克則 著
花乱社

江戸時代、西海地方の基幹産業であった捕鯨業を題材に数々の捕鯨図説が作られた。制作者の人物像や交友関係および当時の社会状況など、作品の背景にあるものを通して、制作の意図やその過程を明らかにする。

読売新聞 2016/07/31

2016:5./ 252p

978-4-905327-54-7

本体 ¥4,000+税



* 9 7 8 4 9 0 5 3 2 7 5 4 7 *



京都の凸凹を歩く～高低差に隠された古都の秘密～

梅林 秀行 著
青幻舎

NHK「ブラタモリ」最多出演の著者が、地形の起伏で楽しむ街歩きを提案。京都府内から、特徴的な凸凹地形とその土地のドラマを感じる 7 つの地域を厳選し、古地図や絵画などの豊富な歴史的資料とともに楽しく紹介します。

読売新聞 2016/07/31

2016:5./ 150p

978-4-86152-539-1

本体 ¥1,600+税



* 9 7 8 4 8 6 1 5 2 5 3 9 1 *



あの午後の椅子

永田 和宏 著
白水社

短歌の第一人者による『もうすぐ夏至だ』に続く第 2 エッセイ集。最新の連載を中心に、心躍る、胸を打つ言葉の宇宙が繰り上げられる。

読売新聞 2016/07/31

2016:6./ 250p

978-4-560-09242-2

本体 ¥2,300+税



* 9 7 8 4 5 6 0 0 9 2 4 2 2 *



オンラインデートで学ぶ経済学

ポール・オイヤー、土方 奈美 著
NTT出版

スタンフォードの MBA 教授が、インターネットを使った交際相手とのマッチングサービスである「オンラインデート」を題材として、経済学の考え方を丁寧に解説する。

読売新聞 2016/07/31

2016:6./ 273p

978-4-7571-2354-0

本体 ¥2,400+税



* 9 7 8 4 7 5 7 1 2 3 5 4 0 *



アリス殺人事件～不思議の国のアリスミステリーアンソロジー～(河出文庫 あ 26-1)

横井 司 編

有栖川 有栖、宮部 みゆき、篠田 真由美、柄刀 一、山口 雅也、北原 尚彦 著
河出書房新社

「不思議の国のアリス」「鏡の国のアリス」をテーマに現代ミステリーの名手 6 人が紡いだ事件の数々.....アリス愛に溢れた傑作短篇集。

読売新聞 2016/07/31

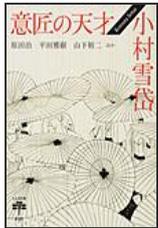
2016:6./ 345p

978-4-309-41455-3

本体 ¥830+税



* 9 7 8 4 3 0 9 4 1 4 5 5 3 *



意匠の天才小村雪岱(とんぼの本)

原田 治、平田 雅樹、山下 裕二 著
新潮社

江戸の情緒を描きつつ、驚くほどにモダン!大正～昭和初期に活躍した名装幀家にして人気挿絵画家、セッターの世界をご堪能あれ。

読売新聞 2016/07/31

2016:6./ 143p
978-4-10-602268-5

本体 ¥1,600+税



* 9 7 8 4 1 0 6 0 2 2 6 8 5 *



脳の取扱説明書

木ノ本 景子 著
みらいパブリッシング

脳の働きを知ることで、自分自身を深く理解し、ありのままの自分を受け入れ、自分の望む人生を手に入れよう。脳の働きや資質から推察できる脳の状態をわかりやすく解説し、自分を変える脳のトレーニング法を紹介する。

読売新聞 2016/07/31

2016:5./ 314p,10p
978-4-434-21934-4

本体 ¥3,000+税



* 9 7 8 4 4 3 4 2 1 9 3 4 4 *



子どもの心の育てかた

佐々木 正美 著
河出書房新社

子ども達がこの世界で生きていくときに最も必要なものは、あたたかくて強い心。児童精神科医からすべての子どもと共に生きる人々へ。

読売新聞 2016/07/31

2016:7./ 141p
978-4-309-24766-3

本体 ¥1,300+税



* 9 7 8 4 3 0 9 2 4 7 6 6 3 *



社会人としての言葉の流儀

川村 二郎 著
東京書籍

元気はもらえない、「生きざま」には死臭が漂う、「がんばって頂く」は失礼、「認識」「違和感」に違和感あり…。変わってはいけない日本語の真髄を説く。『かまくら春秋』連載に加筆し書籍化。

読売新聞 2016/07/31

2016:6./ 191p
978-4-487-81009-3

本体 ¥1,400+税



* 9 7 8 4 4 8 7 8 1 0 0 9 3 *



死の虫～ツツガムシ病との闘い～

小林 照幸 著
中央公論新社

明治・大正・戦前に、毎夏多くの犠牲者を出した正体不明の病。北里柴三郎も解明できなかった難問に、命と名誉を懸けて挑んだ日本人医学者たちがいた…。ツツガムシ病解明の人間ドラマを描いたノンフィクション。

読売新聞 2016/07/31

2016:6./ 268p
978-4-12-004862-3

本体 ¥1,600+税



* 9 7 8 4 1 2 0 0 4 8 6 2 3 *



戦国大名武田氏の家臣団～信玄・勝頼を支えた家臣たち～

丸島 和洋 著
教育評論社

歴史ドラマの時代考証も手掛ける戦国大名研究者が緻密かつ大胆に描く、甲斐武田氏と家臣団の真実。武田氏の歴史を概説し、代表的な家臣の役職や身分を述べることで、戦国大名の家臣団とはどのような存在であったかを検証する。

読売新聞 2016/07/31

2016:6./ 383p
978-4-86624-001-5

本体 ¥1,800+税



* 9 7 8 4 8 6 6 2 4 0 0 1 5 *



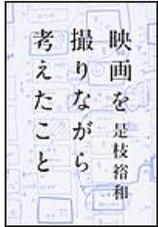
残夢の骸～満州国演義 9～(新潮文庫 ふ-25-18)

船戸 与一 著
新潮社

昭和二十年八月、ソ連軍の侵攻が始まった。敷島兄弟は国家崩壊の渦中で、それぞれの運命と対峙する。大河オデッセイ、遂に完結。

読売新聞 2016/07/31

2016:8./ 689p
978-4-10-134328-0
本体 ¥940+税



映画を撮りながら考えたこと

是枝 裕和 著
ミシマ社

「誰も知らない」「そして父になる」「海街 diary」「海よりもまだ深く」…。映画監督、テレビディレクターの是枝裕和が、これまでの作品を振り返り、「この時代に表現しつづける」方法と技術、困難、可能性を探る。

読売新聞 2016/07/31、日本経済新聞 2016/07/31

2016:6./ 414p
978-4-903908-76-2
本体 ¥2,400+税



帝王学～「貞観政要」の読み方～(日経ビジネス人文庫)

山本 七平 著
日本経済新聞出版社

組織の指導者はいかにあるべきか?敵の忠臣を登用せよ、部下の諫言 を聞き入れよ、清貧の生活に甘んじよーこれらが『貞観政要』の教 える行動鉄則だ。古来、為政者の必読書とされてきた名著を、現代の ビジネスリーダーに向けて読み解いたベストセラー。

日本経済新聞 2016/07/03

2001:3./ 225p
978-4-532-19045-3
本体 ¥505+税



女坂(新潮文庫)

円地文子 著
新潮社

夫のために妾を探す妻ー明治時代に全てを犠牲にして家に殉じ、真実の愛を知ることにもなかつた悲しい女の一生と怨念を描く長編。

日本経済新聞 2016/07/03

1993:2./ 254p
978-4-10-112702-6
本体 ¥430+税



謹訳源氏物語<1>

紫式部、林 望 著
祥伝社

正確な解釈と自然な口語訳で、現代小説のようにすらすら読める源氏物語。1 は、桐壺・帚木・空蝉・夕顔・若紫を収録。どのページもきれいに開いて読みやすい、写本を彷彿とさせる糸綴じの「コデックス装」本。

日本経済新聞 2016/07/03

2010:3./ 341p
978-4-396-61358-7
本体 ¥1,429+税



古今和歌集(岩波文庫 黄 12-1)

佐伯梅友 著
岩波書店

紀貫之ら四人に勅撰和歌集作成の命が下ったのは延喜五(九〇五)年のことであつた。『万葉集』以後長いあいだ、公の席では漢詩文が隆盛を極めていただけに、選者たちの喜びは大きかつたに違いない。約十年の歳月をかけ、古今の和歌を精選して成つた。

日本経済新聞 2016/07/03

1981:1./ 309p
978-4-00-300121-9
本体 ¥840+税





地獄の思想～日本精神の系譜～(中公文庫)

梅原猛 著

中央公論新社

日本人は、生の力を肯定する思想とともに、生の暗さを凝視する思想を愛した。この地獄の思想こそ、人間の苦悩への深い洞察と、生命への真摯な態度を教え、日本人の魂の深みを形成してきた。

1983:9./ 262p

978-4-12-201062-8

本体 ¥505+税



日本経済新聞 2016/07/03



李陵・山月記～弟子・名人伝～ 改版(角川文庫クラシックス)

中島 敦 著

角川書店

五千の少兵を率い、十万の匈奴と戦った李陵。捕虜となった彼を司馬遷は一人弁護するが、讒言による悲運を描いた「李陵」、人食い虎に変身する苦悩を描く「山月記」など、中国古典を題材にとった代表作六編。

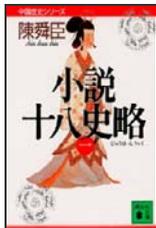
1998:5./ 256p

978-4-04-110302-9

本体 ¥476+税



日本経済新聞 2016/07/03



小説十八史略<1>(講談社文庫)

陳 舜臣 著

講談社

夏(か)に先だつ幾千年、中国中原(ちゅうげん)に君臨した神々。時代は下り、やがて殷(いん)へ。暴君紂王(ちゅうおう)を倒して次なる世界を開いたのは周(しゅう)だった。その周も大動乱をへて秦(しん)に統一される。

1992:1./ 533p

978-4-06-185077-4

本体 ¥800+税



日本経済新聞 2016/07/03



日本文学の歴史<1> 古代・中世篇(1)

ドナルド・キーン、土屋政雄 著

中央公論新社

0

1994:5./ 365p

978-4-12-403220-8

本体 ¥2,136+税



日本経済新聞 2016/07/03



古詩選<上>(中国古典選)

入谷仙介 著

朝日新聞出版

日本人の教養の糧として、古くから親しまれてきた中国の古典の数々を平易に読み下し、解説した決定版。

1978:6./ 264p

978-4-02-260123-0

本体 ¥360+税



日本経済新聞 2016/07/03



ルネサンスの女たち(新潮文庫 し-12-41)

塩野 七生 著

新潮社

イザベッラ・デステ、ルクレツィア・ボルジア、カテリーナ・スフォルツァ、カテリーナ・コルネール…。ルネサンス時代を代表する 4 人の女の人生を鮮やかに描き出した、塩野文学の出発点。

2012:8./ 431p,12p

978-4-10-118141-7

本体 ¥630+税



日本経済新聞 2016/07/03



本日は、お日柄もよく(徳間文庫 は 36-1)

原田 マハ 著
徳間書店

二ノ宮こと葉は、製菓会社に勤める 27 歳の OL。ある日、結婚披露宴で、伝説のスピーチライター・久遠久美の素晴らしい祝辞に出会い感動したこと葉は、久美に弟子入りすることに...

2013:6./ 381p
978-4-19-893706-5
本体 ¥648+税



日本経済新聞 2016/07/03



十八史略(ちくま学芸文庫 ソ 5-1)

三上 英司 編
曾 先之 著
筑摩書房

中国の十八の正史を簡潔にまとめた「十八史略」から、有名な故事成語、項羽や韓信、劉備といった重要な人物に関する項目をセレクト。読みやすい今西凱夫の訳で、中国史の概説書、中国古典の入門書としても楽しめる。

2014:7./ 413p
978-4-480-09632-6
本体 ¥1,400+税



日本経済新聞 2016/07/03



日本霊異記/今昔物語/宇治拾遺物語/発心集(池澤夏樹=個人編集 日本文学全集 第 8 巻)

[景戒 編
[鴨 長明 著
河出書房新社

人間のユーモアと機知とエロスに満ちた野蛮な魅力そのものが生き生きと語られる、「瘤取り爺」の原話等古来よりの説話 100 余篇を収録。「日本霊異記」「宇治拾遺物語」「発心集」は新訳で。

2015:9./ 502p
978-4-309-72878-0
本体 ¥2,900+税



日本経済新聞 2016/07/03



貞観政要(ちくま学芸文庫 コ 43-1)

呉 兢 著
筑摩書房

唐代、治世の問題を真正面から取り扱い、帝王学の指南書となった「貞観政要」。そこには、汲めども尽きぬ教訓が今も満ち溢れている。明代の通行本(戈直本)を底本とし、全篇より 70 篇を精選し訳出する。

2015:9./ 256p
978-4-480-09695-1
本体 ¥1,000+税



日本経済新聞 2016/07/03



原文万葉集<上>(岩波文庫 黄 5-6)

岩波書店

岩波文庫版「万葉集」全 5 冊の訓読に対応する原文編。西本願寺本を底本とし、諸本により校訂して校異の注を示す。訓読と合せ見ることによって、「万葉集」への理解を深めることができる。上には、巻一から巻十までを収める。

2015:9./ 484p
978-4-00-351013-1
本体 ¥1,140+税



日本経済新聞 2016/07/03



おひとりさまの最期

上野 千鶴子 著

朝日新聞出版

高齢者は住宅弱者か?意思決定を誰にゆだねるか?身近な友人の死を経験した著者が、「次は私の番だ」という切実な関心のもとに、医療・看護・介護の現場への取材から得た収穫を公開する。『一冊の本』連載を単行本化。

日本経済新聞 2016/07/03

2015:11./ 276p

978-4-02-251325-0

本体 ¥1,400+税



* 9 7 8 4 0 2 2 5 1 3 2 5 0 *



ウナギと人間

ジェイムズ・プロセック、小林 正佳 著

築地書館

太古より「最もミステリアスな魚」と言われ、絶滅の危機にあるウナギ。ポンペイ島のトーテム信仰から、米国のダム撤去運動、産卵の謎、日本の養殖研究まで、世界中を取材した著者が綴ったノンフィクション。

日本経済新聞 2016/07/03

2016:5./ 322p

978-4-8067-1513-9

本体 ¥2,700+税



* 9 7 8 4 8 0 6 7 1 5 1 3 9 *



移動と生存〜国境を越える人々の政治学〜

柄谷 利恵子 著

岩波書店

移動が日常化する時代のなかで<シティズンシップ>を再考。女性移住ケア労働者、国際養子縁組、グローバル・エリートなどの最先端の事例分析を通して、移動の時代における国家と個人の間を捉え直す。

日本経済新聞 2016/07/03

2016:5./ 8p,228p,2p

978-4-00-061133-6

本体 ¥4,200+税



* 9 7 8 4 0 0 0 6 1 1 3 3 6 *



ザ・カルテル<下>(角川文庫 ウ 16-15)

ドン・ウインズロウ 著

KADOKAWA

正義は存在せず、人命は紙よりも軽い。壮絶なこの戦争に終わりはあるのか?

日本経済新聞 2016/07/03

2016:4./ 591p

978-4-04-101967-2

本体 ¥1,200+税



* 9 7 8 4 0 4 1 0 1 9 6 7 2 *



ザ・カルテル<上>(角川文庫 ウ 16-14)

ドン・ウインズロウ 著

KADOKAWA

世界を熱狂させた『犬の力』、待望の続編!

日本経済新聞 2016/07/03

2016:4./ 632p

978-4-04-101966-5

本体 ¥1,200+税



* 9 7 8 4 0 4 1 0 1 9 6 6 5 *



サービス立国論〜成熟経済を活性化するフロンティア〜

森川 正之 著

日本経済新聞出版社

サービス経済化の実態を、豊富なデータと分析に基づいて明らかにし、日本経済を再び成長軌道に乗せるための政策を提言。サービス産業に焦点を当てた、日本を代表する官庁エコノミストによる日本経済論。

日本経済新聞 2016/07/03

2016:4./ 362p

978-4-532-35692-7

本体 ¥2,700+税



* 9 7 8 4 5 3 2 3 5 6 9 2 7 *



初しぐれ(文春文庫 き 16-11)

北原 亞以子 著
文藝春秋

夫に先立たれた女の胸に去来するのは、若き日に泣く泣く別れた男の面影…。表題作など晩年に発表した時代小説 5 篇と幻の直木賞受賞第一作。書籍未収録の作品を収める。

日本経済新聞 2016/07/03

2016:6./ 249p
978-4-16-790634-4
本体 ¥700+税



珠玉の短編

山田 詠美 著
講談社

恋愛、友情、自尊心一人間の欲望の行き着く先は、グロテスクでブラックで愛おしい。詠美ワールド全開の 11 編の絶品をご堪能あれ。

日本経済新聞 2016/07/03

2016:6./ 253p
978-4-06-220124-7
本体 ¥1,500+税



ヴェネツィア～美の都の一千年～(岩波新書 新赤版 1608)

宮下 規久朗 著
岩波書店

水の都ヴェネツィアは、たぐい稀な「美の都」でもある。町のあちこちに息づき、いまも新しさを加えている建築や美術を切り口に、ヴェネツィアの歴史と魅力を存分に紹介する。

日本経済新聞 2016/07/03

2016:6./ 14p,232p,4p
978-4-00-431608-4
本体 ¥1,020+税



主夫のトモロー

朱川 湊人 著
NHK出版

働く妻を支え、家事と育児をこなす“主夫”斉藤知朗(トモロー)。自らも作家を志し、日々奮闘するトモローに、主夫に対する社会の壁が立ちはだかり…。胸を打つ新たな家族小説。『NHK 出版 WEB マガジン』連載を書籍化。

日本経済新聞 2016/07/03

2016:5./ 349p
978-4-14-005676-9
本体 ¥1,600+税



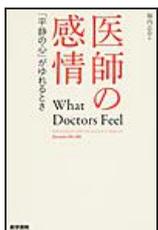
あなたの会社が理不尽な理由～経営学者の読み方～

清水 勝彦 著
日経BP社

16 本の「論文」と 51 冊の「本」をビジネススクール教授と読んで「気づく力」を鍛える。

日本経済新聞 2016/07/03

2016:5./ 469p
978-4-8222-7946-2
本体 ¥1,800+税



医師の感情～「平静の心」がゆれるとき～

ダニエル・オーフリ、堀内 志奈 著
医学書院

周囲からの圧倒的なプレッシャー、毎日のように訪れる悲嘆、逃げ出したいくなるような恥、患者の命を救えた時の喜び…。こんなにも「感情」をゆさぶられる職業が他にあるだろうか。医師の内面とその影響を探るルポルタージュ。

日本経済新聞 2016/07/03

2016:5./ 369p,5p
978-4-260-02503-4
本体 ¥3,200+税





史記<1> 覇者の条件(徳間文庫カレッジ し3-1)

司馬 遷 著
徳間書店

激動を生き抜く知恵の集大成である「史記」。流れをつかみながら人物に親しめるよう構成を工夫し、徹底検討した訳文を原文・読み下し文とともに掲載する。1 は、聖王伝説の時代、周の盛衰、春秋五覇、呉越の抗争を収録。

2016:6./ 481p
978-4-19-907060-0
本体 ¥1,250+税



日本経済新聞 2016/07/03



玄冬の門(ベスト新書 513)

五木 寛之 著
ベストセラーズ

青春、朱夏、白秋に続く、人生の4番目の時期「玄冬」を、自由で最良のステージにする生き方とは。「孤独死」のすすめ、趣味としての養生、生命観…。五木寛之が、やがて老いる準備と、老いてからの覚悟を説く。

2016:6./ 168p
978-4-584-12513-7
本体 ¥785+税



日本経済新聞 2016/07/03



デジタル・ジャーナリズムは稼げるか～メディアの未来戦略～

ジェフ・ジャービス 著
東洋経済新報社

「マス」が消えた後で、マスメディアはどうすれば生き残れるのか?米国の著名評論家がメディアの未来を展望した、関係者必読の書。

2016:5./ 37p,432p
978-4-492-76225-7
本体 ¥2,200+税



日本経済新聞 2016/07/03、産経新聞 2016/07/23



プラネタリウム男(講談社現代新書 2374)

大平 貴之 著
講談社

世界で最も先鋭的なプラネタリウム「メガスター」を自作した天才技術者の破天荒な物語。国立天文台副台長 渡部潤一氏絶賛の快作

2016:6./ 269p
978-4-06-288374-0
本体 ¥800+税



日本経済新聞 2016/07/03、朝日新聞 2016/07/24



小説 君の名は。(角川文庫 し57-3)

新海 誠 著
KADOKAWA

まだ会ったことのない君を、探している 監督みずから執筆した映画原作小説

2016:6./ 262p
978-4-04-102622-9
本体 ¥560+税



日本経済新聞 2016/07/03、朝日新聞 2016/07/31



戦地の図書館～海を越えた一億四千万冊～

モリー・グプティル・マニング、松尾 恭子 著
東京創元社

戦場の兵士に本を送れ。第二次世界大戦中、図書館員・米軍・出版業界が展開した史上最大の図書作戦。全米で行われた本の寄付運動、兵士用に独自に開発されたペーパーバック<兵隊文庫>などについて余すところなく描く。

2016:5./ 257p,59p
978-4-488-00384-5
本体 ¥2,500+税



日本経済新聞 2016/07/03、読売新聞 2016/07/10



高坂正堯と戦後日本

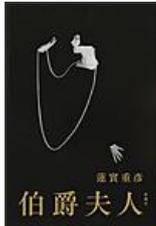
五百旗頭 真、中西 寛 編
五百旗頭 真 著
中央公論新社

歴史に裏打ちされた予見や現実政治への率直な提言を行い、道義性を求め理想を追った知識人、高坂正堯。豊かな人格と、真摯な思索が紡ぐ的確な発言の数々を振り返り、論考する。「高坂正堯研究会」の研究成果。

2016:5./ 4p,286p
978-4-12-004740-4
本体 ¥2,000+税



日本経済新聞 2016/07/03、読売新聞 2016/07/10



伯爵夫人

蓮實 重彦 著
新潮社

おそるべき戦場は寝台の上にある。エロスとスリルの往還で深さを増す物語。東大元総長が意を決して書き上げた、衝撃の長篇小説。

2016:6./ 199p
978-4-10-304353-9
本体 ¥1,600+税



日本経済新聞 2016/07/03、読売新聞 2016/07/17、朝日新聞 2016/07/24



けんかえれじい<上>(岩波現代文庫)

鈴木 隆 著
岩波書店

南部麒六は洗礼名アウグスチノ、カトリック信者である。喧嘩となれば先手必勝、緒戦からひたおしに押し捲る。スポン先生直伝の喧嘩必勝法を身につけ、岡山二中から、会津喜多方中学へ転戦。嗚呼憧れの道子さん、世に戦雲は沸き起る。

2005:10./ 442p
978-4-00-602095-8
本体 ¥1,000+税



日本経済新聞 2016/07/10



けんかえれじい<下>(岩波現代文庫)

鈴木 隆 著
岩波書店

長崎の修道院に憧れの道子さんと別れを告げ、われらがアウグスチノ南部麒六は、昭和 18 年 11 月 1 日、新潟県の高田独立山砲兵第 1 連隊に入営した。宮沢賢治童話集を携え、中国戦線を転々。1 銭 5 厘の軍隊生活の不条理の下で、喧嘩修業に磨きがかかるか?

2005:11./ 465p
978-4-00-602096-5
本体 ¥1,000+税



日本経済新聞 2016/07/10



タックスハイブン〜グローバル経済を動かす闇のシステム〜

クリスチアン・シャヴァニュー、ロナン・パラン、杉村 昌昭 著
作品社

多国籍企業・銀行・テロリストによる、脱税や資金洗浄。世界金融の半分、海外投資の 3 分の 1 が流れ込む、グローバル闇経済。その実態・メカニズム・利用者たち・歴史までも明らかにする。

2007:5./ 169p
978-4-86182-128-8
本体 ¥1,600+税



日本経済新聞 2016/07/10



137億年の物語～宇宙が始まってから今日までの全歴史～

クリストファー・ロイド、野中 香方子 著
文藝春秋

生命はどこから来たか。文明はなぜ生まれ、滅びるのか…。137億年前から現在まで、地球上で起きたあらゆるできごとを、42のテーマで解説。アジア、南アメリカ、少数民族、イスラムなど多角的な視点で紹介する。

2012:9./ 506p
978-4-16-374200-7
本体 ¥2,990+税



日本経済新聞 2016/07/10



失われた国家の富～タックス・ヘイブンの経済学～

ガブリエル・ズックマン、林 昌宏 著
NTT出版

タックス・ヘイブンと戦う方法について最良の書を著した。必読書である——トマ・ピケティ

2015:2./ 181p
978-4-7571-2343-4
本体 ¥1,600+税



日本経済新聞 2016/07/10



タックス・オブザーバー～当局は税法を理解しているのか～(エヌピー新書 1)

志賀 櫻 著
エヌピー通信社

毎年の税制改正は密室で進められている。そこには、「いかにパイのかけらを少しでも多くぶんどるか」だけを考えている輩しかいない。うんざりするような税の実態を暴き、明らかとなった税の諸論点に鋭く切り込む。

2015:9./ 283p
978-4-900840-53-9
本体 ¥880+税



日本経済新聞 2016/07/10



ビッグヒストリー入門～科学の力で読み解く世界史～

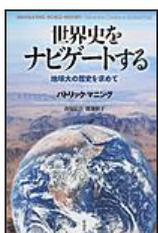
デヴィッド・クリスチャン 著
WAVE出版

過去から未来へ—知識の断片を繋げ、あらゆる学問を一体化して学ぶ世界史の授業へようこそ!

2015:10./ 275p,11p
978-4-87290-765-0
本体 ¥1,800+税



日本経済新聞 2016/07/10



世界史をナビゲートする～地球大の歴史を求めて～

パトリック・マニング、南塚 信吾、渡邊 昭子 著
彩流社

世界史という分野を概観した本。古代における世界史の起源を探り、今日までの展開を跡づけるほか、歴史研究の劇的な変容を描き、方法の革命的变化が世界史の研究成果や研究の分析・技術に与えた衝撃などを考察する。

2016:5./ 506p,148p
978-4-7791-2217-0
本体 ¥8,000+税



日本経済新聞 2016/07/10



世界から猫が消えたなら(小学館ジュニア文庫 ジか-2-2)

川村 元気 著
小学館

郵便配達員として働く僕は、余命わずかだと宣告される。すると、悪魔が「この世界から何かを消す。その代わりにあなたは1日だけ命を得る」という奇妙な取引を持ちかけてきて…。2016年5月公開映画の原作。

2016:4./ 221p
978-4-09-230846-6
本体 ¥700+税



日本経済新聞 2016/07/10



キンビール高知支店の奇跡～勝利の法則は現場で拾え!～(講談社+α 新書 725-1C)
 田村 潤 著
 講談社
 キンビールを再生させたのは、地方のダメ支店のチームワークだった。営業の極意がここに!

2016:4./ 188p
 978-4-06-272924-6
 本体 ¥780+税



日本経済新聞 2016/07/10



ポスト西洋世界はどこに向かうのか～「多様な近代」への大転換～
 チャールズ・カプチャン 著
 勁草書房
 行き着くのは混沌か?新たな覇権か?西洋が世界を圧倒した原因を探り、西洋没落後の全く新しい「次の世界」を鮮烈に描く!

2016:5./ 9p,267p,42p
 978-4-326-35167-1
 本体 ¥2,500+税



日本経済新聞 2016/07/10



超企画会議～If I got a call from Hollywood Projects by Genki Kawamura～
 川村 元気 著
 KADOKAWA
 『世界から猫が消えたなら』の川村元気がハリウッドの巨匠と空想企画会議!

2016:4./ 176p
 978-4-04-894944-6
 本体 ¥1,300+税



日本経済新聞 2016/07/10



靴下バカー代～奇天烈経営者の人生訓～
 越智 直正 著
 日経BP社
 「いい靴下は噛めばわかる!」靴下専門店の全国チェーン「靴下屋」を一代で築いた、タビオ創業者の人生訓。

2016:4./ 239p
 978-4-8222-3567-3
 本体 ¥1,800+税



日本経済新聞 2016/07/10



理系に学ぶ。
 川村 元気 著
 ダイヤモンド社
 文系はこれから何をしたらいいのか?理系コンプレックスを抱える文系男が、2年間にわたり理系のトップランナーたちと対話を続け、視界を大きく開かせていった記録。『UOMO』連載「理系の友達」を大幅に加筆・修正。

2016:4./ 322p
 978-4-478-06888-5
 本体 ¥1,500+税



日本経済新聞 2016/07/10



燃える森に生きる～インドネシア・スマトラ島 紙と油に消える熱帯林～
 内田 道雄 著
 新泉社
 世界で最も生物多様性の豊かな森林が広がるスマトラ島。だが、製紙用植林地と油ヤシ農園の大規模開発が進み、同島リアウ州は森林消失が世界一激しい土地になっている。人類共有の財産である熱帯林で進行する現実を報告する。

2016:5./ 190p
 978-4-7877-1603-3
 本体 ¥2,400+税



日本経済新聞 2016/07/10



金持ちは、なぜ高いところに住むのか～近代都市はエレベーターが作った～

アンドレアス・ベルナルト 著

柏書房

ヨーロッパの都市を作ったのは、政治家でも車でもなく、エレベーターだった!

日本経済新聞 2016/07/10

2016:6./ 405p

978-4-7601-4711-3

本体 ¥2,800+税



* 9 7 8 4 7 6 0 1 4 7 1 1 3 *



中国発世界連鎖不況～危機のリスクシナリオ～

みずほ総合研究所 著

日本経済新聞出版社

中国の失速、新興国の停滞、中東危機、原油安…。これらの出来事がすべてマイナス方向に作用したら、世界経済にどのようなドミノ倒しが起きるのか。世界が直面しうる最悪の事態を考える。

日本経済新聞 2016/07/10

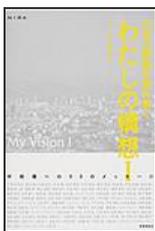
2016:5./ 269p

978-4-532-35697-2

本体 ¥1,700+税



* 9 7 8 4 5 3 2 3 5 6 9 7 2 *



日本の課題を読み解くわたしの構想～中核層への90のメッセージ～<1>

総合研究開発機構 編

時事通信社

今日の重要な課題についての「問い」を識者に投げかけ、彼らのメッセージを凝縮した文章に編集して掲載。人々の意見の多様性を知ることができる。書き込みページあり。

日本経済新聞 2016/07/10

2016:5./ 144p

978-4-7887-1454-0

本体 ¥900+税



* 9 7 8 4 7 8 8 7 1 4 5 4 0 *



雑学の冒険～国会図書館にない100冊の本～

礪川 全次 著

批評社

「国会図書館にない本」はどういう本か、なぜ国会図書館にないのか。「国会図書館にない本」100冊を素材に、雑談の楽しさ、無駄の効用、さらには、雑学の魅力を紹介する。

日本経済新聞 2016/07/10

2016:6./ 223p

978-4-8265-0644-1

本体 ¥1,700+税



* 9 7 8 4 8 2 6 5 0 6 4 4 1 *



花の品種改良の日本史～カラー版～

柴田 道夫 編

悠書館

日本における花の品種育成の歴史について、主に江戸時代から現代にいたる品種の変遷、育種技術の発展を詳述するとともに、育種家の奮闘や庶民の品評会の様子、美術品での描写を交え、豊富なカラービジュアルを通してひもとく。

日本経済新聞 2016/07/10

2016:6./ 511p

978-4-86582-013-3

本体 ¥4,800+税



* 9 7 8 4 8 6 5 8 2 0 1 3 3 *



ビジネスマンのための最新「数字力」養成講座～数字が読めれば世の中が読める～(ディスカヴァー携書 168)

小宮 一慶 著

ディスカヴァー・トゥエンティワン

世の中を読み解く鍵は「数字」にあり!数字を全体像からとらえない限り、世界の裏側は見えてこない。数字を通して日本の現状が理解できるよう、現在の経済、政治、経営の具体例を挙げて解説する。演習問題等も掲載。

日本経済新聞 2016/07/10

2016:6./ 238p

978-4-7993-1909-3

本体 ¥1,000+税



* 9 7 8 4 7 9 9 3 1 9 0 9 3 *



蔡英文 新時代の台湾へ

蔡英文 著
白水社

新たなリーダーシップの形と台湾の希望がここに!台湾初の女性総統である著者が、初めて挑戦した総統選挙で敗北した後、党主席を辞任し、台湾各地の人々との対話・交流を通して、未来を模索し続けた3年間の軌跡を綴る。

日本経済新聞 2016/07/10、朝日新聞 2016/07/24

2016:5./ 281p
978-4-560-09248-4
本体 ¥1,900+税



ジブリの仲間たち(新潮新書 674)

鈴木敏夫 著
新潮社

大ヒット作はこうして生まれた!名プロデューサーが初めて明かす「宣伝と広告のななし」。

日本経済新聞 2016/07/10、朝日新聞 2016/07/24、読売新聞 2016/07/31

2016:6./ 300p
978-4-10-610674-3
本体 ¥840+税



この世界を知るための人類と科学の400万年史

レナード・ムロディナウ 著
河出書房新社

ヒトの誕生から言語の獲得、ニュートンやアインシュタイン、量子の奇妙な世界の発見まで、世界を見る目を一変させる決定版科学史!

日本経済新聞 2016/07/10、読売新聞 2016/07/31

2016:5./ 416p
978-4-309-25347-3
本体 ¥2,600+税



結婚と家族のこれから〜共働き社会の限界〜(光文社新書 824)

筒井 淳也 著
光文社

結婚と家族はこれからどうなっていくのか。「家」の成立過程と歩みを振り返りながら、経済、雇用、家事・育児、世帯所得格差といった現代の諸問題を社会学の視点で分析し、<結婚と家族のみらいのかたち>について考察する。

日本経済新聞 2016/07/10、読売新聞 2016/07/31

2016:6./ 260p
978-4-334-03927-1
本体 ¥740+税



ぼくのフライドチキンはおいしいよ〜あのカーネルおじさんの、びっくり人生〜(愛と希望のノンフィクション)

中尾 明、宮崎 耕平 著
PHP研究所

お店の前に立っていて、誰もが知ってるカーネルおじさん。しかし、その驚くような波乱の人生は意外と知られていない。苦勞と失敗続きの青春時代から65歳からはじめたフライドチキンの事業まで、びっくりする人生にせまる。

日本経済新聞 2016/07/17

2002:12./ 167p
978-4-569-68352-2
本体 ¥1,250+税



ロナウジーニョ〜The smiling champion〜

ルーカ・カイオーリ、堤 康德 著
ゴマブックス

サッカーをより美しく、芸術的にし、みんなに幸福感を与える希有なプレーヤー・ロナウジーニョ。その誕生から、2006年欧州チャンピオンズリーグ決勝までの軌跡を追ったドキュメント。経歴と戦績の統計付き。

日本経済新聞 2016/07/17

2006:6./ 377p
978-4-7771-0318-8
本体 ¥1,600+税





ミトコンドリアが進化をきめた

ニック・レーン 著
みすず書房

ミトコンドリアが生命進化を「操り」、ヒトを含むすべての真核生物の誕生を可能にしたことを解き明かすスリリングな本。

日本経済新聞 2016/07/17

2007:12./ 536p
978-4-622-07340-6
本体 ¥3,800+税



747～ジャンボをつくった男～

ジョー・サッター、ジェイ・スペンサー、堀 千恵子 著
日経BP社

航空産業を一変させた巨大旅客機はいかにして生まれたのか。空の大量輸送時代を開いた名機 747 の父、ボーイング社の伝説的エンジニアが自ら語る、迫真のインサイド・ストーリー。

日本経済新聞 2016/07/17

2008:3./ 413p
978-4-8222-4652-5
本体 ¥2,200+税



スシエコノミー

サーシャ・アイゼンバーグ、小川 敏子 著
日本経済新聞出版社

築地の目利き仲買人、テキサスのすし職人修行、地中海の「マグロ・ロンダリング」。寿司に魅せられた若きアメリカ人ジャーナリストが、5 大陸 14 カ国の関係者取材、「スシエコノミー」の全貌に迫る。

日本経済新聞 2016/07/17

2008:4./ 355p
978-4-532-35301-8
本体 ¥1,900+税



じゃじゃ馬ならし・空騒ぎ 改版(新潮文庫)

シェイクスピア、福田 恒存 著
新潮社

陽気な恋のかけひきを展開する『じゃじゃ馬ならし』。青年貴族と知事の娘のめでたい婚礼の前夜、彼女に横恋慕するドン・ジョンの奸計(かんけい)から大騒動がまきおこる『空騒ぎ』。明るい情熱と機知の横溢する喜劇の傑作 2 編を収録。

日本経済新聞 2016/07/17

2004:11./ 383p
978-4-10-202009-8
本体 ¥590+税



論語と算盤

渋沢 栄一、梶山 彬 著
国書刊行会

我が国近代化のためにその生涯を捧げた渋沢栄一が晩年、折にふれ語った、処世から人生全般にわたる、滋味溢れる講話を集大成したもの。半世紀を経た今日でも、彼の肉声は私たちの心に強く響いてくる。

日本経済新聞 2016/07/17

1985:10./ 253p
978-4-336-01455-9
本体 ¥1,200+税



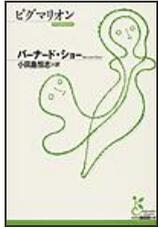
ウィナーズ～アメリカン・ビジネスの勝利者たち～

カーター・F.ヘンダーソン 著
CCCメディアハウス
0

日本経済新聞 2016/07/17

1986:7./ 284p
978-4-484-86108-1
本体 ¥1,505+税





ピグマリオン(光文社古典新訳文庫 KAハ5-1)

バーナード・ショー 著

光文社

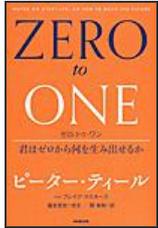
強烈な訛りを持つ花売り娘イライザに、6カ月に上流階級のような話し方を教え込むことは可能か?言語学者ヒギンズと盟友ピカリング大佐の試みは成功を収めるが…。戯曲作品。登場人物たちのその後を描いた「後日譚」も収録。

日本経済新聞 2016/07/17

2013:11./ 297p

978-4-334-75281-1

本体 ¥920+税



ゼロ・トゥ・ワン～君はゼロから何を生み出せるか～

ピーター・ティール、ブレイク・マスターズ 著

NHK出版

起業家集団「PayPal マフィア」の中心人物、ピーター・ティールのスタンフォード大学起業講義録から生まれた一冊。新しい何かを創造する企業をどう立ち上げるか、斬新なアイデアの数々を紹介する。

日本経済新聞 2016/07/17

2014:9./ 253p

978-4-14-081658-5

本体 ¥1,600+税



2050年の世界～英『エコノミスト』誌は予測する～(文春文庫 エ9-1)

英『エコノミスト』編集部 著

文藝春秋

人口、経済、技術、科学、女性、病気、ビジネス、兵器、環境…。日本の経済大国化を予測し、的中させたグローバルな一流誌、英「エコノミスト」が、2050年の世界を20の分野で予測する。

日本経済新聞 2016/07/17

2015:3./ 483p

978-4-16-790310-7

本体 ¥950+税



翻訳できない世界のことば

エラ・フランシス・サンダース、前田 まゆみ 著

創元社

他の言語に訳すときに一言では言い表せない「翻訳できない言葉」を世界中から集め、感性豊かな解説と瀟洒なイラストを添えた。

日本経済新聞 2016/07/17

2016:4./ 111p

978-4-422-70104-2

本体 ¥1,600+税



大きな鳥にさらわれないよう

川上 弘美 著

講談社

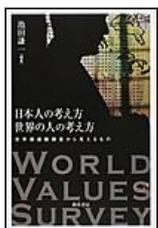
滅亡の危機に瀕した人類が選んだ道。それは、本当に人類が選んだ世界だったのか?かすかな光を希求する川上弘美の「新しい神話」。

日本経済新聞 2016/07/17

2016:4./ 340p

978-4-06-219965-0

本体 ¥1,500+税



日本人の考え方世界の人の考え方～世界価値観調査から見えるもの～

池田 謙一 著

勁草書房

日本人はどのように考えるのか。それは世界の人々とはどのように違うのか。世界価値観調査から見えてくる世界の多様性と共通性。

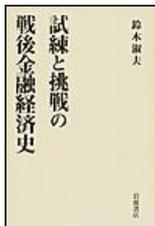
日本経済新聞 2016/07/17

2016:4./ 9p,312p

978-4-326-25116-2

本体 ¥4,300+税





試練と挑戦の戦後金融経済史

鈴木 淑夫 著

岩波書店

異次元の緩和とともに日本経済は未知の領域へと突入した。長く政策運営に携わった著者が来し方行く末を描く。

日本経済新聞 2016/07/17

2016:5./ 12p,239p

978-4-00-061137-4

本体 ¥2,900+税



* 9 7 8 4 0 0 0 6 1 1 3 7 4 *



鉄客商売～JR九州大躍進の極意～

唐池 恒二 著

PHP研究所

クルーズトレイン「ななつ星 in 九州」の企画立案から陣頭指揮を執った著者が、ななつ星の食とサービスに大きな影響を与えた外食事業時代に学んだことや、ななつ星のマーケティング戦略などを綴る。

日本経済新聞 2016/07/17

2016:5./ 249p

978-4-569-82919-7

本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 5 6 9 8 2 9 1 9 7 *



サイクス=ピコ協定の呪縛～中東大混迷を解く～(新潮選書)

池内 恵 著

新潮社

欧州へ世界へ難民とテロをまき散らす混迷の中東。百年前の秘密協定が諸悪の根源だというのが、本当なのか。危機の本質を解く緊急出版。

日本経済新聞 2016/07/17

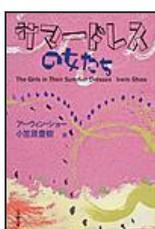
2016:5./ 141p

978-4-10-603786-3

本体 ¥1,000+税



* 9 7 8 4 1 0 6 0 3 7 8 6 3 *



サマードレスの女たち(小学館文庫 シ 6-1)

アーウィン・ショー、小笠原 豊樹 著

小学館

1930年代の大不況時代の不安と恍惚と激情のドラマから、無残でグロテスクな戦後の幻滅を描く現代の物語まで。ショーの全作品を愛しぬいた名訳者が、厳選した短篇を時代順に配列し、まるで長篇小説のように編集した傑作集。

日本経済新聞 2016/07/17

2016:6./ 381p

978-4-09-406298-4

本体 ¥830+税



* 9 7 8 4 0 9 4 0 6 2 9 8 4 *



教養のドイツ現代史

田野 大輔、柳原 伸洋 著

ミネルヴァ書房

政治のみならず、文化、社会にも目を配った現代ドイツ史。映画や漫画、サブカルチャーの図版、写真を豊富に掲載。学ぶべきポイントを整理し、歴史を学ぶよこびを伝える、大学一～二年生向けの教養科目テキスト。

日本経済新聞 2016/07/17

2016:6./ 11p,343p

978-4-623-07270-5

本体 ¥3,000+税



* 9 7 8 4 6 2 3 0 7 2 7 0 5 *



女の甲冑、着たり脱いだり毎日が戦なり。

ジェーン・スー 著

文藝春秋

赤い口紅、七分丈レギンス、自撮り、オーガニック、京都、ヨガ…。スムーズに日常生活を営むために身につけるさまざまな「甲冑」。持っている甲冑を見つめ直し、まだ手に入れていない甲冑を試した著者のエッセイ。

日本経済新聞 2016/07/17

2016:5./ 238p

978-4-16-390461-0

本体 ¥1,300+税



* 9 7 8 4 1 6 3 9 0 4 6 1 0 *



1941 決意なき開戦～現代日本の起源～

堀田 江理 著

人文書院

指導者たちが「避戦」と「開戦」の間を揺れながら太平洋戦争の開戦決定に至った過程を克明に辿る、緊迫の歴史ドキュメント。

日本経済新聞 2016/07/17

2016:6./ 414p

978-4-409-52063-5

本体 ¥3,500+税



* 9 7 8 4 4 0 9 5 2 0 6 3 5 *



資生堂インパクト～子育てを聖域にしない経営～

石塚 由紀夫 著

日本経済新聞出版社

「職場の不平等感」をなくせ!日本を代表する女性活躍推進企業「資生堂」がなぜ、夕方以降&週末勤務を育児社員に課す“働き方改革”に取り組んだのかを検証する。魚谷雅彦社長のインタビューも掲載。

日本経済新聞 2016/07/17

2016:5./ 253p

978-4-532-32076-8

本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 5 3 2 3 2 0 7 6 8 *



記憶の渚にて

白石 一文 著

KADOKAWA

あなたの記憶は、あなただけのものですか?記念碑的エンタメ巨篇!

日本経済新聞 2016/07/17

2016:6./ 489p

978-4-04-102527-7

本体 ¥1,700+税



* 9 7 8 4 0 4 1 0 2 5 2 7 7 *



丸谷オーを読む(朝日選書 946)

湯川 豊 著

朝日新聞出版

楽しく、冒険にみちた丸谷オーの文学世界。「忠臣蔵」の御霊信仰と祝祭性、ジョイスと後鳥羽院の共鳴、小説における仕掛けの謎を解く。小説と批評を軸にした丸谷オーの本格的評論。『小説トリッパー』連載に加筆して単行本化。

日本経済新聞 2016/07/17

2016:6./ 245p

978-4-02-263046-9

本体 ¥1,300+税



* 9 7 8 4 0 2 2 6 3 0 4 6 9 *



少女 ABCDEFGHIJKLMNOP

最果 タヒ 著

河出書房新社

好き、それだけがすべてですー最果タヒがすべての少女に贈る、本当に本当の「生」の物語!

日本経済新聞 2016/07/17

2016:7./ 221p

978-4-309-02484-4

本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 3 0 9 0 2 4 8 4 4 *



感情で釣られる人々～なぜ理性は負け続けるのか～(集英社新書 0841)

堀内 進之介 著

集英社

近年、国家や企業、共同体などが、巧妙に感情的な共感を引き出し、献身や購買といった形で人々を動員している。そこで、感情で釣られないための方策を提示。注目の政治社会学者による革新的論考!

日本経済新聞 2016/07/17

2016:7./ 234p

978-4-08-720841-2

本体 ¥760+税



* 9 7 8 4 0 8 7 2 0 8 4 1 2 *



移民大国アメリカ(ちくま新書 1193)

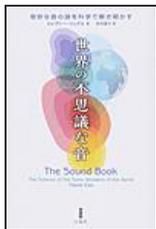
西山 隆行 著
筑摩書房

止まるところを知らない中南米移民。その増加への不満がいかに米国社会を蝕みつつあるのか。米国の移民問題の全容を解明し、日本に与える示唆を多角的に分析する。

2016:6./ 249p
978-4-480-06899-6
本体 ¥820+税



日本経済新聞 2016/07/17、東京・中日新聞 2016/07/24、朝日新聞 2016/07/24、毎日新聞 2016/07/31



世界の不思議な音～奇妙な音の謎を科学で解き明かす～

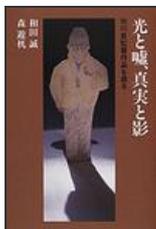
トレヴァー・コックス、田沢 恭子 著
白揚社

さえずるピラミッド、歌う砂漠、ささやく回廊、世界一音の響く場所…。室内音響学を専門とする著者が、“音の驚異”の収集家として、視覚に頼りがちな人間が聞き逃してきた豊かな世界を案内する。

2016:6./ 349p
978-4-8269-0189-5
本体 ¥2,600+税



日本経済新聞 2016/07/17、読売新聞 2016/07/31



光と嘘、真実と影～市川崑監督作品を語る～

和田 誠、森 遊机 著
河出書房新社

「映画は所詮、光と影」「真実というものを、見事な作りものとして描きたい」映画監督として常に最前線をゆく市川の作品世界を愛する、塚本晋也、井上ひさし、小西康陽、橋本治、椎名誠、宮部みゆき等がその魅力を語る。

2001:8./ 306p,16p
978-4-309-26482-0
本体 ¥2,600+税



日本経済新聞 2016/07/24



〈原典〉ヨーロッパ統合史～史料と解説～

遠藤 乾 著
名古屋大学出版会
原典史料が語る統合のダイナミズム

2008:11./ 778p
978-4-8158-0601-9
本体 ¥9,500+税



日本経済新聞 2016/07/24



図説イギリス物語

クリストファー・ヒバート、植松 靖夫 著
東洋書林

イギリス歴史学会の重鎮が、先史時代から現代まで、数千年におよぶイギリスの歴史をわかりやすく物語る。全ページフルカラーの写真とともに、善人も悪人も、賢者も愚者も生き生きとよみがえる。

1998:2./ 227p
978-4-88721-301-2
本体 ¥3,800+税



日本経済新聞 2016/07/24



山怪～山人が語る不思議な話～

田中 康弘 著
山と溪谷社

日本の山には何かがいる。その何かは古今東西さまざまに形で見え、老若男女を脅かす。狐火があふれる地、マタギの臨死体験、山塊に蠢くもの…。山で働き暮らす人々が実際に遭遇した奇妙な体験を紹介する。現代版遠野物語。

2015:6./ 252p
978-4-635-32004-7
本体 ¥1,200+税



日本経済新聞 2016/07/24



欧州解体～ドイツ極支配の恐怖～

ロジャー・ブートル 著

東洋経済新報社

英国、ギリシャ離脱で EU 崩壊か。ドイツが覇権を握るのか。英国シティのナンバ
ーワン・エコノミストがこれからの欧州情勢を徹底予測。

日本経済新聞 2016/07/24

2015:8./ 385p,12p

978-4-492-44417-7

本体 ¥1,800+税



* 9 7 8 4 4 9 2 4 4 1 7 7 *



揺れる大欧州～未来への変革の時～

アンソニー・ギデンズ、脇阪 紀行 著

岩波書店

ギリシャのユーロ離脱を願う経済至上主義の声、極右政党の EU 懐疑論、民主的
な正当性を欠く EU 統治に「怒れる人々」や「五つ星運動」...。現代社会学の泰斗
が、欧州が抱える課題を取り上げ、その現状と将来の展望を論じる。

日本経済新聞 2016/07/24

2015:10./ 7p,241p,18p

978-4-00-025421-2

本体 ¥2,500+税



* 9 7 8 4 0 0 2 5 4 2 1 2 *



山の不可思議事件簿

上村 信太郎 著

山と溪谷社

マッターホルンで目撃された幻影、犠牲者世界一の谷川岳、ウペペサンケ山の怪
異、雪男の足跡写真を発表した登山家...。山と登山にまつわる怪現象・不思議・
謎・奇跡・神秘と伝説・怪談・怪物などの定番エピソードを紹介。

日本経済新聞 2016/07/24

2015:9./ 189p

978-4-635-32005-4

本体 ¥900+税



* 9 7 8 4 6 3 5 3 2 0 0 5 4 *



完本市川崑の映画たち

市川 崑、森 遊机 著

洋泉社

文芸映画の巨匠、アバンギャルドな喜劇の作り手、ユニークなドキュメンタリスト
...。さまざまな貌を持つ映画作家、市川崑。その多彩で絢爛な作品群をインタビ
ューで振り返る。新規フィルモグラフィなどを収録した完全版。

日本経済新聞 2016/07/24

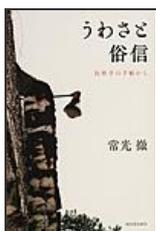
2015:11./ 559p

978-4-8003-0792-7

本体 ¥4,300+税



* 9 7 8 4 8 0 0 3 0 7 9 2 7 *



うわさと俗信～民俗学の手帖から～

常光 徹 著

河出書房新社

怪談、怖い話、都市伝説。迷信...。われわれの周りは、不思議な話に満ちてい
る。そんな民俗の心意を、豊富な取材・採話から探る。

日本経済新聞 2016/07/24

2016:5./ 216p

978-4-309-22666-8

本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 3 0 9 2 2 6 6 6 8 *



失業なき雇用流動化～成長への新たな労働市場改革～

山田 久 著

慶應義塾大学出版会

働き方を変えれば、日本が変わる!柔軟で多様な働き方や、労使政連携による再
就職支援制度など「成長につながる」労働市場改革を提言!

日本経済新聞 2016/07/24

2016:5./ 10p,268p

978-4-7664-2345-7

本体 ¥2,500+税



* 9 7 8 4 7 6 6 4 2 3 4 5 7 *



自由の思想史～市場とデモクラシーは擁護できるか～(新潮選書)

猪木 武徳 著
新潮社

自由は本当に「善きもの」か。経済学の泰斗が、古代ギリシアから啓蒙時代、近代日本までの歴史を総覧し、自由社会のあり方を考える。

日本経済新聞 2016/07/24

2016:5./ 239p
978-4-10-603785-6
本体 ¥1,300+税



空の軌跡

ベルトラン・ピカール、シドラ房子 著
小学館

気球による無着陸世界一周達成、ソーラー・インパルスによる世界一周に挑んだスイスの飛行家、ベルトラン・ピカール。空の視点から地球を見つめ続ける著者が、自身の人生と冒険を綴る。

日本経済新聞 2016/07/24

2016:5./ 293p
978-4-09-388484-6
本体 ¥1,600+税



プレカリアート～不平等社会が生み出す危険な階級～

ガイ・スタンディング、岡野内 正 著
法律文化社

非正規職・失業者など不安定で危険な階層「プレカリアート」。生きづらさを抱える彼／彼女らの実態から不平等社会の根源的問題を検証

日本経済新聞 2016/07/24

2016:6./ 15p,289p
978-4-589-03780-0
本体 ¥3,000+税



近現代イギリス移民の歴史～寛容と排除に揺れた二〇〇年の歩み～

パニコス・パナイー、浜井 祐三子、溝上 宏美 著
人文書院

200年にわたるイギリスへの移民とその子孫の歴史を詳細にたどりながら、移民経験の複雑さと矛盾とを長期的視点からよみとく。

日本経済新聞 2016/07/24

2016:5./ 514p
978-4-409-51073-5
本体 ¥6,800+税



背信の都<下>

ジェイムズ・エルロイ、佐々田 雅子 著
文藝春秋

「真犯人をデッチ上げる」という LA 市上層部の意を受けて、ダドリーが動き出す。警察内部の暗闘、国家同士の戦争。ヘイトの嵐の中で、男たちは真実にたどりつくことができるのか? <新・暗黒の LA 四部作>開幕編。

日本経済新聞 2016/07/24

2016:5./ 407p
978-4-16-390465-8
本体 ¥2,050+税



背信の都<上>

ジェイムズ・エルロイ、佐々田 雅子 著
文藝春秋

真珠湾攻撃前夜、LA で日系人一家が惨殺された。彼らはスパイだったのか。人種偏見が渦巻く中、日系人鑑識官アシダ・ヒデオが犯人を追う。<新・暗黒の LA 四部作>開幕編。

日本経済新聞 2016/07/24

2016:5./ 429p
978-4-16-390464-1
本体 ¥2,050+税





近代日本の就職難物語～「高等遊民」になるけれど～(歴史文化ライブラリー 428)

町田 祐一 著

吉川弘文館

高学歴だが定職に就いていない「高等遊民」はいかに生み出され、社会はどう向き合ってきたか。過酷で理不尽な就職事情の歴史に迫る。

2016:7./ 6p,222p
978-4-642-05828-5

本体 ¥1,700+税



* 9 7 8 4 6 4 2 0 5 8 2 8 5 *

日本経済新聞 2016/07/24



「衣食足りて礼節を知る」は誤りか～戦後のマナー・モラルから考える～

大倉 幸宏 著

新評論

池上彰氏が各紙誌で紹介、大反響を呼んだ前作『「昔はよかった」と言うけれど戦前のマナー・モラルから考える』の待望の続編!

2016:7./ 14p,244p
978-4-7948-1042-7

本体 ¥2,000+税



* 9 7 8 4 7 9 4 8 1 0 4 2 7 *

日本経済新聞 2016/07/24



ブロックチェーンの衝撃～ビットコイン、FinTech から IoT まで社会構造を覆す破壊的技術～

ビットバンク株式会社、『ブロックチェーンの衝撃』編集委員会、馬淵 邦美 著

日経BP社

社会構造を変えると注目されるビットコインとブロックチェーンが及ぼすビジネスへの影響、法制度、技術を専門家が徹底解説

2016:6./ 295p
978-4-8222-3659-5

本体 ¥2,800+税



* 9 7 8 4 8 2 2 3 6 5 9 5 *

日本経済新聞 2016/07/24



ボクシングと大東亜～東洋選手権と戦後アジア外交～

乗松 優 著

忘羊社

テレビ史上最高視聴率を誇る戦後ボクシング興行の陰には、フィリピンとの国交回復のドラマがあった。数多の証言と資料で描く昭和秘史

2016:6./ 319p
978-4-907902-11-7

本体 ¥2,200+税



* 9 7 8 4 9 0 7 9 0 2 1 1 7 *

日本経済新聞 2016/07/24



怪談四代記～八雲のいたずら～(講談社文庫 こ 85-1)

小泉 凡 著

講談社

八雲没後、小泉家四代にわたり起きた怪異と、八雲の曾孫ならではの考察を交えたエピソードの全てを綴った、特別な怪談エッセイ。

2016:7./ 274p
978-4-06-293405-3

本体 ¥630+税



* 9 7 8 4 0 6 2 9 3 4 0 5 3 *

日本経済新聞 2016/07/24



中東から世界が崩れる～イランの復活、サウジアラビアの変貌～(NHK 出版新書 490)

高橋 和夫 著

NHK出版

イランとサウジアラビアは、なぜ国交を断絶したのか?新たな戦争は起きるのか?ISやシリア内戦への影響は?情勢に通じる第一人者が、国際政治を揺るがす震源地の深層を鮮やかに読みとく。

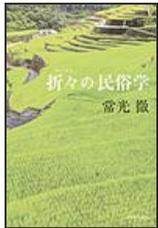
2016:6./ 254p
978-4-14-088490-4

本体 ¥780+税



* 9 7 8 4 1 4 0 8 8 4 9 0 4 *

日本経済新聞 2016/07/24



折々の民俗学

常光 徹 著
河出書房新社

山村・海村の話だけでなく、街場の日々話の話題も丁寧に採集した、四季折々の暮らしの民俗学。「高知新聞」好評連載完結。

日本経済新聞 2016/07/24

2016:7./ 208p
978-4-309-22674-3
本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 3 0 9 2 2 6 7 4 3 *



寂しさが歌の源だから～穂村弘が聞く馬場あき子の波瀾万丈～

馬場 あき子、穂村 弘 著
KADOKAWA

表現との格闘を語り下ろした馬場あき子初の自伝。聞き手穂村弘。

日本経済新聞 2016/07/24

2016:6./ 241p
978-4-04-876366-0
本体 ¥1,800+税



* 9 7 8 4 0 4 8 7 6 3 6 6 0 *



新編 山のミステリー～異界としての山～

工藤 隆雄 著
山と溪谷社

山とは即ち異界なり。「窓辺に座っていた幽霊」「浮かび上がる遭難遺体」「死者を悼むリス」など、山小屋の主人や登山者たちが経験した、この世の現象とは思えない奇妙な 56 の実話を収録する。

日本経済新聞 2016/07/24

2016:6./ 253p
978-4-635-32009-2
本体 ¥1,200+税



* 9 7 8 4 6 3 5 3 2 0 0 9 2 *



SNS時代の写真ルールとマナー(朝日新書 572)

日本写真家協会 編
朝日新聞出版

いつでも、どこでも綺麗に写真を撮れて、その場で送信できるスマホ時代。SNS にアップするときに気を配りたいポイントなど、臆せず写真を楽しむためのルールとマナーを、プロ写真家が Q&A 形式で教えます。

日本経済新聞 2016/07/24

2016:7./ 248p
978-4-02-273672-7
本体 ¥780+税



* 9 7 8 4 0 2 2 7 3 6 7 2 7 *



怪異伝承を読み解く(やまかわうみ別冊)

野村 純一、大島 廣志 編
野村 純一 著

アーツアンドクラフツ

昔話や口承文芸学の第一人者・野村純一が、都市伝説、昔話の鬼や幽霊、東京・本所や新潟の「七不思議」など、豊富な怪異伝承の実例を列挙して論じた文章をまとめる。編者たちによる論考エッセイも掲載。

日本経済新聞 2016/07/24

2016:7./ 171p
978-4-908028-14-4
本体 ¥1,800+税



* 9 7 8 4 9 0 8 0 2 8 1 4 4 *



戦後映画の産業空間～資本・娯楽・興行～

谷川 建司 編
森話社

産業としての日本映画芸術だけが映画ではない。資本の論理からとらえ直す、もう一つの戦後映画史。

日本経済新聞 2016/07/24

2016:7./ 348p
978-4-86405-098-2
本体 ¥4,500+税



* 9 7 8 4 8 6 4 0 5 0 9 8 2 *



シェイクスピア～人生劇場の達人～(中公新書 2382)

河合 祥一郎 著
中央公論新社

世界各国で読み継がれているシェイクスピア。彼が生きた動乱の時代を踏まえて、その人生や作風、そして作品の奥底に流れる思想を読み解き、今に通じる人生哲学を汲み取る。

2016:6./ 4p,242p
978-4-12-102382-7
本体 ¥820+税



日本経済新聞 2016/07/24、毎日新聞 2016/07/31



オリンピックの回想

カール・ディーム、大島謙吉 著
ベースボール・マガジン社
0

1951:8./ 209p
978-4-583-01724-2
本体 ¥1,500+税



日本経済新聞 2016/07/31



スポーツを考える～身体・資本・ナショナリズム～(ちくま新書)

多木浩二 著
筑摩書房

近代スポーツはなぜ誕生したのか?スペクタクルの秘密は何か?どうして高度資本主義のモデルになったのか?スポーツと現代社会の謎を解く異色の思想書。

1995:10./ 206p
978-4-480-05647-4
本体 ¥760+税



日本経済新聞 2016/07/31



経済学の忘れもの(日経プレミアシリーズ 187)

竹内 宏 著
日本経済新聞出版社

米国文明と中国文明が真正面からぶつかる地政学的に危険な場所にある日本。歴史的に経験のないタイプの衰退過程に入った日本経済はどうなるのか?宗教と民族を基礎にした経済の盛衰という視点からグローバルに読み解く。

2013:2./ 297p
978-4-532-26187-0
本体 ¥890+税



日本経済新聞 2016/07/31



東京オリンピック～文学者の見た世紀の祭典～(講談社文芸文庫 こ S1)

講談社 編
講談社

世紀の祭典が生んだ、煌びやかな文学者の競演!三島由紀夫、井上靖、檀一雄、小田実、安岡章太郎、大江健三郎...。錚々たる名手たちが、文学者の視点で五輪に沸いた1964年東京のすべてを活写した全記録。

2014:1./ 396p
978-4-06-290217-5
本体 ¥1,600+税



日本経済新聞 2016/07/31



悪声

いしい しんじ 著
文藝春秋

「ええ声」を持つ少年「なにか」は、いかにして「悪声」となったのか?ほとぼるイメージ、疾走するストーリー...。物語の名手が一切のリミッターを外して描いた問題作。

2015:6./ 434p
978-4-16-390288-3
本体 ¥1,800+税



日本経済新聞 2016/07/31



ギリシア人の物語<1> 民主政のはじまり

塩野 七生 著
新潮社

ギリシアに誕生した民主政の実像とは何か。なぜ機能したのか。少数兵力で巨大ペルシア帝国を破った民主主義の力とは。「ローマ人の物語」へとつながる「それ以前の世界」、西洋文明の源流であるギリシア人の歴史を描く。

日本経済新聞 2016/07/31

2015:12./ 353p
978-4-10-309639-9
本体 ¥2,800+税



データサイエンティストが創る未来～これからの医療・農業・産業・経営・マーケティング～

スティーヴ・ロー 著
講談社

ビッグデータ時代、私たちの社会はどのように変わるのか?データサイエンステクノロジーの革命が引き起こす未来の最新予測図。

日本経済新聞 2016/07/31

2016:5./ 281p
978-4-06-217930-0
本体 ¥2,000+税



イン・アメリカ

スーザン・ソントグ、木幡 和枝 著
河出書房新社

ソントグによる、フィクションの代表作が遂に邦訳。2000 年全米図書賞受賞作。ロシアを逃れたポーランド人女優の数奇な運命。

日本経済新聞 2016/07/31

2016:5./ 483p
978-4-309-20705-6
本体 ¥4,200+税



みんなが知らない超優良企業～新しいニッポンの業界地図～(講談社+α 新書 728-1C)

田宮 寛之 著
講談社

独自の業界分類で、将来有望の、知る人ぞ知る優良企業約 250 社を一覧!ビジネスチャンスにも、そして就活にも役立つバイブル!

日本経済新聞 2016/07/31

2016:5./ 203p
978-4-06-272939-0
本体 ¥840+税



採用学(新潮選書)

服部 泰宏 著
新潮社

なぜ新潟の一企業が採用で全国に知られるようになったのか?ヤフーの意外なアナログ面接方式とは?科学に基いた驚きの採用最前線!

日本経済新聞 2016/07/31

2016:5./ 260p
978-4-10-603788-7
本体 ¥1,300+税



お願いの女王～人はなぜ彼女の頼みを聞き入れたくなるのか～

アマンダ・パーマー、中島 由華 著
早川書房

クラウドファンディングで集めた資金でアルバムを制作し、反響を呼んだインディーズミュージシャン、アマンダ・パーマー。「上手にお願いする秘訣」を軸に、これまでの人生経験や音楽活動、身近な人びととの関係などを綴る。

日本経済新聞 2016/07/31

2016:5./ 482p
978-4-15-209616-6
本体 ¥2,500+税





子育て支援が日本を救う～政策効果の統計分析～

柴田 悠 著
勁草書房

子どもと子育てへの投資は経済成長をもたらす!経済成長率・労働生産性・出生率等の重要な社会指標に対して、子育て支援などのさまざまな社会保障政策がどう影響するのかを統計的に分析。子育て支援の重要性を実証する。

2016:6./ 10p,261p,13p
978-4-326-65400-0

本体 ¥2,500+税



日本経済新聞 2016/07/31



昭和の戦争～日記で読む戦前日本～(講談社現代新書 2376)

井上 寿一 著
講談社

異なる選択の積み重ねが、戦争を生み、拡大させた!張作霖爆殺事件から敗戦までを、政治家、軍人、作家らの日記をもとに再現する。

2016:6./ 253p
978-4-06-288376-4

本体 ¥800+税



日本経済新聞 2016/07/31



産廃Gメンが見た食品廃棄の裏側

石渡 正佳 著
日経BP社

食品が大量に廃棄され、その一部が不法業者によって消費者の口に入るような事態をどう防いだらいいのか。カレーハウス CoCo 壱番屋の廃棄冷凍カツ流出事件から見えてくる深刻な日本の「食」の問題に、産廃Gメンが斬り込む。

2016:6./ 238p
978-4-8222-5156-7

本体 ¥1,600+税



日本経済新聞 2016/07/31



残念な政治家を選ばない技術～「選挙リテラシー」入門～(光文社新書 823)

松田 馨 著
光文社

「選挙」の現場を仕切り、候補者を勝利へと導く「選挙プランナー」が、選挙初心者や選挙嫌いになってしまった人に向けて選挙の基礎知識をわかりやすく解説。さらに選挙のこれからも展望する。選挙リテラシーが身につく一冊。

2016:6./ 258p
978-4-334-03926-4

本体 ¥740+税



日本経済新聞 2016/07/31



漱石紀行文集(岩波文庫 31-011-20)

[夏目 漱石、藤井 淑禎 編
[夏目 漱石 著
岩波書店

満洲、ロンドン、京都を巡る漱石の紀行文「満韓ところどころ」「倫敦消息」「自転車日記」「京に着ける夕」を収録。人間、人事、自然を的確な観察眼で見詰めて、ユーモア溢れる?刺とした文章で綴る。小品5篇も併せて収載。

2016:7./ 276p
978-4-00-360023-8

本体 ¥700+税



日本経済新聞 2016/07/31



イスラム過激派二重スパイ(亜紀書房翻訳ノンフィクション・シリーズ 2-8)

モーデン・ストーム、ポール・クルックシャンク、ティム・リスター 著
亜紀書房

鬱屈を抱えたデンマーク生まれの白人青年は、アッラーの教えに救いを見出し、イスラム過激派に傾倒していくが、やがて疑問を抱いて棄教。そんな彼にデンマーク情報機関が接触し…。スパイ活動の内幕と波乱万丈の体験を綴る。

2016:6./ 508p
978-4-7505-1438-3

本体 ¥2,700+税



日本経済新聞 2016/07/31



地名でわかる水害大国・日本(祥伝社新書 471)

楠原 佑介 著
祥伝社

災害大国・日本で、特に多いのが水害だ。繰り返す水害を防ぐべく、古より人は地名の中に警告を発してきた。崎、龍、狛、駒などの字は何を意味するのか?実際に起こった災害の痕跡を、地名から探る。

2016:7./ 247p
978-4-396-11471-8
本体 ¥800+税



日本経済新聞 2016/07/31



につぼん!馬三昧～戦後、全ての都道府県に競馬場があった～

鈴木 慈雄 著
文芸社

47 都道府県の「馬文化」をユーモアたっぷりに紹介。馬好き、競馬好き必読の一冊。

2016:7./ 191p
978-4-286-17478-5
本体 ¥1,200+税



日本経済新聞 2016/07/31



クリエイティブ思考の邪魔リスト

瀬戸 和信 著
朝日新聞出版

計画は練らない、弱みは克服しない、徹夜はしない…。凄腕マーケターが実践している、新しいことを考える力を取り戻すために取り除くべき習慣や既存の規則・法則などを示す。『NewsPicks』連載を書籍化。

2016:7./ 253p
978-4-02-331521-1
本体 ¥1,400+税



日本経済新聞 2016/07/31



路地裏の経済学(新潮文庫)

竹内 宏 著
新潮社
0

1983:4./ 237p
978-4-10-129901-3
本体 ¥350+税



日本経済新聞 2016/07/31



ちちんぷいぷい

松山 巖 著
中央公論新社

カメラマンの息子が生前に撮った写真の場所を巡る父親、昔の殺人を思い出話として語る老女優…。50 人の“お化け”が織りなす掌篇小説集。『グラフィケーション』『うえの』掲載に書き下ろしを加えて単行本化。

2016:6./ 269p
978-4-12-004856-2
本体 ¥1,900+税



日本経済新聞 2016/07/31、毎日新聞 2016/07/31



ブラック・ドッグ

葉真中 顕 著
講談社

「ヒト」と「ケモノ」を隔てるのは何か。大型新人として注目される作家が挑む、新境地。

2016:6./ 540p
978-4-06-220015-8
本体 ¥1,800+税



毎日新聞 2016/07/02



横浜 1963

伊東 潤 著
文藝春秋

東京五輪直前の横浜で発生した連続殺人事件。ハーフの日本人警察官・沢田に捜査協力する日系三世の米軍 SP・ジョン坂口。やがて明らかになる驚愕の真実とは…。社会派ミステリー。『別冊文藝春秋』連載に加筆し書籍化。

2016:6./ 309p
978-4-16-390467-2
本体 ¥1,500+税



毎日新聞 2016/07/02



君主論(岩波文庫 白 3-1)

マキアヴェッリ、河島 英昭 著
岩波書店

ルネサンス期イタリアの政治的混乱を辛くも生きたマキアヴェッリ(1469-1527)は外交軍事の実経験と思索のすべてを傾けて、君主たるものが権力をいかに維持・伸長すべきかを説いた。

1998:6./ 390p
978-4-00-340031-9
本体 ¥940+税



毎日新聞 2016/07/03



折口信夫天皇論集(講談社文芸文庫)

安藤礼二 編
折口 信夫 著
講談社

日本人の宗教とはいかなるものか?また、神道とは日本人にとっての宗教なのか?近代人として生きながら、自在に古代との間を往還する精神を持ちえた民俗学者が迫った日本的な政治や権力のあり方の本質とは—

2011:5./ 349p
978-4-06-290123-9
本体 ¥1,400+税



毎日新聞 2016/07/03



孝謙・称徳天皇～出家しても政を行ふに豈障らず～(ミネルヴァ日本評伝選)

勝浦 令子 著
ミネルヴァ書房

異例の女性皇太子を経て即位し、藤原仲麻呂ら多くの政敵と闘い、父聖武天皇の仏教政策を継承しつつも、道鏡を重用し独自の政治を行った孝謙・称徳天皇。「王権と仏教」「女性と仏教」という視点から、その実像に迫る。

2014:10./ 22p,345p,7p
978-4-623-07181-4
本体 ¥3,500+税



毎日新聞 2016/07/03



森を食べる植物～腐生植物の知られざる世界～

塚谷 裕一 著
岩波書店

腐生植物に深い思い入れをもつ著者が、その奇妙な生態をいきいきと紹介するとともに、新種探しの旅へと読者をいざなう。

2016:5./ 5p,128p
978-4-00-006059-2
本体 ¥2,000+税



毎日新聞 2016/07/03



入門 国境学～領土、主権、イデオロギー～(中公新書 2366)

岩下 明裕 著
中央公論新社

北方領土、尖閣諸島、竹島という日本が抱える「領土問題」。その解決のヒントになるのが国境学・境界研究である。中露国境の踏破など最前線で活動してきた著者が、欧米の動向や自身の実践を踏まえて解説する入門書。

2016:3./ 11p,244p
978-4-12-102366-7
本体 ¥860+税



毎日新聞 2016/07/03



牧野富太郎～なぜ花は匂うか～(STANDARD BOOKS)

牧野 富太郎 著
平凡社
日本植物学の父、植物の魅力を語り尽くす

毎日新聞 2016/07/03

2016:4./ 219p
978-4-582-53155-8
本体 ¥1,400+税



日本の女性議員～どうすれば増えるのか～(朝日選書 943)

三浦 まり 著
朝日新聞出版
日本の女性議員比率は先進国中最下位。女性議員躍進の 1990 年代と、停滞の 2000 年以降の対比を描く。諸外国とも比較しながら、国会議員へのアンケートやインタビューをもとに、女性議員の過去、現状、将来を考える。

毎日新聞 2016/07/03

2016:4./ 366p,12p
978-4-02-263043-8
本体 ¥1,600+税



古代ローマの女性たち(文庫クセジュ 1005)

ギイ・アシャール 著
白水社
古代ローマの女性のあり方とは。史書・法・詩・医書・思想書・碑文・図像などさまざまな資料から証言を集め、王政期から帝政前期までの女性像、とくに従属から解放に向かう時期の女性たちに重点をおいて描きだす。

毎日新聞 2016/07/03

2016:5./ 167p,3p
978-4-560-51005-6
本体 ¥1,200+税



ギケイキ～千年の流転～

町田 康 著
河出書房新社
千年の時を超え、現代に生きる源義経が、自らの怒涛の生涯を語り出す。激烈に滑稽で、激烈に悲痛な魂を描く、著者の新たな代表作。

毎日新聞 2016/07/03

2016:5./ 342p
978-4-309-02465-3
本体 ¥1,600+税



父を想う～ある中国作家の自省と回想～

閻 連科、飯塚 容 著
河出書房新社
厳しくも慈愛溢れる父や伯父の生き様は古き良き中国を体現していた。文革、貧困、戦争……ノーベル賞候補作家による感動のエッセイ。

毎日新聞 2016/07/03

2016:5./ 223p
978-4-309-20704-9
本体 ¥2,200+税

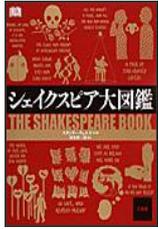


災害対応ハンドブック

野呂 雅之、津久井 進、山崎 栄一 編
法律文化社
過去の震災体験をふまえ、災害そのものの特性を理解し、被災者(地)の苦しみを和らげるための災害対応のあり方を問いなおす。

毎日新聞 2016/07/03

2016:5./ 8p,205p
978-4-589-03731-2
本体 ¥2,400+税



シェイクスピア大図鑑

スタンリー・ウェルズ 著
三省堂

シェイクスピア没後 400 年という記念の年に贈る、オールカラーの図解入り大図鑑。シェイクスピアのすべてが詰まった充実の一冊。

毎日新聞 2016/07/03

2016:6./ 352p
978-4-385-16229-4
本体 ¥4,200+税



俳句と歩く(角川俳句ライブラリー)

宇多 喜代子 著
KADOKAWA

目を凝らして俳句を見つめる、日々の暮らしがいとしくなる一冊。

毎日新聞 2016/07/03

2016:5./ 285p
978-4-04-400124-7
本体 ¥1,700+税



パルプ(ちくま文庫 ふ 50-1)

チャールズ・ブコウスキー 著
筑摩書房

人生に見放され、酒と女に取り憑かれた超ダメ探偵が次々と奇妙な事件に巻き込まれる。伝説的カルト作家の遺作、待望の復刊!

毎日新聞 2016/07/03

2016:6./ 325p
978-4-480-43347-3
本体 ¥840+税



息子ってヤツは

室井 佑月 著
毎日新聞出版

「あんた勉強が好きだから」という言葉を、くり返し使うのがミソである。室井佑月が、母子二人三脚で挑んだ受験を描く抱腹絶倒の子育てエッセイ。フリーマガジン『5L』連載に書き下ろしや漫画を加えて単行本化。

毎日新聞 2016/07/03

2016:6./ 235p
978-4-620-32389-3
本体 ¥1,400+税



翻訳出版編集後記

常盤 新平 著
幻戯書房

早川書房での編集者、また翻訳家として、英米のエンターテインメント小説などに携わった経験を基に日本の翻訳出版を振り返る。

毎日新聞 2016/07/03、東京・中日新聞 2016/07/17

2016:5./ 317p
978-4-86488-098-5
本体 ¥3,400+税



方法序説(岩波文庫 青 613-1)

デカルト、谷川 多佳子 著
岩波書店

すべての人が真理を見いだすための方法を求めて、思索を重ねたデカルト(1596-1650)。「われ思う、ゆえにわれあり」は、その彼がいつさいの外的権威を否定して達した、思想の独立宣言である。

毎日新聞 2016/07/03、毎日新聞 2016/07/17

1997:7./ 137p
978-4-00-336131-3
本体 ¥520+税



**庶民の発見(講談社学術文庫)**宮本常一 著
講談社

日本の農山漁村は昔から貧しかった。そして古い時代からこの貧の問題の根本的な追究が欠けていたのではないかと、著者はいう。

1987:11./ 347p
978-4-06-158810-3
本体 ¥1,100+税

毎日新聞 2016/07/10

**上田敏全訳詩集(岩波文庫 緑 34-1)**上田敏、山内義雄 著
岩波書店

本書は、訳詩集『海潮音』『牧羊神』をはじめ訳詩すべてを収めた定本。

1962:12./ 376p
978-4-00-310341-8
本体 ¥860+税

毎日新聞 2016/07/10

**厄除け詩集(講談社文芸文庫)**井伏鱒二 著
講談社

0

1994:4./ 168p
978-4-06-196267-5
本体 ¥940+税

毎日新聞 2016/07/10

**月下の一群～訳詩集～(岩波文庫 31-193-1)**

岩波書店

文語体、口語体、硬軟新古の語彙を多彩に織りまぜ、その後の日本における訳詩および創作詩の「見本帖」ともなった、堀口大學によるフランス近現代詩の訳詩集。大正14年刊の初版に基づく文庫版。

2013:5./ 662p
978-4-00-311931-0
本体 ¥1,200+税

毎日新聞 2016/07/10

**客席から見染めたひと**関 容子 著
講談社

当代随一のインタビューの名手が、舞台を華やかに彩る16人の名手の肉声に迫る。生の証言がそのまま戦後舞台史ともなる究極の1冊!

2016:5./ 399p
978-4-06-219912-4
本体 ¥2,200+税

毎日新聞 2016/07/10

**漢字の使い分けときあかし辞典**円満字 二郎 著
研究社

「同訓異字」の漢字の使い分けについて、詳しく、柔軟に、親しみやすい読み物ふう解説。

2016:3./ 605p
978-4-7674-3478-0
本体 ¥2,300+税

毎日新聞 2016/07/10

**才女の歴史～古代から啓蒙時代までの諸学のミューズたち～**マルヨ・T.ヌルミネ 著
東洋書林

あの日、彼女は何を変えたのか?学問は男性のものという恣意的に引かれ境界線を軽々と飛び越え、近代的な知が発展をとげる18世紀まで、科学、哲学、文学など諸学の偉人たちに靈感を与え続けたミューズたちの実像に迫ります。

2016:4./ 22p,473p
978-4-88721-823-9
本体 ¥6,500+税

毎日新聞 2016/07/10



わたしの<平和と戦争>～永遠平和のためのメッセージ～

広岩 近広 編
集英社

戦後 70 年、戦争を知らない世代が大多数の今こそ、戦争の記憶を残しておかなければ。毎日新聞大阪版インタビューを書籍化。鶴見俊輔、井上ひさし、吉永小百合、内田樹など 63 人が語る非戦のメッセージ。

2016:6./ 297p
978-4-08-771640-5
本体 ¥1,600+税



毎日新聞 2016/07/10



食糧も大丈夫也～開戦・終戦の決断と食糧～

海野 洋 著
農林統計出版

太平洋戦争突入にあたり、日本の為政者は、果たして食糧問題をどれほど検討していたのか。膨大な戦中・戦後の資料から我が国の食糧事情を検証する。

2016:5./ 12p,487p
978-4-89732-343-5
本体 ¥5,500+税



毎日新聞 2016/07/10



山之口獏詩集(岩波文庫 31-205-1)

高良 勉 編
山之口 獏 著
岩波書店

結婚願望や貧乏生活、あるいは故郷沖縄のなつかしい風景やビキニ核実験を描いたものなど、推敲に推敲を重ね、ユーモアにみちた滋味掬すべき詩を書き続けた詩人山之口獏のエッセンス。

2016:6./ 260p
978-4-00-312051-4
本体 ¥640+税



毎日新聞 2016/07/10



なぜぼくが新国立競技場をつくるのか～建築家・隈研吾の覚悟～

隈 研吾 著
日経BP社

世界は「受け身」で戦う、コンクリートより木を使う、議論はしない…。 “火中の栗”新国立プロジェクトを射止めた建築家・隈研吾が、仕事の哲学を語る。茂木健一郎との 2 万字対談も収録。

2016:5./ 209p
978-4-8222-5152-9
本体 ¥1,500+税



毎日新聞 2016/07/10



スターリン批判～1953?56 年～

和田 春樹 著
作品社

1953 年、独裁者スターリンが死ぬ。彼が行なった大粛清の全貌を知ったソ連共産党の政治局員たちは、どのような葛藤のすえに事実を公表し、批判を行なったのか。ソ連国家社会主義体制の転換点となった 5 年間を描き出す試み。

2016:5./ 475p
978-4-86182-573-6
本体 ¥2,900+税



毎日新聞 2016/07/10



ギリシア神話と人間

吉田 敦彦 著
青土社

泥棒と?つきの神がなぜいるのか、福神の目が見えない理由とは、ヘシオドスが見つめた人間の運命とは何か…。 碩学がギリシア神話と文学から、現代にまでいづく精神や文化そして人間性の根源をたどる。

2016:6./ 214p
978-4-7917-6936-0
本体 ¥2,200+税



毎日新聞 2016/07/10



野蛮から生存の開発論～越境する援助のデザイン～

佐藤 仁 著

ミネルヴァ書房

開発の技術を俯瞰し、方向性が大きく変化する歴史の転換点を思想的に見つめ、日本から「国際開発」を世界へと発信する意味を探る。

毎日新聞 2016/07/10

2016:6./ 22p,310p,8p

978-4-623-07677-2

本体 ¥3,000+税



* 9 7 8 4 6 2 3 0 7 6 7 7 2 *



水田宗子詩集(現代詩文庫 223)

水田 宗子 著

思潮社

詩をつねに自らの表現として携えてきた著者の一卷選集。『春の終りに』『幕間』をはじめ、『帰路』『青い藻の海』、詩画集『サンタバーバラの夏休み』『東京のサバス』から収録。

毎日新聞 2016/07/10

2016:6./ 157p

978-4-7837-1001-1

本体 ¥1,300+税



* 9 7 8 4 7 8 3 7 1 0 0 1 1 *



まっぶたつの先生

木村 紅美 著

中央公論新社

ある少女には夢を与え、別の少女からは希望を奪う。挫折した元教師と、大人になった教え子たち。囚らずもその人生は交錯し、時計の針が動き出す。『アンデル小さな文芸誌』連載を加筆修正し単行本化。

毎日新聞 2016/07/10

2016:6./ 283p

978-4-12-004859-3

本体 ¥1,600+税



* 9 7 8 4 1 2 0 0 4 8 5 9 3 *



古典・新作落語事典

瀧口 雅仁 著

丸善出版

古典・新作 700 の演題を収録した落語事典。新作落語の採録と 20 種類以上の索引が特長。漸に登場する地名や人物から演題を検索可能。

毎日新聞 2016/07/10、産経新聞 2016/07/17

2016:6./ 24p,445p

978-4-621-30035-0

本体 ¥4,800+税



* 9 7 8 4 6 2 1 3 0 0 3 5 0 *



デカルト的省察(岩波文庫 青 643-3)

フッサール、浜渦 辰二 著

岩波書店

1929 年のパリ講演「超越論的現象学入門」をもとに、明証性の学としての現象学を叙述し、独我論とその克服としての間主観性の問題を俎上に乗せ、異文化や形而上学の問題への道を示した、フッサール晩年の主著。

毎日新聞 2016/07/17

2001:2./ 384p

978-4-00-336433-8

本体 ¥940+税



* 9 7 8 4 0 0 3 3 6 4 3 3 8 *



ラケス～プラトン対話篇～(講談社学術文庫)

プラトン、三嶋 輝夫 著

講談社

ソクラテスを中心に、二人のアテネ市民とその息子たち、ラケスとニキアスという高名な二人の将軍たちのあいだで「勇気とは何か」を主題に展開される対話。

毎日新聞 2016/07/17

1997:4./ 151p

978-4-06-159276-6

本体 ¥640+税



* 9 7 8 4 0 6 1 5 9 2 7 6 6 *



伊勢神宮の智恵(小学館文庫 か 37-1)

河合 真如 著

小学館

神話の祭そのままに世の平安を祈る伊勢神宮では、衣食住に関わる神事が繰り返されている。稲を育て、植林を続ける神宮は、循環再生型文明のモデルといっても過言ではない。神の森からのメッセージを写真とともに収録。

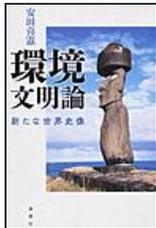
2015:5./ 205p

978-4-09-406169-7

本体 ¥900+税



毎日新聞 2016/07/17



環境文明論～新たな世界史像～

安田 喜憲 著

論創社

風土こそ歴史を生む母なる大地である。環境文明論を学ぶことの意味から、未来の生命文明のあり方まで、これまでの環境考古学・環境文明論に関する論考をまとめた安田文明論の決定版。東北大学等での集中講義を元に書籍化。

2016:3./ 647p

978-4-8460-1515-2

本体 ¥4,800+税



毎日新聞 2016/07/17



一年有半(光文社古典新訳文庫 KB ナ 1-2)

中江 兆民 著

光文社

「余命一年半」を宣告された中江兆民による、痛快かつ痛切なエッセイ集。政治・経済・社会への歯に衣着せぬ批判から、人形浄瑠璃への熱愛までを語り尽くした明治の大ベストセラーが、豊富な注とともに蘇る。

2016:4./ 352p

978-4-334-75330-6

本体 ¥1,040+税



毎日新聞 2016/07/17



世界地図の中で考える(新潮選書)

高坂 正堯 著

新潮社

「悪」を取りこみ、人間社会は強くなる。タスマニア人の悲劇から得た洞察の真意とは。原理主義に抗する文明論。没後 20 年復刊。

2016:5./ 291p

978-4-10-603789-4

本体 ¥1,400+税



毎日新聞 2016/07/17



飯田蛇笏全句集(角川ソフィア文庫 D115-1)

飯田 蛇笏 著

KADOKAWA

近代俳句の金字塔を築いた飯田蛇笏。初の文庫版全句集!

2016:6./ 782p

978-4-04-400039-4

本体 ¥1,720+税



毎日新聞 2016/07/17



ふしぎな部落問題(ちくま新書 1190)

角岡 伸彦 著

筑摩書房

もはや差別だけでは語れきれない。部落を特定する膨大なネット情報、過敏になりすぎる運動体、同和対策事業の死角。様々な捻じれが発生する共同体の未来を探る。

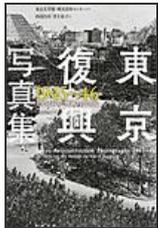
2016:6./ 285p

978-4-480-06896-5

本体 ¥880+税



毎日新聞 2016/07/17



東京復興写真集〜1945?46〜
 東京大空襲・戦災資料センター、井上 祐子 編
 東京大空襲・戦災資料センター 著
 勉誠出版
 戦後の廃墟から立ち上がる、日本人の〈復興力〉

2016:7./ 5p,410p
 978-4-585-27028-7
 本体 ¥10,000+税



毎日新聞 2016/07/17



ハンセン病療養所に生きた女たち
 福西 征子 著
 昭和堂
 元ハンセン病患者の療養に半生を捧げた女性医師による、女性入所者たちへのインタビュー集。5人の女性が、生い立ちから入所に至った経緯、療養所での生活や人間関係、結婚、家族との関係、そして解放、晩年まで、一生涯を語る。

2016:7./ 177p
 978-4-8122-1554-8
 本体 ¥2,200+税



毎日新聞 2016/07/17



ねないこはわたし
 せな けいこ 著
 文藝春秋
 あのおばけはいかに生まれたか。「ねないこだれだ」の名絵本作家が、自らの創作の源泉やおばけとのかかわりを、貴重な資料とともに綴る。フルカラーの貼り絵原画も満載。

2016:7./ 125p
 978-4-16-390484-9
 本体 ¥1,450+税



毎日新聞 2016/07/17



筋金入りのヘタレになれ(ベスト新書 515)
 島田 雅彦 著
 ベストセラーズ
 世論はなぜこうも不寛容なのか?懐の深い、筋の通ったヘタレでなければ、このふざけた世の中を渡ってゆけない。愚行、虚栄心、性欲、破壊衝動、嫉妬…。作家・島田雅彦が、炎上を恐れず人生の嗜み方を語る。

2016:6./ 247p
 978-4-584-12515-1
 本体 ¥780+税



毎日新聞 2016/07/17

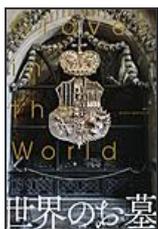


ウェブでメンを食うということ
 中川 淳一郎 著
 毎日新聞出版
 インターネットが爆発的に普及する前夜から現場で細かな作業をし続けてきた男の視点で、「あの時」に起きていた出来事やインターネット業界の発展の様子などを綴り、その時々「空気」を現場視点で描く。

2016:7./ 247p
 978-4-620-32385-5
 本体 ¥1,100+税



毎日新聞 2016/07/17

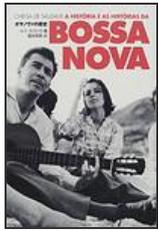


世界のお墓
 幻冬舎
 ナポレオンが造った墓地の島、死因が絵で彫られた墓標、宙に浮く棺桶、オットセイがくつろぐ墓地…。陽気なものから奇怪なものまで、世界各地のお墓 52カ所を美しい写真で紹介する。

2016:7./ 127p
 978-4-344-02967-5
 本体 ¥1,600+税



毎日新聞 2016/07/17



ボサノヴァの歴史

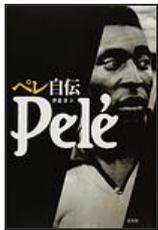
ルイ・カストロ、国安 真奈 著
音楽之友社

ブラジル音楽界を一変させたムーブメント、ボサノヴァはいつ、どこで、誰の手によって生まれ、広まったのか? 誕生日前夜から、革命的なリズムの登場とその衝撃、全世界への飛躍までを描く。92年 JICC 出版局刊の改訳。

2001:2./ 510p
978-4-276-23681-3
本体 ¥4,200+税



毎日新聞 2016/07/24



ペレ自伝

ペレ、伊達 淳 著
白水社

知られざるエピソード満載の、自伝の決定版。

2008:4./ 380p,48p
978-4-560-02630-4
本体 ¥2,800+税



毎日新聞 2016/07/24



日本の弓術(岩波文庫 青 661-1)

オイゲン・ヘリゲル、柴田 治三郎 著
岩波書店

的にあてることを考えるな、ただ弓を引き矢が離れるのを待って射あてるのだ、という阿波師範の言葉に当惑しながら著者は六年の歳月を過ごし、その体験をふまえて講演を行なった。

1982:10./ 122p
978-4-00-336611-0
本体 ¥480+税



毎日新聞 2016/07/24



日本地理学人物事典<近世編>

岡田 俊裕 著
原書房

日本中を「実測」して精確な地図作製に命を賭けた伊能忠敬、独創的な大宇宙論を展開した商人学者の山片蟠桃など、17世紀から19世紀半ばまでに活躍した地理学者44名を取り上げ、その生涯と業績を紹介する。

2011:5./ 341p
978-4-562-04694-2
本体 ¥4,800+税



毎日新聞 2016/07/24



日本地理学人物事典<近代編 1>

岡田 俊裕 著
原書房

学界を常にリードし、大きな功績を残した山崎直方、京都大学の地理学教室を創設した小川琢治など、幕末の1830年代から明治中期までに生まれた地理学者・地理教育学者57名を取り上げ、その生涯と業績を紹介する。

2011:12./ 482p
978-4-562-04710-9
本体 ¥6,800+税



毎日新聞 2016/07/24



日本地理学人物事典<近代編 2>

岡田 俊裕 著
原書房

地政学を日本に紹介した飯本信之、膨大な量の古地図を収集し普及させた秋岡武次郎など、日清・日露戦争の戦間期(1895?1904年)に生まれた地理学者43名を取り上げ、その生涯と業績を紹介する。

2013:2./ 369p
978-4-562-04711-6
本体 ¥6,800+税



毎日新聞 2016/07/24



マクナイーマ〜つかみどころのない英雄〜(創造するラテンアメリカ 3)

マリオ・ヂ・アンドラーヂ 著
松籟社

ジャングルに生まれた英雄マクナイーマの、自由奔放で予想のつかない物語。インディオに伝わるおとぎ話の数々を組み合わせ、インディオの言語から取り込んだ単語を各所に散りばめた、ブラジル文学の極点的小説。

2013:6./ 261p
978-4-87984-316-6
本体 ¥1,800+税



毎日新聞 2016/07/24



日本地理学人物事典<現代編 1>

岡田 俊裕 著
原書房

本巻では、1905年から1914年までに生まれ、優れた研究・教育業績をあげた43名の地理学者を取り上げる。彼らが、戦後の混乱のなかで、地理学・地理教育の新たな構築に力を注ぎ、その後の展開にどのように貢献したかを描く。

2014:7./ 483p
978-4-562-04712-3
本体 ¥7,500+税



毎日新聞 2016/07/24



海洋アジア vs.大陸アジア～日本の国家戦略を考える～(セミナー・知を究める 1)

白石 隆 著
ミネルヴァ書房

戦後70年を迎え、日本が進むべき道とは

2016:2./ 3p,275p,7p
978-4-623-07571-3
本体 ¥2,400+税



毎日新聞 2016/07/24



放射線必須データ32～被ばく影響の根拠～

田中 司朗、角山 雄一、中島 裕夫、坂東 昌子 編
創元社

放射線被ばくの影響について丁寧に解説する

2016:3./ 247p
978-4-422-41090-6
本体 ¥2,800+税



毎日新聞 2016/07/24



日本地理学人物事典<現代編 2>

岡田 俊裕 著
原書房

全巻完結!初の本格的な人物事典。研究の学際化と応用化。1915年から1923年の間に生まれた地理学者35名。

2016:6./ 549p
978-4-562-04713-0
本体 ¥7,500+税



毎日新聞 2016/07/24



憲法って、どこにあるの?～みんなの疑問から学ぶ日本国憲法～

谷口 真由美 著
集英社

安保法制や憲法改正論議などで関心が高まる日本国憲法。だが憲法のことをきちんと理解している人は意外に少ない。大阪の「おばちゃん」憲法学者が、あなたの憲法への疑問に庶民目線でお答えします!

2016:6./ 221p
978-4-08-786065-8
本体 ¥1,300+税



毎日新聞 2016/07/24



鏡のなかのボードレール(境界の文学)

くぼた のぞみ 著

共和国/editorial republica

詩人ボードレールと、その褐色の恋人ジャンヌ。「ジャンヌ・デュヴァル詩篇」からクツェーの小説「恥辱」までをたどり、クレオール文化の諸相を透視する。アンジェラ・カーターの短篇「ブラック・ヴィーナス」も収録。

2016:6./ 209p

978-4-907986-20-9

本体 ¥2,000+税



毎日新聞 2016/07/24



天文学者たちの江戸時代~暦・宇宙観の大転換~(ちくま新書 1198)

嘉数 次人 著

筑摩書房

日本独自の暦を初めて作った渋川春海をはじめ、海外の知と格闘し、暦や宇宙の研究に尽力した「江戸の天文学者」達の思索をたどる。

2016:7./ 219p,3p

978-4-480-06902-3

本体 ¥780+税



毎日新聞 2016/07/24



道徳の時間・園児の血

前田 司郎 著

キノブックス

5年2組、道徳の時間。男子が熱中しているとある遊びの犯人捜しが行われる「道徳の時間」と、孤高の園児のハードボイルドな幼稚園生活を描く「園児の血」の2篇を収録。『en□taxi』掲載に書き下ろしを加えて書籍化。

2016:6./ 220p

978-4-908059-41-4

本体 ¥1,500+税



毎日新聞 2016/07/24



およばれのテーブルマナー~ポール・イテス先生とフィリップ・デュマによる~

フィリップ・デュマ、久保木 泰夫 著

西村書店

世界的ファッションブランド、エルメス家の食卓に受け継がれる子どものためのマナーが絵本になりました。

2016:7./ 39p

978-4-89013-971-2

本体 ¥1,300+税



毎日新聞 2016/07/24



少女は花の肌をむく

朝比奈 あすか 著

中央公論新社

自由奔放な野々花。プライドの高い阿佐。繊細な感性をもつ咲。一瞬で過ぎ去ってしまう少女たちの“性と生”の彷徨を掬いとった長篇。『アンデル 小さな文芸誌』連載を加筆修正し単行本化。

2016:6./ 239p

978-4-12-004858-6

本体 ¥1,500+税



毎日新聞 2016/07/24



東芝 終わりになき危機~「名門」没落の代償~

今沢 真 著

毎日新聞出版

暴かれた粉飾、債務超過ギリギリの綱渡り経営が続いた東芝に明日はあるのか。今の東芝で、何が起きているのかを報告する。毎日新聞ウェブサイト『経済プレミア』連載書籍化第2弾。

2016:7./ 171p

978-4-620-32399-2

本体 ¥1,000+税



毎日新聞 2016/07/24



村上春樹とイラストレーター～佐々木マキ、大橋歩、和田誠、安西水丸～

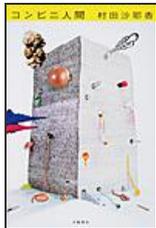
ちひろ美術館 著
ナナロク社

村上春樹と共作したイラストレーター、佐々木マキ、大橋歩、和田誠、安西水丸を取り上げ、文章と絵の相乗効果によって現れる豊かな世界とその魅力を紹介する。村上春樹、和田誠、安西水丸のコラボレーション作品も収録。

2016:7./ 239p
978-4-904292-66-2
本体 ¥1,800+税



毎日新聞 2016/07/24



コンビニ人間

村田 沙耶香 著
文藝春秋

36歳未婚女性、古倉恵子。大学卒業後も就職せず、コンビニのバイトは18年目。これまで彼氏なし。ある日、婚活目的の新入り男性、白羽がやってきて、そんなコンビニの生き方は恥ずかしいと突きつけられるが...

2016:7./ 151p
978-4-16-390618-8
本体 ¥1,300+税



毎日新聞 2016/07/24



イン・ザ・プール(文春文庫)

奥田 英朗 著
文芸春秋

水泳依存症、陰茎強直症、携帯電話依存症など、様々な病気に悩む患者たちが精神科医伊良部のもとへ。そこで待ち受ける前代未聞の体験。

2006:3./ 279p
978-4-16-771101-6
本体 ¥520+税



毎日新聞 2016/07/31



日中の120年 文芸・評論作品選<1> 共和の夢 膨張の野望

村田 雄二郎 編
岩波書店

日清戦争で東アジアにおける力関係が逆転した日本と中国。梁啓超、郭沫若、勝海舟、宮崎滔天、孫文、吉野作造、周作人らの作品をとおして、親善と連帯への希望、侵略併合への野心と警戒心が交差するさまを見る。

2016:3./ 10p,307p
978-4-00-027221-6
本体 ¥4,200+税



毎日新聞 2016/07/31



日中の120年 文芸・評論作品選<2> 敵か友か

村田 雄二郎 編
岩波書店

つかの間芽生えた協調の道は絶たれ、敵対する日本と中国は全面戦争への予兆に覆われる。文人たちは何を見、予感したのか。与謝野晶子、佐藤春夫らの作品をとおして、日中間で相互理解が深まりながらも、すれ違うさまを見る。

2016:4./ 10p,315p
978-4-00-027222-3
本体 ¥4,200+税



毎日新聞 2016/07/31



日中の120年 文芸・評論作品選<3> 侮中と抗日

村田 雄二郎 編
岩波書店

盧溝橋事件を経て両国は全面戦争に突入する。すべてをさらけ出す戦火の中、文学者たちは何を描いたのか。金子光晴、謝冰瑩、井伏鱒二、茅盾らの作品をとおして、殺戮と破壊のさなかに結ばれた日中の極限的な関係を見る。

2016:5./ 10p,315p
978-4-00-027223-0
本体 ¥4,200+税



毎日新聞 2016/07/31



つちはんみょう

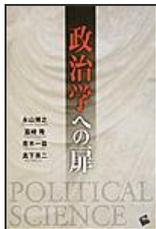
偕成社

1 ミリにも満たない小さな幼虫をめぐる、決死の旅の道程を緻密かつ力強く描く。生態調査に7年を費やした、著者渾身の新作絵本。

毎日新聞 2016/07/31

2016:4./ 39p
978-4-03-437070-4

本体 ¥2,000+税



政治学への扉

永山 博之、富崎 隆、青木 一益、真下 英二 著

一藝社

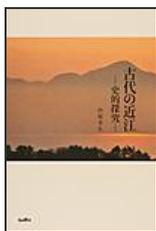
近年の研究成果を見すえた清新な入門書。現代政治を理解するために基本となる国家の意味を問いかけ、民主制の根本を明らかにする。さらに、具体的な事例を挙げながら選挙・政党・議会・官僚・メディア等の本質を示す。

毎日新聞 2016/07/31

2016:4./ 254p

978-4-86359-107-3

本体 ¥2,400+税



古代の近江～史的探究～

山尾 幸久 著

サンライズ出版

東アジア史の視点からとらえた古代の近江。第一部では古代近江を史的に分析し、第二部では紫香楽宮など全113項目を事典的に解説する

毎日新聞 2016/07/31

2016:5./ 35p,335p

978-4-88325-592-4

本体 ¥3,000+税



日中の120年 文芸・評論作品選<4> 断交と連帯

村田 雄二郎 編

岩波書店

侵略を悔恨する日本、中国革命、文化大革命...。激動する国際情勢のなかで文人たちは何に期待を寄せたのか。堀田善衛、謝冰心、梅蘭芳、武田泰淳、巴金、開高健らの作品をとおして、戦後の日中関係を見る。

毎日新聞 2016/07/31

2016:6./ 10p,327p

978-4-00-027224-7

本体 ¥4,200+税



スタンフォード大学マインドフルネス教室

スティーヴン・マーフィ重松、坂井 純子 著

講談社

エリートの卵たちの意識を変える感動の授業。健康からビジネスまで、マインドフルネスが教える、よりよい人生を送るための方法。

毎日新聞 2016/07/31

2016:6./ 316p

978-4-06-220170-4

本体 ¥1,700+税



九鬼周造～理知と情熱のはざまに立つ<ことば>の哲学～(講談社選書メチエ627)

藤田 正勝 著

講談社

『「いき」の構造』で知られる哲学者・九鬼周造(1888-1941年)。その生涯をたどりながら、全主要著作を明快に読み解く。

毎日新聞 2016/07/31

2016:7./ 237p

978-4-06-258630-6

本体 ¥1,600+税





日中の120年 文芸・評論作品選<5> 蜜月と軋み

村田 雄二郎 編

岩波書店

日中はどのように出会い、相互理解と誤解を重ねてきたのか。司馬遼太郎、山崎豊子、余華、閻連科らの作品をとおして、日中関係の現実と可能性を読み解く。シリーズ最終巻。

2016:7./ 10p,346p

978-4-00-027225-4

本体 ¥4,200+税



毎日新聞 2016/07/31



荒ぶる自然～日本列島天変地異録～ 復刻版

高田 宏 著

苦楽堂

名著『言葉の海へ』著者が遺した災害紀行を復刻。福井地震、浅間山大噴火、伊勢湾台風、天竜川三六洪水、有珠山噴火、狩野川台風、三八豪雪、伊豆大島噴火、三陸沿岸大津波、桜島大正噴火、室戸台風、下北ヤマセ冷害。地図、年表、地名索引を新規収録。

2016:6./ 303p,7p

978-4-908087-03-5

本体 ¥1,800+税



毎日新聞 2016/07/31



生きてるぜ!～ロックスターの健康長寿力～(PHP新書 1052)

大森 庸雄 著

PHP研究所

ミック・ジャガー、ポール・マッカートニー、ステイニング…。1960?70年代、音楽界に革命を起こした大御所ロックスターの人生を振り返り、生涯現役を続ける秘訣とアンチエイジングの秘密をひも解く。

2016:7./ 187p

978-4-569-83118-3

本体 ¥820+税



毎日新聞 2016/07/31